

平成 20 年 度

松江市公営企業会計決算審査意見書

松 江 市 監 査 委 員

監 第 92 号
平成 21 年 8 月 31 日

松江市長 松浦正敬 様

松江市監査委員 小松原 操
松江市監査委員 児玉泰州
松江市監査委員 比良幸男

平成20年度松江市公営企業会計決算の審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された平成20年度松江市公営企業会計の決算について審査を行ったので、意見を提出します。

目 次

第 1	審 査 の 対 象	1
第 2	審 査 の 期 間	1
第 3	審 査 の 方 法	1
第 4	審 査 の 結 果	1
第 5	決 算 の 概 要	1
	第 1 表 事業別決算規模の推移	1
	第 2 表 事業別損益収支の状況	2
	第 3 表 事業別資本的収入及び支出	2
	第 4 表 事業別企業債発行及び償還の状況	3
	第 5 表 職員数の状況	3
	第 6 表 職員給与費の状況	3
第 6	審 査 概 要 ・ 意 見	4
	水道事業会計	4
	第 7 表 水系別給水量	4
	第 8 表 有収水量の推移	5
	第 9 表 給水収益の増減原因	5
	第 10 表 営業収支比率等の推移	6
	第 11 表 経営資本営業利益率等の推移	7
	第 12 表 財務分析比率の推移	8
	ガス事業会計	10
	第 13 表 用途別都市ガス販売実績の推移	10
	第 14 表 都市ガス及び液化石油ガス販売量の推移	11
	第 15 表 ガス売上の増減原因	11
	第 16 表 営業収支比率等の推移	12
	第 17 表 経営資本営業利益率等の推移	12
	第 18 表 財務分析比率の推移	13
	自動車運送事業会計	15
	第 19 表 券種別輸送人員の推移	15
	第 20 表 定期旅客及び貸切旅客の輸送人員の推移	16
	第 21 表 定期旅客運送収益の増減原因	16
	第 22 表 営業収支比率等の推移	17
	第 23 表 経営資本営業利益率等の推移	17
	第 24 表 財務分析比率の推移	18
	駐車場事業会計	20
	第 25 表 駐車場別駐車台数の推移	20
	第 26 表 駐車場別駐車実績	21
	第 27 表 駐車収益の増減原因	22
	第 28 表 営業収支比率等の推移	22
	第 29 表 経営資本営業利益率等の推移	23
	第 30 表 財務分析比率の推移	23
	病院事業会計	25
	第 31 表 患者数の推移	25
	第 32 表 地域別患者の利用状況	26
	第 33 表 救急車搬送患者数	26
	第 34 表 入院・外来収益の増減原因	27
	第 35 表 一般会計からの繰入金の状況	27
	第 36 表 100床当たり職員数	28
	第 37 表 職員給与費比率	28
	第 38 表 営業収支比率等の推移	29
	第 39 表 経営資本営業利益率等の推移	29
	第 40 表 財務分析比率の推移	30

- (注) 1. 文中及び各表中の数値・比率は表示単位未満を四捨五入し、単位未満の数値を調整した。したがって、合計と内訳の計、差し引き等が一致しない場合もある。
2. 各表中の符号の用法は、次のとおりである。
「0.0」... 該当数値はあるが、単位未満のもの
「 - 」... 該当数値のないもの
3. 人件費は給料、手当等、賃金、報酬、法定福利費、退職給与金を含む。
4. 文中及び各表中の数値における消費税及び地方消費税の取扱いは、予算と比較するもの及び資本的収支に係るものは消費税及び地方消費税込み、その他のものは消費税及び地方消費税抜きの金額で表示した。
5. ポイントとは、百分率(%)間の単純差し引きである。
6. 各表中における平成16年度数値は、通年ベースの数値である。

経営分析表について

営業収支比率

営業活動によって生じた収益とそれに要した費用の比率で営業活動の能率を示し、これによって経営活動の成否が判断されるものである。100%以上が望ましい。

総収支比率

すべての収益に対する費用の割合を示し、100%以上が望ましい。

経営資本営業利益率

投下された資本がどれだけ利益をあげたかを示すもので、企業によって相違があるが、設備利用の適否を判断されるもので、この比率は高い方がよい。

〔経営資本 = 資産合計 - (建設仮勘定 + 投資資産)〕

経営資本回転率

資本の活動性、回収速度を示すもので支払能力と関係し、収益性とともに資金繰りをみる。回数は多い方がよい。

営業収益営業利益率

営業収益に対する利益の割合である。営業利益は営業収益から製造、一般管理費などの原価を差し引いたものであるから、事業が効率よく行われたかを示す。利益率の高い方がよい。

固定資産構成比率

総資産に対する固定資産の比率を示している。将来の収益性を高めるには適当な投資による固定資産の増加は必要だが、反面、支払能力からみれば現金預金等の流動資産が圧迫されるので、この比率はある程度低い方がよい。このように収益性と支払能力は相反するので経営資本回転率と流動比率と調整して判断する。

自己資本構成比率

総資本に対する自己資本の割合である。自己資本は企業自らのものであって返済期限がないから、長期にわたる安定財源であり、この比率は高い方がよい。

固定資産対長期資本比率

固定資産を形成した長期の安定した資金の割合を示し、100%以下が望ましい。

流動比率

流動負債に対する流動資産の割合で、流動負債の返済能力を示している。この比率は高い方がよく、理想比率は200%以上である。100%以下は通常の場合、不良債務を有している。

当座比率

流動比率より容易に現金化できて流動負債の返済に対応できる比率を示し、流動比率を検証するために用いる。100%以上が望ましい。

平成20年度松江市公営企業会計決算審査意見

第1 審査の対象

- 平成20年度水道事業会計決算
- 平成20年度ガス事業会計決算
- 平成20年度自動車運送事業会計決算
- 平成20年度駐車場事業会計決算
- 平成20年度病院事業会計決算

第2 審査の期間

平成21年7月10日から平成21年8月6日まで

第3 審査の方法

決算審査にあたっては、市長から送付された決算書類が、各事業の経営成績及び財政状態を適正に表示し、正確に記録されているかについて、関係諸帳簿と照合するとともに、管理者及び関係職員から状況を聴取して実施した。

第4 審査の結果

審査に付された決算書類は、地方公営企業法の諸規定及び企業会計原則に準拠し作成されており、平成20年度の経営成績及び財政状態は、おおむね適正に表示しているものと認めた。

第5 決算の概要

1 決算規模

事業別決算規模の推移は、第1表のとおりである。

平成20年度の決算規模は、182億2,601万3千円で前年度に比べ4.3%減少している。

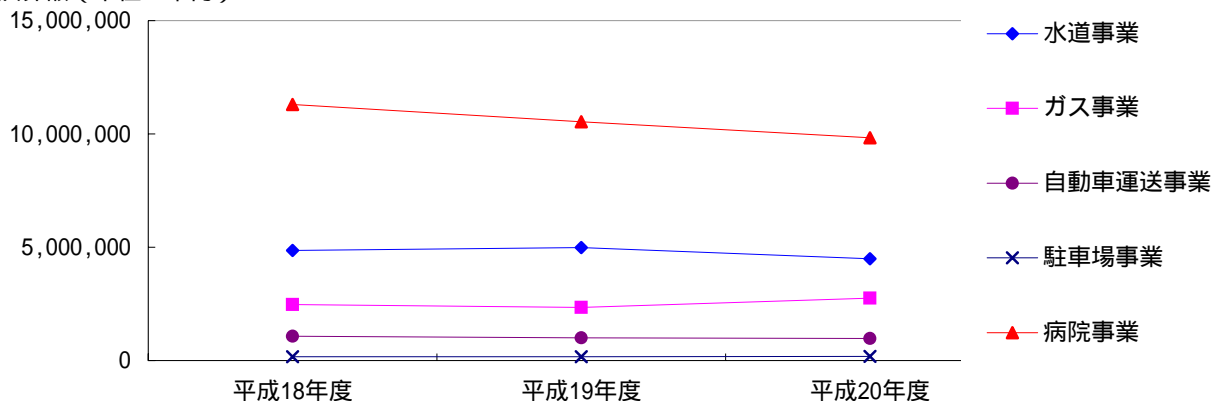
各事業の決算規模は、前年度に比べガス事業4億1,181万8千円(17.6%)、駐車場事業284万1千円(1.6%)は増加しているが、水道事業4億9,050万2千円(9.8%)、自動車運送事業3,153万5千円(3.2%)、病院事業7億440万4千円(6.7%)は減少している。

第1表 事業別決算規模の推移 (単位：千円、%)

区 分	決 算 規 模			対 前 年 度 比 率		
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
水 道 事 業	4,855,862	4,981,625	4,491,123	106.9	102.6	90.2
ガ ス 事 業	2,469,231	2,344,987	2,756,805	82.4	95.0	117.6
自 動 車 運 送 事 業	1,080,255	999,673	968,138	89.0	92.5	96.8
駐 車 場 事 業	172,840	175,942	178,783	97.4	101.8	101.6
病 院 事 業	11,295,964	10,535,568	9,831,164	62.9	93.3	93.3
計	19,874,152	19,037,795	18,226,013	73.9	95.8	95.7

(注) 決算規模 = 総費用 - 減価償却費 + 資本的支出 (消費税及び地方消費税込み)

決算額 (単位：千円)



2 収益的収支の状況

全事業の損益収支の状況は、第2表のとおりである。

当年度の総収益は、158億660万1千円で、前年度に比べ0.1%減少し、総費用は167億1,292万8千円で1.9%の減少となっており、この結果、収支差し引き9億632万7千円の当年度純損失となっている。事業別にみると、総収益は水道事業0.7%、ガス事業2.6%、自動車運送事業0.4%で増加しているが、駐車場事業1.2%、病院事業1.0%は減少している。

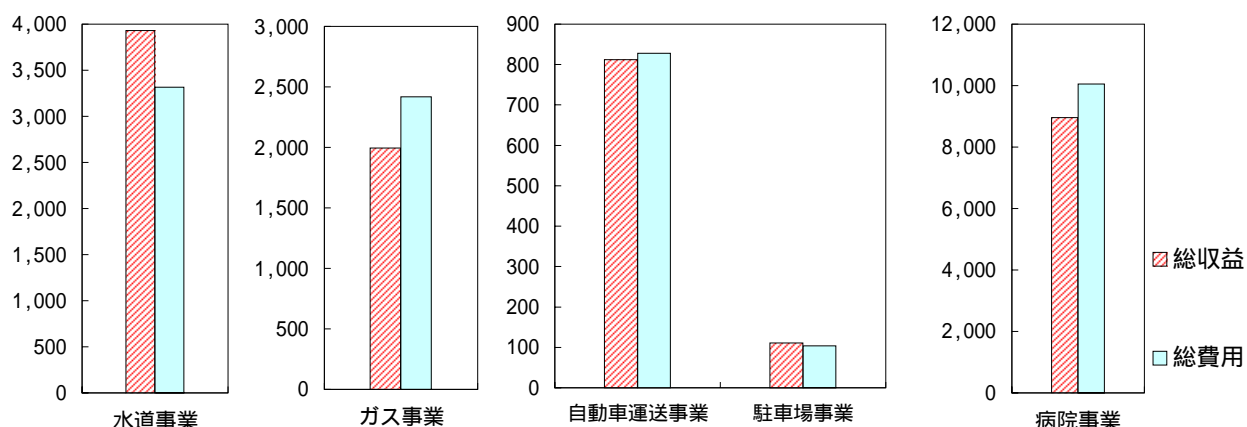
また、総費用はガス事業10.2%で増加しているが、水道事業2.0%、自動車運送事業4.2%、駐車場事業5.6%、病院事業4.2%は減少している。

その結果、水道事業で6億1,467万7千円、駐車場事業で712万5千円の当年度純利益を計上し、ガス事業で4億2,341万6千円、自動車運送事業で1,580万9千円、病院事業で10億8,890万4千円の当年度純損失を計上している。

第2表 事業別損益収支の状況 (単位：千円)

区分	水道事業	ガス事業	自動車運送事業	駐車場事業	病院事業	計
総収益	3,929,908	1,994,351	812,102	110,953	8,959,287	15,806,601
総費用	3,315,231	2,417,767	827,911	103,828	10,048,191	16,712,928
当年度純損失	614,677	423,416	15,809	7,125	1,088,904	906,327

(単位：百万円)



3 資本的収支の状況

全事業の資本的収支の状況は、第3表のとおりである。

資本的収入額は、19億3,954万4千円で、前年度に比べ7億4,748万5千円(62.7%)増加し、資本的支出は41億6,279万2千円で、5億3,742万6千円(11.4%)減少している。

資本的収入の主なものは他会計補助・負担金8億779万7千円、投資有価証券4億9,971万7千円である。

資本的支出の主なものは企業債償還金23億7,052万4千円、建設改良費13億6,942万7千円である。

第3表 事業別資本的収入及び支出 (単位：千円)

区分	水道事業	ガス事業	自動車運送事業	駐車場事業	病院事業	計
収入額	841,193	238,217	74,722	57,006	728,406	1,939,544
支出額	1,954,908	785,773	153,308	90,857	1,177,945	4,162,791
収支差引額	1,113,715	547,556	78,586	33,851	449,539	2,223,247
収支不足額	1,113,715	547,556	78,586	33,851	449,539	2,223,247
補てん財源	1,113,715	432,116	55	33,851	449,539	2,029,276

(注) ガス事業の補てん財源でなお不足する額115,440千円及び自動車運送事業の補てん財源でなお不足する額78,531千円は、それぞれ一時借入金及び長期借入金で措置されている。

4 企業債の状況

事業別企業債の状況は、第4表のとおりである。

当年度の発行総額は、9,880万円である。当年度末の企業債残高は、384億7,986万円で、前年度に比べ22億7,172万4千円(5.6%)減少している。

第4表 事業別企業債発行及び償還の状況 (単位：千円)

区 分	水道事業	ガス事業	自動車 運送事業	駐車場事業	病院事業	計
平成20年度 発行額	0	48,800	0	0	50,000	98,800
平成19年度 発行額	0	0	0	0	111,300	111,300
平成20年度 償還額	735,719	419,902	27,029	86,763	1,101,111	2,370,524
平成19年度 償還額	1,775,359	401,733	35,918	85,544	1,110,168	3,408,722
平成20年度未償還残高	10,145,845	6,086,577	28,717	668,003	21,550,718	38,479,860
平成19年度未償還残高	10,881,564	6,457,679	55,746	754,766	22,601,829	40,751,584

5 繰入金の状況

一般会計からの繰入金総額は、21億5,975万円で前年度に比べ1,514万円(0.7%)減少している。

6 職員数及び給与費

職員数の状況は、第5表のとおりである。

職員数は、損益勘定所属職員619人、資本勘定所属職員10人、合計629人で前年度と比べて14人増加している。

職員給与費の状況は、第6表のとおりである。

損益勘定所属職員の給与費は59億6,874万3千円で、前年度に比べ1,826万5千円(0.3%)増加し、資本勘定所属職員の給与費は7,703万1千円で、413万9千円(5.1%)減少している。

第5表 職員数の状況 (単位：人、%)

区 分	水道事業	ガス事業	自動車 運送事業	駐車場事業	病院事業	計
損益勘定						
平成20年度	70	37	35	1	476	619
平成19年度	76	38	35	1	454	604
増 減	6	1	0	0	22	15
増 減 率	7.9	2.6	0.0	0.0	4.8	2.5
資本勘定						
平成20年度	6	4	0	0	0	10
平成19年度	6	5	0	0	0	11
増 減	0	1	0	0	0	1
増 減 率	0.0	20.0	-	-	-	9.1

(注) 職員数は管理者を含む。

第6表 職員給与費の状況 (単位：千円、%)

区 分	水道事業	ガス事業	自動車 運送事業	駐車場事業	病院事業	計
損益勘定						
平成20年度	683,894	304,450	508,438	24,155	4,447,807	5,968,744
平成19年度	740,570	356,735	534,952	24,956	4,293,265	5,950,478
増 減	56,676	52,285	26,514	801	154,542	18,266
増 減 率	7.7	14.7	5.0	3.2	3.6	0.3
資本勘定						
平成20年度	44,096	32,935	0	0	0	77,031
平成19年度	42,716	38,454	0	0	0	81,170
増 減	1,380	5,519	0	0	0	4,139
増 減 率	3.2	14.4	-	-	-	5.1

第6 審査概要・意見

水道事業会計

1 事業の概要

当年度は、夏場の少雨により年間降水量としては平年の8割程度であったが、一年を通しては安定した水の供給が行われている。前年度に比べ総給水量は258,499m³(1.3%)、有収水量は144,045m³(0.8%)それぞれ減少している。有収率については、0.5ポイント向上し92.6%となっている。国の水道事業再編の方針を受けて必要となった上水道と簡易水道との統合計画を策定され、国へ提出されている。また、水道が通水を開始してから90年を迎え、記念事業を実施されている。

建設改良事業としては、配水管整備工事、老朽管布設替工事による配管網の整備などが実施されている。ライフライン対策については、年次的に行なわれている口径75ミリ以上の管の布設及び布設替工事において耐震継手管の使用に努められ、その進捗率は28.11%となっている。

2 業務の状況

当年度の業務実績は、第101表のとおりである。

総給水量は、18,900,836m³で前年度に比べ258,499m³(1.3%)減少している。

水系別給水量の状況は、第7表のとおりである。

有収水量は、17,508,140m³で前年度に比べ144,045m³(0.8%)減少となり、有収率は0.5ポイント向上している。また、給水新設戸数は1,353戸となっている。

各水道事業別にみると、松江水道事業の有収水量は15,514,704m³で前年度に比べ242,615m³(1.6%)、松江鹿島水道事業は1,514,229m³で前年度に比べ17,173m³(1.1%)増加し、玉湯水道事業は1,134,454m³で18,401m³(1.6%)減少している。

また、有収率は松江水道事業が93.0%で前年度に比べ0.3ポイント、松江鹿島水道事業は93.8%で2.8ポイント、玉湯水道事業は90.3%で1.9ポイントともに向上している。

有収水量の推移は第8表のとおりである。

口径別給水実績は第107表のとおりである。

第7表 水系別給水量 (単位：m³、%)

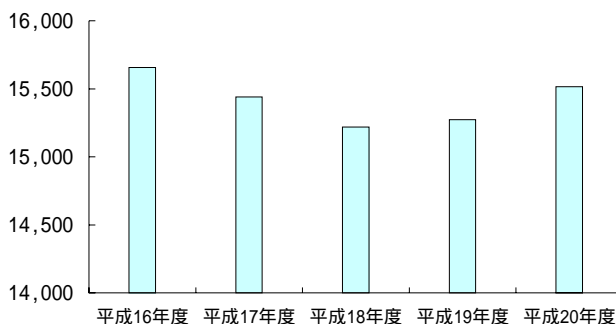
区分	平成20年度 A		平成19年度 B		増減量	A/B
		構成比率		構成比率		
松江水道事業	16,685,893	85.3	16,479,155	84.8	206,738	101.3
忌部	5,085,748	26.0	4,809,108	24.8	276,640	105.8
左水	166,202	0.8	167,547	0.9	1,345	99.2
布部(島根県)	3,650,000	18.7	3,660,000	18.8	10,000	99.7
山佐(島根県)	7,783,943	39.8	7,842,500	40.4	58,557	99.3
松江鹿島水道事業	1,614,568	8.3	1,645,223	8.5	30,655	98.1
柿原池	959,321	4.9	1,375,408	7.1	416,087	69.7
補給水(松江水道)	655,247	3.4	269,815	1.4	385,432	242.9
玉湯水道事業	1,255,622	6.4	1,304,772	6.7	49,150	96.2
玉造	507,452	2.6	593,085	3.1	85,633	85.6
柳井	22,865	0.1	15,246	0.1	7,619	150.0
柳井(斐川宍道水道)	662,923	3.4	633,182	3.3	29,741	104.7
山佐(島根県)	62,382	0.3	63,259	0.3	877	98.6
計	19,556,083	100.0	19,429,150	100.0	126,933	100.7

(注)3事業の計は、松江水道事業から松江鹿島水道事業への補給水量を含む。

第8表 有収水量の推移 (単位：m³)

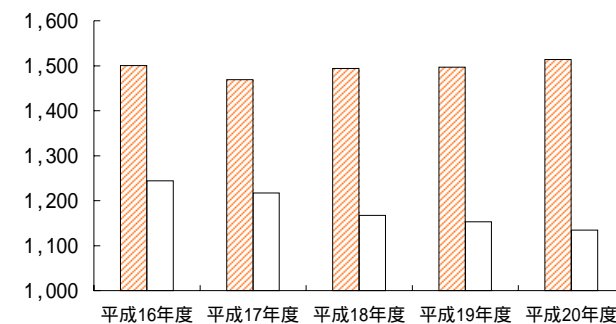
区分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
松江水道事業	15,655,404	15,440,805	15,219,842	15,272,089	15,514,704
松江鹿島水道事業	1,500,195	1,469,100	1,494,177	1,497,056	1,514,229
玉湯水道事業	1,243,843	1,216,863	1,167,445	1,152,855	1,134,454

単位：千m³



□ 松江水道事業

単位：千m³



■ 松江鹿島水道事業 □ 玉湯水道事業

3 収益的収支の状況

収益的収入及び支出予算の執行状況は、第102表のとおりである。

事業収益の決算額は4,123,489千円で、予算額に対し100.1%の執行率となっている。

また、事業費用の決算額は3,483,121千円で、予算額に対し98.8%の執行率となっている。

損益収支の状況は、第105表比較損益計算書のとおりである。

- (1) 総収益は3,929,908千円で、前年度と比べ26,983千円(0.7%)増加している。
- (2) 総費用は3,315,231千円で、前年度に比べ66,550千円(2.0%)減少し、収支差し引き614,677千円の純利益となっている。
- (3) 営業収益を各水道事業別に前年度と比較すると、松江水道事業は3,250,711千円で8,573千円(0.3%)、松江鹿島水道事業は363,079千円で2,826千円(0.8%)、玉湯水道事業は265,876千円で63千円(0.0%)増加している。

給水収益の増減原因を1m³当たり単価と給水量から分析してみると第9表のとおりである。

第9表 給水収益の増減原因

項目	給水収益			
	松江水道事業	松江鹿島水道事業	玉湯水道事業	
m ³ 当たり単価の 差額によるもの	前年度単価との差額 …… A (円)	2.69	3.52	3.45
	当年度給水量 …… B (m ³)	15,514,704	1,514,229	1,134,454
	A × B …… C (千円)	41,714	5,334	3,917
給水量の増減 によるもの	給水量の対前年度増減量 …… D (m ³)	242,615	17,173	18,401
	前年度m ³ 当たり単価 …… E (円)	205.43	235.18	230.18
	D × E …… F (千円)	49,841	4,039	4,235
増収額 (C+F) (千円)	8,127	9,373	318	

(注) 給水量 = 有収水量

平成20年度供給単価 松江水道事業202円75銭、松江鹿島水道事業238円71銭、玉湯水道事業233円63銭

松江水道事業給水収益 = 給水収益 + その他の営業収益・雑収益(松江鹿島補給水)

- (4) 営業外収益を各水道事業別に前年度と比較すると、松江水道事業は44,379千円で12,119千円(37.6%)、松江鹿島水道事業は2,582千円で245千円(10.5%)、玉湯水道事業は401千円で277千円(223.4%)増加している。
- (5) 営業費用を各水道事業別に前年度と比較すると、松江水道事業は2,453,225千円で2,339千円(0.1%)、松江鹿島水道事業は367,652千円で18,358千円(5.3%)、玉湯水道事業は224,066千円で8,466千円(3.9%)増加している。
- (6) 営業外費用を各水道事業別に前年度と比較すると、松江鹿島水道事業は53,853千円で1,194千円(2.3%)増加し、松江水道事業は195,780千円で94,969千円(32.7%)、玉湯水道事業は20,655千円で1,938千円(8.6%)減少している。
- (7) 費用節別の比較状況は第104表のとおりである。
人件費の総費用に占める割合は20.6%で、前年度より1.3ポイント低下している。
また、営業収益に対する割合は17.6%で、前年度より1.5ポイント低下している。
- (8) 不納欠損額及び件数は、2,286,676円、474件である。
- (9) 過去3年間の収支状況は第109表のとおりである。

4 給水原価

1m³当たりの収支状況は、第108表のとおりである。

松江水道事業は供給単価202円75銭、給水原価167円10銭となっている。松江鹿島水道事業は供給単価238円71銭、給水原価278円36銭となっている。玉湯水道事業は供給単価233円63銭、給水原価215円72銭となっている。

5 経営分析

- (1) 事業の収益性を表わす分析表は第10表のとおりである。

営業収支比率は128.4%、総収支比率は118.5%となっている。

これを各水道事業別に前年度と比較すると、営業収支比率は、松江水道事業は133.9%で1.0ポイント向上しているが、松江鹿島水道事業は98.8%で4.3ポイント、玉湯水道事業は118.7%で4.6ポイント低下している。

総収支比率は、松江水道事業は124.5%で5.1ポイント向上しているが、松江鹿島水道事業は86.8%で3.4ポイント、玉湯水道事業は108.8%で2.8ポイント低下している。

第10表 営業収支比率等の推移 (単位：%)

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	備 考	
営業収支比率	松江水道	127.4	128.8	128.4	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$
	松江鹿島水道	130.2	132.9	133.9	
	玉湯水道	123.8	103.1	98.8	
		99.8	123.3	118.7	
総収支比率	松江水道	112.6	115.4	118.5	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$
	松江鹿島水道	115.3	119.4	124.5	
	玉湯水道	105.0	90.2	86.8	
		91.0	111.6	108.8	

- (2) 投下した経営資本に対する営業利益等を示す表は、第11表のとおりである。

経営資本営業利益率は、前年度に比べ0.2ポイント低下している。また、資本の活動性及び回収速度を示す経営資本回転率は、前年度と変わらず0.1回となっている。

営業収益営業利益率については、松江水道事業は24.5%で0.1ポイント向上しているが、松江鹿島水道事業は1.3%で4.3ポイント、玉湯水道事業は15.7%で3.2ポイント低下している。

経営資本営業利益率等の推移

第11表

区 分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	備 考
経営資本営業利益率(%)	-	2.8	3.1	2.9	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本}} \times 100$
経営資本回転率(回)	-	0.1	0.1	0.1	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$
営業収益営業利益率(%)	松江水道	20.9	22.0	21.5	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$
	松江鹿島水道	22.5	24.4	24.5	
	松江鹿島水道	19.2	3.0	1.3	
	玉湯水道	0.2	18.9	15.7	

(注) 経営資本 = 資産合計 - (建設仮勘定 + 投資資産)

6 資本的収支の状況

資本的収入及び支出予算の執行状況は、第103表のとおりである。

資本的収入の決算額は841,193千円で、予算額に対して92.5%の執行率となっている。

また、資本的支出の決算額は1,954,908千円で、予算額に対して78.3%の執行率となっている。収入額が支出額に対し不足する額1,113,715千円は、過年度分損益勘定留保資金450,255千円、当年度分損益勘定留保資金116,988千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額25,328千円、減債積立金421,144千円、建設改良積立金100,000千円で補てんされている。

建設改良事業は、拡張事業で上東川津町水道未普及地域解消事業第二期工事24,805千円、改良事業では乃白ポンプ場ポンプ井築造工事239,634千円、乃白ポンプ井電気計装設備工事46,489千円、市道北松江西生馬線配水管布設替工事48,353千円などが実施されている。

7 財政状況

財政状況は、第106表比較貸借対照表のとおりである。

資産総額は、前年度に比べ556,454千円(1.9%)増加し、29,565,874千円となっている。

このうち有形固定資産は24,704,611千円で、前年度に比べ96,194千円(0.4%)減少となっているものの、資産総額の83.6%を占めている。

有形固定資産で減少した主なものは、機械及び装置254,134千円(7.0%)、建物12,583千円(1.5%)である。

無形固定資産は、水利権が2,532千円(4.9%)減少したものの、施設利用権が4,385千円(5,769.7%)増加したことなどにより54,510千円となっている。

投資は、投資有価証券が200,329千円(40.1%)減少したことにより299,388千円となっている。

流動資産は、現金預金が821,269千円(25.6%)、前払金が39,060千円(143.6%)増加したことなどにより4,507,365千円となっている。

負債総額は、前年度に比べ333,815千円(22.6%)増加し、1,809,200千円となっている。減少したものはその他流動負債50千円(1.1%)、増加したものは未払金191,400千円(41.4%)、退職給与引当金70,000千円(37.3%)、修繕引当金59,000千円(9.3%)、預り金13,465千円(7.2%)である。

資本総額は、前年度に比べ222,639千円(0.8%)増加し、27,756,674千円となっている。

資本金は、借入資本金が735,719千円(6.8%)減少したことにより17,075,733千円となっている。

資本剰余金は、工事負担金が115,159千円(3.3%)、分担金が96,748千円(2.9%)、国庫補助金が120,670千円(18.6%)増加したことなどにより9,666,264千円となっている。

利益剰余金は1,014,677千円となっており、この内訳は建設改良積立金400,000千円並びに当年度未処分利益剰余金614,677千円である。

財務分析比率の推移は、第12表のとおりである。

長期安定財源としての資本金の割合を自己資本構成比率で見ると、前年度に比べ2.2ポイント向上している。また、数値が大きいほど良好とされる流動比率は34.2ポイント、当座比率は36.5ポイント低下している。

第12表 財務分析比率の推移 (単位：%)

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	備 考
固定資産構成比率	84.3	87.4	84.8	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延勘定}} \times 100$
自己資本構成比率	52.4	57.4	59.6	$\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$
固定資産対長期資本比率	87.4	89.4	87.3	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債}} \times 100$
流動比率	442.2	559.0	524.8	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
当座比率	439.2	549.8	513.3	$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$

8 むすび

当年度の運営状況を各水道事業ごとに前年度と比較すると、松江水道事業では、有収水量は15,514,704^mで242,615^m(1.6%)増加し、有収率は93.0%で0.3ポイント向上している。営業収益は、水需要の減少傾向が続いている影響で、給水収益37,596千円(1.2%)が減少したものの、受託工事収益41,454千円(49,944.6%)などの増加により8,573千円(0.3%)増加している。営業外収益は受取利息及び配当金9,933千円(56.3%)の増などにより12,119千円(37.6%)増加している。また、固定資産売却による特別利益2,880千円を計上しており、事業収益全体では23,572千円(0.7%)増加している。費用では、営業費用は人件費46,727千円(7.3%)、請負工事費11,095千円(22.5%)、減価償却費10,171千円(1.3%)などが減少したものの、修繕費46,526千円(27.1%)、委託料8,308千円(5.1%)、動力費8,522千円(11.8%)、資産減耗費8,101千円(61.0%)の増などにより2,339千円(0.1%)増加している。営業外費用は支払利息105,979千円(36.5%)の減などにより94,969千円(32.7%)減少しており、事業費用全体で92,630千円(3.4%)減少している。

松江鹿島水道事業では、有収水量は1,514,229^mで17,173^m(1.1%)増加し、有収率は93.8%で2.8ポイント向上している。営業収益はその他営業収益6,543千円(80.1%)が減少したものの、給水収益9,373千円(2.7%)が増加したことなどにより2,826千円(0.8%)増加している。また、営業外収益は245千円(10.5%)増加しており、事業収益全体では3,071千円(0.8%)増加している。営業費用は人件費9,876千円(12.4%)、請負工事費7,284千円(皆減)などが減少したものの、補給水費45,724千円(83.2%)の増などにより18,358千円(5.3%)増加している。営業外費用は支払利息1,636千円(3.1%)の減、雑支出2,830千円(665.9%)の増により1,194千円(2.3%)増加しており、事業費用全体で19,552千円(4.9%)増加している。

玉湯水道事業は、有収水量は1,134,454^mで18,401^m(1.6%)減少し、有収率は90.3%で1.9ポイント向上している。営業収益は給水収益318千円(0.1%)の減、その他営業収益381千円(85.0%)の増により63千円(0.0%)増加している。また、営業外収益は277千円(223.4%)増加しており、事業収益全体では340千円(0.1%)増加している。営業費用は受水費7,114千円(8.7%)が減ったものの、修繕費6,824千円(39.6%)、減価償却費4,268千円(7.3%)、資産減耗費5,176千円(363.5%)が増加したことなどにより8,466千円(3.9%)増加している。営業外費用は支払利息2,216千円(9.8%)の減などにより1,938千円(8.6%)減少しており、事業費用全体では6,528千円(2.7%)増加している。

なお、3事業をあわせた収支は、事業収益3,929,908千円、事業費用3,315,231千円で、収支差引614,677千円の当年度純利益となっている。

建設改良事業については、配水管整備工事、老朽管布設替工事による配管網の整備、上東川津町未普及地域解消事業、乃白ポンプ場ポンプ井築造工事などが実施されている。

ライフライン対策については、年次的に行なわれている口径75ミリ以上の管の布設及び布設替工事において耐震継手管の使用に努められ、その進捗率は28.11%となっている。

審査意見

当年度は、前年度に引き続いて行財政改革の推進による職員数の削減や施設整備計画の見直しによる新規建設事業費の大幅な圧縮を図られている。有収率については、継続して漏水調査・修繕を実施され前年度に比べて0.5ポイント向上し92.6%となっている。また、20年4月から滞納整理業務に査定制度を導入され収納率は向上しており、成果が現れている。また、補償金免除繰上償還制度を積極的に活用され、企業債残高は前年度に比べ7億3,000万円余減少し101億円余となっている。前年度の繰上償還により当年度は約7,600万円の支払利息の軽減効果も現れている。

損益状況について、収益の主体である給水収益は、松江鹿島水道事業が前年度に比べて若干増収となったものの、節水型生活様式の定着や大口需要者の地下水利用などによる使用水量の減少により、松江水道事業と玉湯水道事業においては減収となっている。総収益では、受取利息などの増加により2,600万円余増収となっている。費用については、松江水道事業と玉湯水道事業で動力費や修繕費などが、松江鹿島水道事業では補給水費などが増加したものの、退職者不補充などによる人件費の削減、支払利息の大幅な減や受水費などの減少により総費用は前年度に比べて6,600万円余減少しており、結果として3事業合計の純利益は前年度に比べ9,300万円余増加して、6億1,400万円余となっている。

今後の事業運営にあたっては、月毎の営業実績について残高試算表や経営指標等を用いた経営会議を定期的に開催し、全職員が経営状況についての共通認識を持って業務遂行に邁進されたい。また、有収率の動向は収支にも大きく影響を与えられる。今後とも漏水調査を継続され、目標とされている95%を目指し努力されたい。なお、資金運用については、資金計画を精査のうえ、一層効率的で適切な運用を図られたい。

今後の大きな課題としては、35施設ある簡易水道の上水道事業への統合や、23年度の尾原ダム供用開始に向けた受水費の確定などがあり、将来の水道事業会計に与える影響は非常に大きい。これらの課題について明確な方向性を決定の上、第2次経営戦略プランを策定され、今後とも安全安心な水の安定供給と健全経営を望むものである。

ガ ス 事 業 会 計

1 事業の概要

当年度の都市ガス販売量は、医療用での運転調整及び電化、商業用での大型商業店舗の増床工事に伴う一部営業休止、家庭用での需要家の減等により、前年度に比べ566,321^m減少している。また、供給戸数は217戸減少し、供給延戸数も3,603戸減少している。液化石油ガス販売量は、前年度に比べ29,778.7kg、供給戸数は49戸減少している。

保安対策については、経年管対策を重点的に進め、安定供給と保安の確保が図られている。

建設改良事業は、拡張工事5路線、改良工事9路線などが実施され、向島工場跡地の土壌対策工事も実施されている。

2 業務の状況

当年度の業務実績は、第110表のとおりである。

都市ガスの製造量は、8,363,960^mで前年度に比べ600,369^m(6.7%)減少し、販売量は8,216,007^mで前年度に比べ566,321^m(6.4%)減少している。

販売量率は、98.2%で前年度に比べ0.2ポイント向上している。

液化石油ガスの販売量は、1,487,173.6kgで前年度に比べ29,778.7kg(2.0%)減少している。

都市ガスの供給戸数は、14,881戸で前年度に比べ217戸(1.4%)減少している。

都市ガスの用途別販売実績の推移は第13表のとおりである。

1戸1月当たりの販売量を前年度と比較すると、家庭用は0.4^m(1.9%)の減、商業用は4.5^m(3.0%)の減、工業用は2.8^m(2.7%)の減、公用は12.5^m(2.1%)の減、医療用は214^m(14.5%)の減となっている。

液化石油ガスの供給戸数は、2,807戸で前年度に比べ49戸(1.7%)減少している。

都市ガス及び液化石油ガスの販売量の推移は、第14表のとおりである。

第13表 用途別都市ガス販売実績の推移

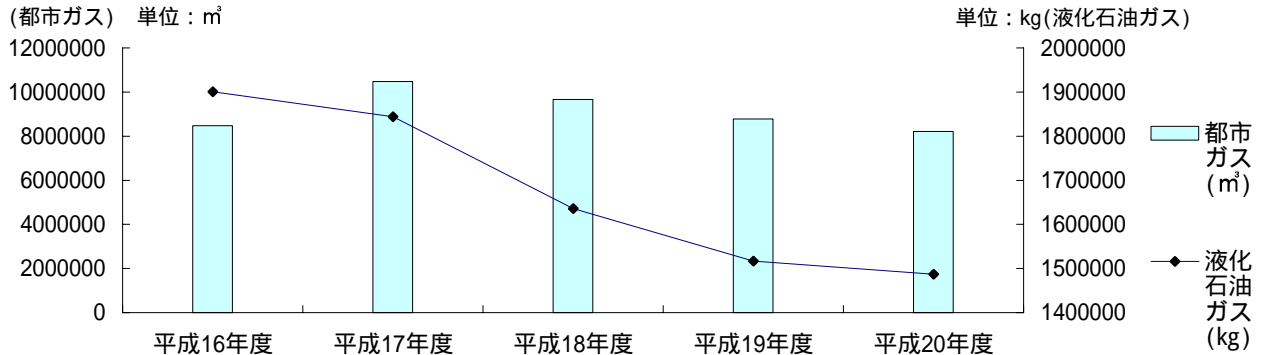
用途	項目 年度	供給			供給延			販売量			1戸1月 当たり 販売量	
		戸数 (戸)	対前年 度比率 (%)	構成 比率 (%)	戸数 (戸)	対前年 度比率 (%)	構成 比率 (%)	(^m)	対前年 度比率 (%)	構成 比率 (%)	(^m)	対前年 度比率 (%)
家庭用	平成18年度	14,002	100.1	90.6	168,402	99.7	90.5	3,581,650	99.4	37.1	21.3	100.0
	平成19年度	13,731	98.1	90.9	166,536	98.9	90.9	3,497,785	97.7	39.8	21.0	98.6
	平成20年度	13,548	98.7	91.0	163,492	98.2	91.0	3,375,266	96.5	41.1	20.6	98.1
商業用	平成18年度	1,092	95.4	7.1	13,325	96.3	7.2	2,609,195	90.9	27.0	195.8	94.4
	平成19年度	1,026	94.0	6.8	12,578	94.4	6.9	1,862,805	71.4	21.2	148.1	75.6
	平成20年度	989	96.4	6.6	12,065	95.9	6.7	1,732,790	93.0	21.1	143.6	97.0
工業用	平成18年度	12	100.0	0.1	144	93.5	0.1	15,055	93.4	0.2	104.5	99.9
	平成19年度	12	100.0	0.1	144	100.0	0.1	14,855	98.7	0.2	103.2	98.8
	平成20年度	12	100.0	0.1	144	100.0	0.1	14,451	97.3	0.2	100.4	97.3
公用	平成18年度	242	98.0	1.6	2,929	100.8	1.6	1,652,359	89.3	17.1	564.1	88.6
	平成19年度	239	98.8	1.6	2,877	98.2	1.6	1,729,067	104.6	19.7	601.0	106.5
	平成20年度	239	100.0	1.6	2,842	98.8	1.6	1,672,383	96.7	20.4	588.5	97.9
医療用	平成18年度	104	96.3	0.7	1,292	98.4	0.7	1,806,533	84.8	18.7	1,398.2	86.2
	平成19年度	90	86.5	0.6	1,135	87.8	0.6	1,677,816	92.9	19.1	1,478.3	105.7
	平成20年度	93	103.3	0.6	1,124	99.0	0.6	1,421,117	84.7	17.3	1,264.3	85.5
計	平成18年度	15,452	99.7	100.0	186,092	99.5	100.0	9,664,792	92.3	100.0	51.9	92.7
	平成19年度	15,098	97.7	100.0	183,270	98.5	100.0	8,782,328	90.9	100.0	47.9	92.3
	平成20年度	14,881	98.6	100.0	179,667	98.0	100.0	8,216,007	93.6	100.0	45.7	95.4

(注)供給戸数は年度末現在の供給戸数。供給延戸数は年間実延べ戸数。

都市ガス及び液化石油ガス販売量の推移

第14表

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
都市ガス (m ³)	8,476,458	10,471,385	9,664,792	8,782,328	8,216,007
液化石油ガス (kg)	1,900,820	1,843,773	1,636,086	1,516,952	1,487,174



3 収益的収支の状況

収益的収入及び支出予算の執行状況は、第111表のとおりである。

事業収益の決算額は2,093,375千円で予算額に対し、99.4%の執行率となっている。

また、事業費用の決算額は2,464,089千円で予算額に対し、98.7%の執行率となっている。

損益収支の状況は、第114表比較損益計算書のとおりである。

- (1) 総収益は、1,994,351千円で前年度に比べ49,800千円(2.6%)増加している。
- (2) 総費用は、2,417,767千円で前年度に比べ223,927千円(10.2%)増加し、収支差し引き423,416千円の当年度純損失となっている。
- (3) 営業収益は1,940,997千円で前年度に比べ44,857千円(2.4%)増加している。
 主な要因として、液化石油ガス売上が23,471千円(9.1%)、機器販売収益が30,963千円(70.9%)増加したためである。
- (4) ガス売上の増減原因を1m³・kg当たり単価と販売量から分析してみると、第15表のとおりである。
 都市ガスでは、1m³当たりの単価が上昇したことによる増収が99,606千円、販売量の減少による減収が102,105千円で、差し引き2,499千円の増収となっている。液化石油ガスについては、1kg当たりの単価が上昇したことによる増収が28,524千円、販売量の減少による減収が5,053千円で、差し引き23,471千円の増収となっている。

ガス売上の増減原因

第15表

項 目	都 市 ガ ス		液 化 石 油 ガ ス		
	平成20年度	平成19年度	平成20年度	平成19年度	
m ³ ・kg当たり 単 価 の 差 額 に よ る も の	前年度単価との差額 A (円)	12.13	14.57	19.18	9.78
	当年度販売量 B (m ³ ・kg)	8,216,007	8,782,328	1,487,174	1,516,952
	A × B C (千円)	99,606	127,984	28,524	14,837
販売量の増減 に よ る も の	販売量の対前年度増減量 ... D (m ³ ・kg)	566,321	882,464	29,779	119,133
	前年度m ³ ・kg当たり単価 ... E (円)	180.29	165.72	169.69	159.91
	D × E F (千円)	102,105	146,243	5,053	19,051
増 収 額 (C+F) (千円)	2,499	18,259	23,471	4,214	

(注) 平成20年度供給単価 都市ガス1m³当たり192円42銭、液化石油ガス1kg当たり188円87銭

- (5) 営業外収益は、53,354千円で前年度に比べ4,943千円(10.2%)増加している。
 これは雑収益が4,657千円(11.5%)増加したことなどによるものである。
- (6) 営業費用は、1,860,090千円で、前年度に比べ68,406千円(3.8%)増加している。
 また、営業外費用は、353,411千円で前年度に比べ40,745千円(10.3%)減少している。
 費用別に増減をみると、増加したのは売上原価110,932千円(19.2%)、供給販売費10,150千円(1.4%)、機器販売費29,480千円(71.8%)で、減少したのは液化石油ガス販売費24,752千円

(9.6%)、受注工事費6,751千円(63.9%)、一般管理費50,653千円(30.4%)である。

節別にみると第113表のとおりである。

増加した主なものは、原料費91,831千円(15.4%)、需要開発費26,930千円(74.7%)、機器販売原価29,480千円(71.8%)、特別損失196,266千円(2,453.3%)である。減少した主なものは、退職給与金47,271千円(皆減)、修繕費10,963千円(16.4%)、企業債利息11,248千円(7.5%)、開発費の繰延勘定償却18,639千円(8.2%)、退職給与金の繰延勘定償却11,916千円(68.1%)である。

(7) 人件費の総費用に占める割合は、12.6%で前年度より3.7ポイント低下している。

また、営業収益に対する人件費の割合は15.7%で、前年度より3.1ポイント低下している。

(8) 不納欠損額は、都市ガス売上、液化石油ガス売上に対するもので1,298,600円、318件である。

(9) 過去3年間の収支状況は、第117表のとおりである。

4 部門別原価

1m³・kg当たりの収支状況は、第116表のとおりである。

都市ガス1m³当たりの原価は229円13銭で、前年度より18円86銭(9.0%)増加している。これは一般管理費の人件費が3円82銭(35.8%)減少したものの、製造原価の原料費が16円80銭(34.2%)、供給販売費の需要開発費が3円52銭(86.5%)増加したことなどによるものである。

都市ガス1m³当たりの収支は、30円40銭の純損失となっている。

液化石油ガス1kg当たりの原価は、169円46銭で前年度より17円2銭(9.1%)減少している。これは、液化石油ガス販売費の原料費が10円19銭(9.4%)減少したことなどによるものである。

液化石油ガス1kg当たりの収支は、20円22銭の純利益となっている。

5 経営分析

(1) 事業の収益性を表わす分析表は、第16表のとおりである。

収益性を前年度と比べてみると、営業収支比率は1.5ポイント低下し、総収支比率も6.1ポイント低下している。この要因は、営業収益および総収益が増加しているものの、営業費用及び総費用の大幅な増加によるものである。

区分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	備考
営業収支比率	111.6	106.4	104.1	105.8	104.3	$\frac{\text{営業収益} - \text{受注工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受注工事費}} \times 100$
総収支比率	94.4	79.1	86.5	88.6	82.5	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$

(2) 投下した経営資本に対する営業利益を示す表は、第17表のとおりである。

経営資本営業利益率は前年度に比べ0.2ポイント低下している。資本の活動性及び回収速度を示す経営資本回転率は、前年度と同じ回数である。営業収益営業利益率は前年度に比べ1.3ポイント低下している。

区分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	備考
経営資本営業利益率 (%)	2.2	1.4	1.0	1.4	1.2	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本}} \times 100$
経営資本回転率 (回)	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$
営業収益営業利益率 (%)	10.5	6.1	4.0	5.5	4.2	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$

(注) 経営資本 = 資産合計 - (建設仮勘定 + 投資資産)

6 資本的収支の状況

資本的収入及び支出予算の執行状況は、第112表のとおりである。

資本的収入の決算額は238,217千円で、予算額に対して100.0%の執行率となっている。

また、資本的支出の決算額は785,773千円で、予算額に対して96.0%の執行率となっている。

収入額が支出額に対し不足する額547,556千円は、当年度分損益勘定留保資金416,250千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額15,866千円で補填され、なお不足する額115,440千円は一時借入金で措置されている。

建設改良事業は、拡張事業で春日町サーパス城北線16,199千円など、改良事業では菅田変電所～島大線(中庄)第2期15,203千円、経年管対策事業で西川津山陰中央テレビ前団地線13,780千円などが実施されている。また20～21年度継続事業として向島工場跡地土壌汚染対策工事176,715千円が実施されている。

7 財政状況

財政状況は、第115表比較貸借対照表のとおりである。

資産総額は、前年度に比べ507,323円(6.8%)減少し、6,946,306千円となっている。

このうち有形固定資産は6,507,988千円で、前年度に比べ335,100千円(4.9%)減少となっているものの、資産総額の93.7%を占めている。

有形固定資産で減少したものは、製造設備123,481千円(7.6%)、供給設備169,202千円(3.4%)、業務設備22,930千円(25.7%)、液化石油ガス設備19,487千円(14.8%)である。

無形固定資産は、ソフトウェアが7,486千円(31.9%)減少したことにより16,344千円となっている。

流動資産は、現金預金が10,328千円(17.7%)、未収金が10,495千円(12.8%)増加したことなどにより194,187千円となっている。

繰延勘定は、熱量変更事業に伴う開発費が184,452千円(45.6%)、退職給与金が5,594千円(50.0%)減少したことにより225,387千円となっている。

負債総額は、前年度に比べ274,501千円(129.6%)増加し、486,343千円となっている。増加した主なものは、他会計借入金176,715千円(皆増)、一時借入金150,000千円(皆増)である。

資本総額は、前年度に比べ781,824千円(10.8%)減少し、6,459,963千円となっている。

資本金は、借入資本金が371,102千円(5.7%)減少したことにより6,516,365千円となっている。

資本剰余金は、その他資本剰余金が12,694千円(0.8%)増加したことにより1,628,530千円となっている。

欠損金は423,416千円増加し、1,684,932千円となっている。

財務分析比率の推移は、第18表のとおりである。

長期安定財源としての資本金の割合を自己資本構成比率で見ると、前年度に比べ5.1ポイント低下している。また、数値が大きいほど良好とされる流動比率は17.8ポイント、当座比率は14.7ポイント低下している。

第18表 財務分析比率の推移 (単位：%)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	備 考
固定資産 構成比率	83.3	87.5	89.7	92.2	94.0	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延勘定}} \times 100$
自己資本 構成比率	19.2	15.1	12.6	10.5	5.4	$\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$
固定資産対 長期資本比率	84.7	89.2	91.6	94.8	98.3	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債}} \times 100$
流動比率	313.5	143.8	123.6	80.5	62.7	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
当座比率	288.6	127.8	107.4	66.7	52.0	$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$

8 むすび

当年度の都市ガスの販売量及び販売収益を前年度実績と比較すると、販売量は566,321^m (6.4%)、販売収益は2,499千円(0.2%)減少している。これは商業用、医療用などでの使用量が大きく減少したことなどによるものである。液化石油ガスの販売量は29,778.7kg(2.0%)減少しているものの、販売収益は23,470千円(9.1%)増加している。これは液化石油ガスの料金改定に伴うものである。また、機器販売収益が前年度実績と比較して30,963千円(70.9%)増加している。営業外収益は、雑収益の増などにより4,944千円(10.2%)増加し、事業収益全体では49,800千円(2.6%)増加している。

費用においては、液化石油ガス販売費24,752千円(9.6%)、一般管理費50,653千円(30.4%)などが減少したものの、都市ガスの原料価格が高騰したことによる売上原価110,932千円(19.2%)、機器販売費29,480千円(71.8%)などが増加したため、営業費用は68,406千円(3.8%)増加している。また、営業外費用は支払利息、開発費等の繰延勘定償却の減などにより40,745千円(10.3%)減少している。特別損失は196,266千円(2,453.3%)増加し、事業費用全体では223,927千円(10.2%)増加している。

以上の結果、収支差し引き423,416千円の当年度純損失となっている。

安定供給・保安対策については、経年管対策を重点的に進め、安定供給と保安の確保が図られている。

建設改良事業については、春日町サーパス城北線などの拡張工事、菅田変電所～島大線(中圧)第2期などのガス管改良工事、西川津山陰中央テレビ前団地線などの経年管対策工事が実施されている。また、20～21年度の継続事業として向島工場跡地土壌汚染対策工事が実施されている。

審査意見

当年度の業務状況は、主力である都市ガスにおいてはマンション販売業者等への営業活動によって新築集合住宅等の新規需要家の増はあったものの、電化への転換等他エネルギーとの競争激化などによりトータルとしては供給戸数が減少している。また販売量についても、供給戸数の減少や省エネルギー意識の広がり、さらには大口需要家の運転調整等による使用量の減が大きく、前年度に引き続き減少している。

経営状況については、収益では、機器販売収益の増加や料金改定の影響により売上げが増加し前年度より増収となった。しかし費用についても退職者の不補充によって人件費で減少となったものの、原料価格高騰の影響は大きく前年度より大幅な増額となった。これにより4億2,300万円余の純損失を計上し、未処理欠損金は16億8,400万円余となり当年度の不良債務は1億1,500万円余に増加した。

事業運営にあたっては、月毎の営業成績について残高試算表や経営指標等を用いた経営会議を定期的で開催し、全職員が経営状況についての共通認識を持って業務遂行に邁進されたい。また資金不足の早期解消を図るために、旧ガス局跡地の売却を早急に進められたい。

供給戸数、販売量の減少が続くガス事業を取り巻く環境は今後も厳しさを増していくことが予想されるが、民間移譲に向けて経営改善を図り企業価値を高めることが求められている。そのためには、大胆な組織のスリム化、事務の簡素化等により経費の節減を図るとともに、職員一丸となった積極的な営業活動を展開しながら、改訂された「第2次松江市ガス事業経営戦略プラン」の着実な実施がなされることを強く望むものである。

自動車運送事業会計

1 事業の概要

定期旅客運送事業では、乗客数は前年度に比べ、八束町線で2,490人(1.5%)減少したものの、県民会館への再経由や便数の増が図られた南北循環線で53,749人(6.7%)、レイクラインで13,938人(8.5%)、その他の路線で39,281人(3.3%)増加したことから、全体としては104,478人(4.5%)増加の2,412,452人となっている。事業収入についても9,874千円(2.4%)の増収となっている。

貸切旅客運送事業については、団体貸切等の増により乗客数が前年度に比べ24,547人(44.5%)増加し、事業収入も7,760千円(6.5%)の増収となっている。

建設改良事業では、中古乗合バス4両とデジタルタコグラフ5機の購入、レイクラインバス1両の車両整備などが行われている。

なお、平成20年4月1日より一部ダイヤ改正や行先表示番号の枝番化を実施されている。

2 業務の状況

当年度の業務実績は、第118表のとおりである。

定期バス総走行キロは、前年度に比べ24,359km(1.4%)減少し、1,711,772kmとなっている。

輸送人員は、前年度に比べ104,478人(4.5%)増加し、2,412,452人となっている。

券種別輸送人員の推移は、第19表のとおりである。

券種別構成は、車内現金43.7%(前年度41.8%)、バスカード40.8%(同44.0%)、定期券10.5%(同9.7%)、レイクラインバスカード4.9%(同4.6%)となっている。

また、1日当たりの輸送人員は、前年度に比べ303人増加している。

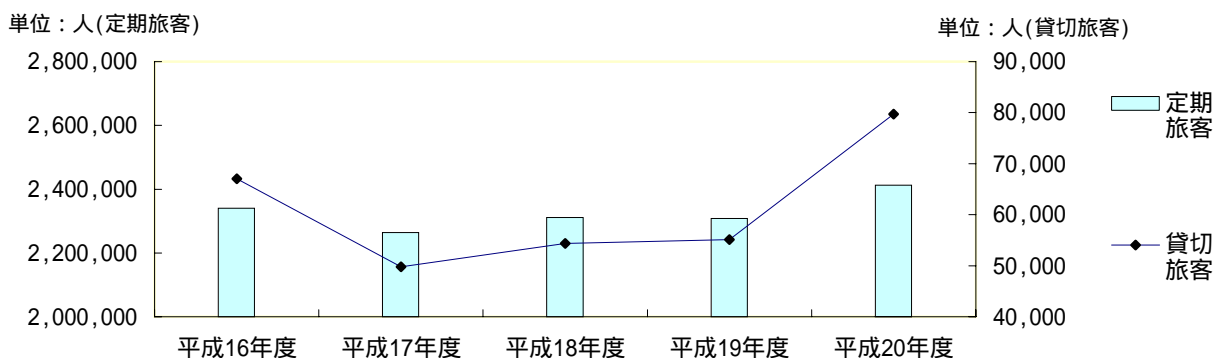
定期旅客及び貸切旅客輸送人員の推移は、第20表のとおりである。

第19表 券種別輸送人員の推移 (単位：人、%)

種別・年度	項目	輸送人員			キロ当たり人員		1日当たり人員	
		輸送人員	対前年度比率	構成比率	人員	対前年度比率	人員	対前年度比率
車内現金	平成18年度	1,111,588	102.2	48.1	0.71	101.4	3,045	102.2
	平成19年度	963,994	86.7	41.8	0.63	88.7	2,634	86.5
	平成20年度	1,054,658	109.4	43.7	0.69	109.5	2,889	109.7
バスカード	平成18年度	918,254	100.7	39.7	0.58	98.3	2,516	100.7
	平成19年度	1,014,937	110.5	44.0	0.66	113.8	2,773	110.2
	平成20年度	984,250	97.0	40.8	0.64	97.0	2,697	97.3
定期券	平成18年度	182,578	104.1	7.9	0.12	109.1	500	104.2
	平成19年度	223,189	122.2	9.7	0.15	125.0	610	122.0
	平成20年度	254,494	114.0	10.5	0.17	113.3	697	114.3
レイクラインバスカード	平成18年度	98,397	109.9	4.3	0.06	100.0	270	110.2
	平成19年度	105,854	107.6	4.6	0.07	116.7	289	107.0
	平成20年度	119,050	112.5	4.9	0.08	114.3	326	112.8
計	平成18年度	2,310,817	102.1	100.0	1.47	100.7	6,331	102.1
	平成19年度	2,307,974	99.9	100.0	1.51	102.7	6,306	99.6
	平成20年度	2,412,452	104.5	100.0	1.58	104.6	6,609	104.8

第20表 定期旅客及び貸切旅客の輸送人員の推移 (単位：人)

区分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
定期旅客	2,340,286	2,264,094	2,310,817	2,307,974	2,412,452
貸切旅客	67,050	49,815	54,341	55,138	79,685



3 収益的収支の状況

収益的収入及び支出予算の執行状況は、第119表のとおりである。

事業収益の決算額は836,912千円で予算額に対し、100.9%の執行率となっている。

また、事業費用の決算額852,525千円は予算額に対し、96.8%の執行率となっている。

損益収支の状況は、第122表比較損益計算書のとおりである。

- (1) 総収益は812,102千円で、前年度に比べ3,211千円(0.4%)増加している。
- (2) 総費用は827,911千円で、前年度に比べ35,893千円(4.2%)減少し、収支差し引き15,809千円の当年度純損失となっている。
- (3) 営業収益は569,083千円で、前年度に比べ定期旅客運送収益が9,874千円(2.4%)、貸切旅客運送収益が7,760千円(6.5%)、営業雑益が671千円(2.6%)増加し、全体で18,305千円(3.3%)の増収となっている。
- (4) 定期旅客運送収益の増減原因を乗客1人当たり運賃と輸送人員から分析してみると、第21表のとおりである。
1人当たりの単価が下がったことによる減収が8,460千円、輸送人員の減少による増収が18,334千円で、合わせて9,874千円の増収となっている。

第21表 定期旅客運送収益の増減原因

項 目	定期旅客運送収益		
	平成20年度	平成19年度	
1人当たり運賃単価の差額によるもの	前年度単価との差額 A(円)	3.51	1.16
	当年度輸送人員 B(人)	2,412,452	2,307,974
	A × B C(千円)	8,460	2,673
輸送人員の増減によるもの	輸送人員の前年度増減 ... D(人)	104,478	2,843
	前年度1人当たり運賃 ... E(円)	175.48	176.64
	D × E F(千円)	18,334	502
増 収 額 (C+F) (千円)	9,874	3,175	

(注) 平成20年度1人当たり運賃171円97銭

- (5) 営業外収益は240,245千円で、前年度に比べ8,459千円(3.6%)増加している。

特別利益は土地売却益などにより2,774千円が計上されている。

- (6) 営業費用は761,864千円で、前年度に比べ26,539千円(3.4%)減少している。

また、営業外費用は65,117千円で、前年度に比べ10,284千円(13.6%)減少している。

費用別にみると、貸切運転費3,865千円(5.9%)、車両修繕費7,289千円(9.7%)などは増加したが、定期運転費17,617千円(4.0%)、減価償却費8,169千円(17.8%)、運輸管理費7,373千円(11.7%)、一般管理費4,634千円(5.1%)、繰延勘定償却9,338千円(16.4%)などは減少している。

節別にみると、第121表のとおりである。

増加した主なものは、賃金1,163千円(0.6%)、軽油費1,055千円(1.8%)、賃借料4,460千円(45.5%)、外注修繕費4,327千円(8.3%)、部分品費1,734千円(48.0%)である。

減少した主なものは、給料12,006千円(7.8%)、手当等12,977千円(12.2%)、法定福利費2,694千円(3.8%)、修繕費1,888千円(59.2%)、有形固定資産減価償却費8,169千円(17.8%)、退職給与金の繰延勘定償却9,338千円(16.4%)である。

(7) 人件費の総費用に占める割合は61.4%で、前年度より0.5ポイント低くなっている。

また、営業収益に対する人件費の割合は89.3%で、前年度より7.8ポイント低くなっている。

(8) 過去3年間の収支状況は、第125表のとおりである。

4 輸送原価

走行キロ当たりの収支状況は、第124表のとおりである。

1km当たりの輸送原価は398円63銭で、前年度より10円86銭(2.7%)低くなっている。

1km当たりの収支は、8円51銭の純損失となっている。

5 経営分析

(1) 事業の収益性を表わす分析は、第22表のとおりである。

収益性を前年度と比べてみると、営業収支比率は4.8ポイント、総収支比率は4.5ポイント向上している。

第22表 営業収支比率等の推移 (単位：%)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	備 考
営業収支比率	71.6	63.2	65.7	69.9	74.7	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$
総収支比率	100.6	82.6	82.9	93.6	98.1	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$

(2) 投下した経営資本に対する営業利益等を示す表は、第23表のとおりである。

経営資本営業利益率は、前年度に比べ3.1ポイント、営業収益営業利益率は9.2ポイント、資本の活動性及び回収速度を示す経営資本回転率は、0.01回向上している。

第23表 経営資本営業利益率等の推移

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	備 考
経営資本営業利益率 (%)	15.6	19.2	19.7	16.8	13.7	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本}} \times 100$
経営資本回転率 (回)	0.39	0.33	0.38	0.39	0.40	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$
営業収益営業利益率 (%)	39.7	58.2	52.1	43.1	33.9	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$

(注) 経営資本 = 資産合計 - (建設仮勘定 + 投資資産)

6 資本的収支の状況

資本的収入及び支出予算の執行状況は、第120表のとおりである。

資本的収入の決算額は74,722千円で、予算額に対して99.8%の執行率となっている。

また、資本的支出の決算額は153,308千円で、予算額に対して99.0%の執行率となっている。

収入額が支出額に対し不足する額78,586千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額55千円で補てんし、なお不足する額78,531千円は長期借入金で措置されている。

7 財政状況

財政状況は、第123表比較貸借対照表のとおりである。

資産総額は、前年度に比べ7,116千円(0.5%)減少し1,412,789千円となっている。

このうち有形固定資産は1,208,520千円で、前年度に比べ9,920千円(0.8%)の減少となり、資産総額の85.5%を占めている。有形固定資産の減少は、工具器具及び備品などの減価償却によるものである。

流動資産は、未収金7,672千円(19.9%)などが増加したものの、現金預金13,887千円(45.0%)などが減少し、71,323千円となっている。

負債総額は638,554千円で、前年度に比べ41,608千円(6.1%)減少している。これは固定負債の他会計借入金が増加したものの、その他固定負債、流動負債の一時借入金、未払金が減少したことなどによるものである。

資本総額は、前年度に比べ34,492千円(4.7%)増加し774,235千円となっている。

資本金は借入資本金が27,029千円(48.5%)減少したことにより260,488千円となっている。

資本剰余金は1,047,378千円で、前年度に比べ77,330千円(8.0%)増加している。これは他会計補助金の増加などによるものである。

欠損金は15,809千円増加し、533,631千円となっている。

財務分析比率の推移は、第24表のとおりである。

長期安定財源としての資本金の割合を自己資本構成比率で見ると、前年度に比べ4.6ポイント向上している。また、数値が大きいほど良好とされる流動比率は120.4ポイント、当座比率は106.4ポイント向上している。

第24表 財務分析比率の推移 (単位：%)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	備 考
固 定 資 産 構 成 比 率	82.3	81.7	87.1	86.0	85.7	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延勘定}} \times 100$
自 己 資 本 構 成 比 率	51.7	47.1	46.5	48.2	52.8	$\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	86.6	109.6	131.5	140.7	89.1	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債}} \times 100$
流 動 比 率	73.5	32.1	11.5	13.9	134.3	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
当 座 比 率	64.8	29.3	9.9	12.6	119.0	$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$

8 むすび

当年度の自動車運送事業の輸送人員及び収益を前年度と比較すると、定期旅客運送事業では、八束町線で2,490人(1.5%)減少したものの、県民会館への再経路や便数の増が図られた南北循環線で53,749人(6.7%)、レイクラインで13,938人(8.5%)、その他の路線で39,281人(3.3%)増加したことから、全体としては104,478人(4.5%)増加の2,412,452人となっている。事業収入についても9,874千円(2.4%)の増収となっている。貸切旅客運送事業では、団体貸切等の増により乗客数が前年度に比べ24,547人(44.5%)増加し、事業収入も7,760千円(6.5%)の増収となっている。

費用においては、貸切運転費3,865千円(5.9%)、車両修繕費7,289千円(9.7%)などが増加したものの、定期運転費17,617千円(4.0%)、減価償却費8,169千円(17.8%)、運輸管理費7,373千円(11.7%)、一般管理費4,634千円(5.1%)、繰延勘定償却9,338千円(16.4%)などが減少したことにより、総費用で35,893千円(4.2%)減少している。

また、土地売却などにより特別利益2,774千円、特別損失930千円を計上している。

以上の結果、収支差引15,809千円の当年度純損失となっている。

建設改良事業では、中古乗合バス4両とデジタルタコグラフ5機の購入、レイクラインバス1両の車両整備などが行われている。

なお、平成20年4月1日より北循環線の県民会館再経路や通勤・通学者のJRとの接続を考慮した運行時刻調整等のダイヤ改正や行先表示番号の枝番化が行われている。

審査意見

当年度の業務状況は、定期旅客運送事業においては、20年4月に通勤・通学時間に配慮した時分調整等ダイヤの一部改正により利便性の向上を図られ、運行便数は447便、輸送人員は10万4千人余増加し、運送収益も増加している。貸切旅客運送事業においては、近年の観光動向の変化に呼应し長距離から近距離へシフトした営業展開をされ、近場の団体貸切の受注などにより輸送人員・収益ともに前年度に引き続き増加しており、営業の成果があらわれている。また、20年5月から新たな企業職給料表を導入されたほか、臨時運転士等の正規職員化により安定的運営を図るため、10月には職員を新規採用されるなど組織体制等の抜本的な見直しによる経営改善の取り組みが実施されている。

事業全体の経営状況は前年度に比べて増収・増益となっている。組織の見直し等による人件費の減やバス新車両の更新凍結による減価償却費の減など費用の減少により、結果として1,500万円余の純損失となったが、前年度と比較して3,900万円余改善している。また、資金不足については、一般会計からの長期貸付を受ける形で解消されている。

今後の事業運営にあたっては、月毎の営業実績について残高試算表や経営指標等を用いた経営会議を定期的開催し、全職員が経営状況についての共通認識を持って業務遂行に邁進されたい。

21年2月には、経営健全化計画(21年度から25年度まで)を策定されており、計画に基づく取り組みを着実に実行し経営基盤の確立を図られるとともに、新しい発想と企画力をもって、職員一人あたりの生産性向上を意識した経営に努められ、単年度収支の早期改善(黒字化)と実質的な資金不足の解消に向けて努力されたい。加えて、公共交通サービスの安定的な提供や住民福祉増進を担えるよりよいバス社会を整備発展させていくため、関係機関・行政各部署等との密接な連携を図られるよう望むものである。

駐 車 場 事 業 会 計

1 事業の概要

当年度の駐車場事業は、大手前駐車場・城山西駐車場・白潟駐車場の3箇所において営業が行われている。

駐車台数は、定期駐車が減少した城山西駐車場は0.2%、普通車・定期駐車ともに減少した白潟駐車場は5.6%減少したものの、大型車・普通車ともに伸びた大手前駐車場が前年度に比べ8.9%増加したことにより、総駐車台数は0.4%(705台)増加している。駐車種別にみると、定期駐車が4,705台(8.1%)減少し、普通車が4,969台(3.8%)、大型車が441台(4.1%)増加している。

建設改良事業は、大手前駐車場管制装置設置工事が行われている。

2 業務の状況

当年度の業務実績は、第126表のとおりである。

総駐車台数は200,022台で前年度に比べ705台(0.4%)増加している。

駐車形態別でみると、普通駐車台数は146,640台で前年度に比べ5,410台(3.8%)増加、定期駐車台数は53,382台で前年度に比べ4,705台(8.1%)減少している。

駐車場別駐車台数の推移は、第25表のとおりである。

駐車場別駐車実績は、第26表のとおりである。

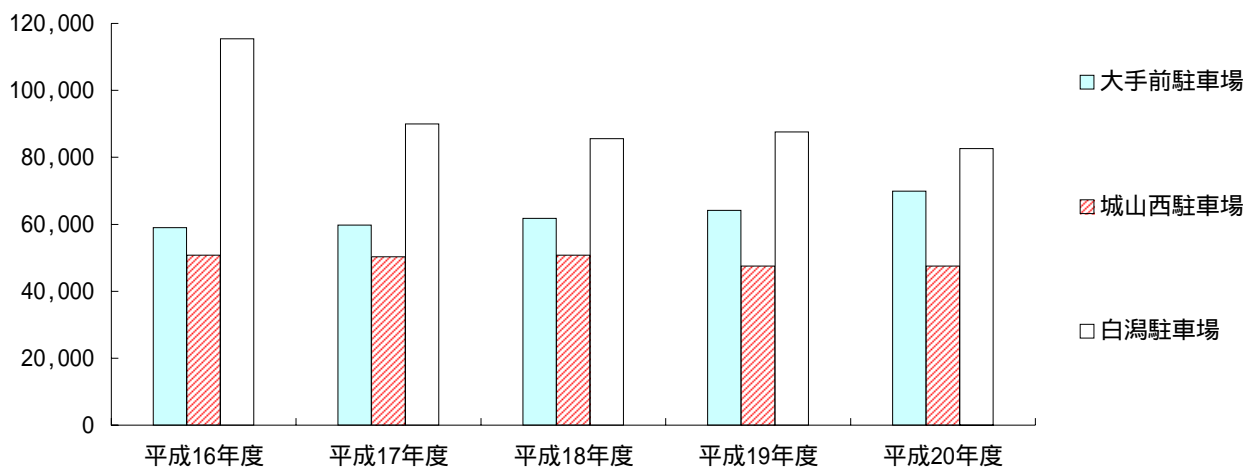
大手前駐車場は69,898台で前年度に比べ5,741台(8.9%)増加し、城山西駐車場は47,477台で前年度に比べて88台(0.2%)、白潟駐車場は82,647台で前年度に比べ4,948台(5.6%)減少している。

各駐車場ごとにみると、大手前駐車場は大型車が172台(6.7%)、普通車が5,569台(9.0%)増加している。城山西駐車場は大型車が269台(3.3%)、普通車が759台(2.9%)増加し、定期駐車が1,116台(8.5%)減少している。白潟駐車場は普通車が1,359台(3.2%)、定期駐車が3,589台(8.0%)減少している。

第25表 駐車場別駐車台数の推移 (単位：台)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
大手前駐車場	59,014	59,726	61,760	64,157	69,898
城山西駐車場	50,805	50,298	50,775	47,565	47,477
白潟駐車場	115,371	89,949	85,561	87,595	82,647
合 計	225,190	199,973	198,096	199,317	200,022

単位：台



第26表

駐 車 場 別 駐 車 実 績

駐車場名 (収容台数)		駐 車 台 数 (台)					駐 車 収 益 (円)				
		平成 20年度	構成 比率 (%)	平成 19年度	構成 比率 (%)	対前年 度比率 (%)	平成 20年度	構成 比率 (%)	平成 19年度	構成 比率 (%)	対前年 度比率 (%)
大手 前駐 車場 (56台)	大 型	2,755	3.9	2,583	4.0	106.7	4,021,589	11.9	3,851,485	12.4	104.4
	普 通	67,143	96.1	61,574	96.0	109.0	29,799,314	88.1	27,247,739	87.6	109.4
	計	69,898	100.0	64,157	100.0	108.9	33,820,903	100.0	31,099,224	100.0	108.8
	1日当たり	192	-	175	-	109.2	92,660	-	84,971	-	109.0
城山 西駐 車場 (164台)	大 型	8,397	17.7	8,128	17.1	103.3	12,065,848	45.8	11,773,475	45.6	102.5
	普 通	27,127	57.1	26,368	55.4	102.9	12,400,018	47.0	11,976,095	46.4	103.5
	定 期	11,953	25.2	13,069	27.5	91.5	1,900,952	7.2	2,073,357	8.0	91.7
	計	47,477	100.0	47,565	100.0	99.8	26,366,818	100.0	25,822,927	100.0	102.1
1日当たり	130	-	130	-	100.1	72,238	-	70,554	-	102.4	
白潟 駐車 場 (135台)	普 通	41,218	49.9	42,577	48.6	96.8	9,120,224	36.7	9,781,542	36.6	93.2
	定 期	41,429	50.1	45,018	51.4	92.0	15,714,666	63.3	16,913,446	63.4	92.9
	計	82,647	100.0	87,595	100.0	94.4	24,834,890	100.0	26,694,988	100.0	93.0
1日当たり	226	-	239	-	94.6	68,041	-	72,937	-	93.3	
合 計 (355台)	大 型	11,152	5.6	10,711	5.4	104.1	16,087,437	18.9	15,624,960	18.7	103.0
	普 通	135,488	67.7	130,519	65.5	103.8	51,319,556	60.4	49,005,376	58.6	104.7
	定 期	53,382	26.7	58,087	29.1	91.9	17,615,618	20.7	18,986,803	22.7	92.8
	計	200,022	100.0	199,317	100.0	100.4	85,022,611	100.0	83,617,139	100.0	101.7
1日当たり	548	-	545	-	100.6	232,939	-	228,462	-	102.0	

3 収益的収支の状況

収益的収入及び支出予算の執行状況は、第127表のとおりである。

事業収益の決算額は115,796千円で、予算額に対し100.8%の執行率となっている。

また、事業費用の決算額108,438千円は、予算額に対し97.3%の執行率となっている。

収益的収支の状況は、第130表比較損益計算書のとおりである。

- (1) 総収益は110,953千円で、前年度に比べ1,314千円(1.2%)減少している。
- (2) 総費用は103,828千円で、前年度に比べ6,201千円(5.6%)減少し、収支差し引き7,125千円の当年度純利益となっている。
- (3) 営業収益は85,024千円で、前年度に比べ1,406千円(1.7%)増加している。
- (4) 駐車収益の増減原因を1台当たりの駐車料金と駐車台数から分析してみると、第27表のとおりである。

1台当たりの駐車料金の増加による増収が1,109千円、駐車台数の増加による増収が296千円で、合わせて1,405千円の増収となっている。

第27表

駐 車 収 益 の 増 減 原 因

項 目	駐 車 料 金		
	平成20年度	平成19年度	
1台当たり駐車料金の差額によるもの	前年度単価との差額 …… A (円)	5.55	11.12
	当年度駐車台数 …… B (台)	200,022	199,317
	A × B …… C (千円)	1,109	2,216
駐車台数の増減によるもの	駐車台数の前年度増減 …… D (台)	705	1,221
	前年度1台当たり料金 …… E (円)	419.52	408.40
	D × E …… F (千円)	296	498
増 収 額 (C + F) (千円)	1,405	2,714	

(注) 平成20年度1台当たり駐車料金425円7銭

(5) 営業外収益は25,929千円で、前年度に比べ2,720千円(9.5%)減少している。これは他会計補助金が2,481千円(15.5%)減少したことなどによるものである。

(6) 営業費用は82,005千円で、前年度に比べ3,079千円(3.6%)減少している。また、営業外費用は21,823千円で、前年度に比べ3,122千円(12.5%)減少している。

費用別にみると、駐車場管理費が1,535千円(2.6%)増加し、減価償却費が4,614千円(18.4%)、支払利息及び企業債取扱諸費が3,122千円(13.1%)減少している。

節別にみると、第129表のとおりである。

増加した主なものは、手当等778千円(51.9%)、負担金3,066千円(16.4%)である。

減少した主なものは、賃金2,046千円(10.1%)、修繕費887千円(58.9%)、有形固定資産減価償却費4,614千円(18.4%)、企業債利息3,122千円(13.1%)である。

人件費の総費用に占める割合は23.3%で、前年度より0.6ポイント高くなっている。

また、営業収益に対する人件費の割合は28.4%で、前年度より1.4ポイント低くなっている。

(7) 過去3年間の収支状況は、第133表のとおりである。

4 駐車車両1台当たりの収支

駐車車両1台当たりの収支状況は、第132表のとおりである。

1台当たりの原価は519円8銭で、前年度より32円95銭低くなっている。これは手当等が3円86銭、負担金が15円増加したものの、賃金が10円59銭、修繕費が4円46銭、減価償却費が23円51銭、企業債利息が16円3銭減少したことなどによるものである。

1台当たりの収支は35円62銭の純利益となっている。

5 経営分析

(1) 事業の収益性を表わす分析表は、第28表のとおりである。

収益性を前年度に比べてみると、営業収支比率は5.4ポイント、総収支比率は4.9ポイント向上している。

第28表

営 業 収 支 比 率 等 の 推 移

(単位：%)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	備 考
営業収支比率	103.2	98.5	102.0	98.3	103.7	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$
総収支比率	102.7	100.1	108.2	102.0	106.9	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$

(2) 投下した経営資本に対する営業利益等を示す表は、第29表のとおりである。

経営資本回転率は、前年度と変わらず0.05回となっている。また、経営資本営業利益率は0.3ポイント、営業収益営業利益率は5.4ポイント向上している。

第29表

経営資本営業利益率等の推移

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	備 考
経営資本営業利益率(%)	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本}} \times 100$
経営資本回転率(回)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$
営業収益営業利益率(%)	3.1	1.5	2.0	1.8	3.6	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$

(注) 経営資本 = 資産合計 - (建設仮勘定 + 投資資産)

6 資本的収支の状況

資本的収入及び支出予算の執行状況は、第128表のとおりである。

資本的収入の決算額は57,006千円で、予算額に対して100.0%の執行率となっている。

また、資本的支出の決算額は90,857千円で、予算額に対して100.0%の執行率となっている。

収入額が支出額に対し不足する額 33,851千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額195千円、過年度分損益勘定留保資金33,656千円で補てんされている。

7 財政状況

財政状況は、第131表比較貸借対照表のとおりである。

資産総額は、前年度に比べ25,205千円(1.5%)減少し1,699,090千円となっている。

このうち有形固定資産は1,575,575千円で、前年度に比べ16,613千円(1.0%)減少したものの、資産総額の92.7%を占めている。減少の要因は、大手前駐車場、白潟駐車場及び城山西駐車場関連施設の減価償却により、資産額が減少したためである。

流動資産は、現金預金が31,346千円(34.6%)増加し、短期貸付金が40,000千円(皆減)減少したことなどにより、前年度に比べ8,592千円(6.5%)減少し123,297千円となっている。

負債総額は22,229千円で、前年度に比べ2,573千円(10.4%)減少している。これは未払金が2,215千円(12.7%)減少したことなどによるものである。

資本総額は、前年度に比べ22,632千円(1.3%)減少し、1,676,861千円となっている。これは企業債の償還により、借入資本金が減少したことによるものである。

資本剰余金は638,389千円で、前年度に比べ57,006千円(9.8%)増加している。これは他会計補助金が増加したことによるものである。

欠損金は前年度に比べ7,125千円減少し、143,031千円となっている。

財務分析比率の推移は、第30表のとおりである。

長期安定財源としての資本金の割合を自己資本構成比率でみると、前年度に比べ4.6ポイント向上している。また、流動比率は未払金の減少などにより22.9ポイント向上し、当座比率は183.8ポイント向上している。

第30表

財務分析比率の推移

(単位：%)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	備 考
固定資産 構成比率	96.6	95.4	94.5	92.4	92.7	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延勘定}} \times 100$
自己資本 構成比率	43.0	46.5	51.0	54.8	59.4	$\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$
固定資産対 長期資本比率	97.2	96.5	95.1	93.7	94.0	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債}} \times 100$
流動比率	577.6	392.5	906.6	531.8	554.7	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
当座比率	572.9	391.2	139.8	369.5	553.3	$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$

8 むすび

当年度の駐車台数の状況を前年度と比較すると、大手前駐車場は大型車が172台(6.7%)、普通車が5,569台(9.0%)増加したため、合計で5,741台(8.9%)増加となっている。城山西駐車場は大型車が269台(3.3%)、普通車が759台(2.9%)増加したものの、定期駐車が1,116台(8.5%)減少したため、合計で88台(0.2%)減少している。白潟駐車場は普通車が1,359台(3.2%)、定期駐車が3,589台(8.0%)減少したため、4,948台(5.6%)減少している。総駐車台数は200,022台で前年度に比べ705台(0.4%)増加している。

収益では、営業収益が前年度と比較して1,406千円(1.7%)増収となったものの、営業外収益が前年度と比較して2,720千円(9.5%)減収となったため、事業収益全体で1,314千円(1.2%)減収となっている。

一方、費用では、手当等777千円(51.8%)、負担金3,066千円(16.4%)などが増加したものの、賃金2,046千円(10.1%)、修繕費887千円(58.9%)、有形固定資産減価償却費4,613千円(18.4%)、企業債利息3,122千円(13.1%)などが減少し、事業費用全体で6,201千円(5.6%)減少している。

以上の結果、収支差引7,125千円の当年度純利益となっている。

建設改良事業は、大手前駐車場管制装置設置工事が行われている。

審査意見

当年度は、市内の観光施設への入り込み客数が前年度に比べ大きく増加しており、観光客の利用が多い大手前駐車場、城山西駐車場における普通車及び大型車の駐車台数の増加の一因となっている。一方、白潟駐車場の普通車及び定期駐車、城山西駐車場の定期駐車の台数は近隣事業所の契約減などにより前年度に比べ大きく減少している。その結果、3駐車場全体の駐車台数としては若干増加しており駐車収益も増加している。また、大手前駐車場に駐車場管制装置を導入され、業務の効率化とサービス向上が図られている。

今後は特に減少傾向が続いている定期駐車の利用増加に向け努力され、今後とも安定経営を継続されることを望むものである。

病 院 事 業 会 計

1 事業の概要

病院事業においては、看護体制の充実を図るため20年6月より7対1看護体制の導入、また地域がん診療連携拠点病院として専任の看護師および薬剤師を配置する外来化学療法室の設置など、高度医療体制の充実を図り、市民へ提供する医療サービスの向上に努められた。

患者数は、入院延患者数が前年度に比べ5.6%減少の142,439人、外来患者数が4.6%減少の228,147人となっている。

建設改良事業では、外来化学療法室の整備工事や診療機能充実のため各種医療機器の整備が図られている。

2 業務の状況

当年度の業務実績は、第134表のとおりである。

患者総数は370,586人で、前年度と比べて19,399人(5.0%)減少している。

これを入院・外来別にみると、入院患者が142,439人で、前年度に比べ8,432人(5.6%)減少している。また、外来患者は228,147人で、前年度に比べ10,967人(4.6%)減少している。

1日平均の入院患者数は390.2人で、前年度に比べ22.0人(5.3%)減少している。また、外来患者数は935.0人で、前年度に比べ41.0人(4.2%)減少している。

患者数の推移は、第31表のとおりである。(第140表参照)

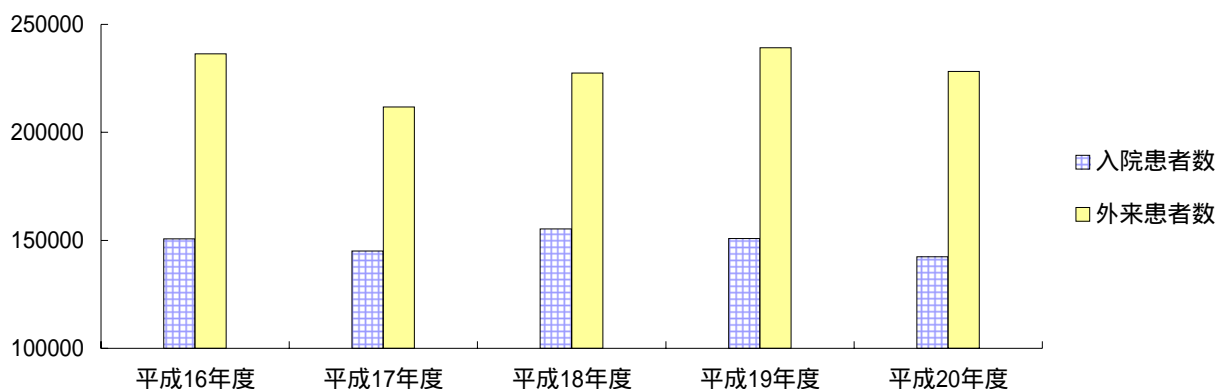
病床利用率は83.0%で前年度と比べ4.7ポイント低下している。

第31表 患者数の推移 (単位：人、%)

区 分		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
入院患者	一 般	患者数 133,278	128,445	138,528	133,944	125,684
		対前年度比率 99.3	96.4	107.9	96.7	93.8
	精 神	患者数 17,419	16,598	16,819	16,927	16,755
		対前年度比率 101.9	95.3	101.3	100.6	99.0
計	患者数	150,697	145,043	155,347	150,871	142,439
	対前年度比率	99.6	96.2	107.1	97.1	94.4
1日平均患者数		412.9	397.4	425.6	412.2	390.2
対前年度比率		99.9	96.2	107.1	96.9	94.7
外来患者	患者数	236,389	211,765	227,413	239,114	228,147
	対前年度比率	100.1	89.6	107.4	105.1	95.4
	1日平均患者数	968.8	882.4	924.4	976.0	935.0
対前年度比率		101.7	91.1	104.8	105.6	95.8

(注) 入院患者数は、24時現在患者数+退院患者(転科、転棟除く)数。精神入院患者数は、病棟別患者数。

単位：人



地域別患者の利用状況は、第32表のとおりである。
救急車で搬送された患者数は、第33表のとおりである。

第32表 地域別患者の利用状況 (単位：人、%)

区 分	入 院				外 来				
	平成20年度		平成19年度		平成20年度		平成19年度		
	人 数	構成比率	人 数	構成比率	人 数	構成比率	人 数	構成比率	
市	松江市	108,470	80.5	116,218	81.3	191,286	83.8	201,646	84.3
	安来市	3,662	2.7	3,141	2.2	4,671	2.0	4,814	2.0
	出雲市	1,489	1.1	1,385	1.0	2,529	1.1	2,604	1.1
	大田市	380	0.3	181	0.1	371	0.2	389	0.2
	浜田市	34	0.0	256	0.2	132	0.1	261	0.1
	江津市	215	0.2	98	0.1	88	0.0	85	0.0
	益田市	41	0.0	353	0.2	101	0.0	141	0.1
	雲南市	5,924	4.4	7,294	5.1	9,337	4.1	8,821	3.7
	計	120,215	89.3	128,926	90.2	208,515	91.4	218,761	91.5
郡	八束郡(東出雲町)	6,556	4.9	6,716	4.7	11,415	5.0	11,404	4.8
	仁多郡(奥出雲町)	1,036	0.8	1,332	0.9	1,806	0.8	2,174	0.9
	飯石郡(飯南町)	280	0.2	68	0.0	269	0.1	235	0.1
	簸川郡(斐川町)	537	0.4	772	0.5	827	0.4	933	0.4
	邑智郡	125	0.1	162	0.1	164	0.1	173	0.1
	鹿足郡	79	0.1	1	0.0	27	0.0	28	0.0
	那賀郡	0	-	0	-	6	0.0	0	-
	隠岐郡	1,486	1.1	1,450	1.0	1,509	0.7	1,691	0.7
	計	10,099	7.5	10,501	7.3	16,023	7.0	16,638	7.0
他	県外等	4,376	3.2	3,553	2.5	3,609	1.6	3,715	1.6
合 計	134,690	100.0	142,980	100.0	228,147	100.0	239,114	100.0	

(注) 入院患者数は24時現在の数値。

第33表 救急車搬送患者数(松江・八束管内) (単位：人、%)

病 院 名	平成20年度		平成19年度		備 考
	患者数	構成比率	患者数	構成比率	
松江市立病院	1,961	30.8	2,043	30.9	当直医師 2人(小児科土日1人)
松江赤十字病院	3,106	48.8	3,155	47.7	" 2人
松江生協病院	998	15.7	1,079	16.3	" 1人
松江記念病院	50	0.8	37	0.6	" 3人
玉造厚生年金病院	26	0.4	32	0.5	" 1人
国立病院機構松江病院	35	0.6	54	0.8	" 1人
済生会境港総合病院	42	0.7	65	1.0	" 1人
その他	145	2.3	153	2.3	" 0人
計	6,363	100.0	6,618	100.0	

(注) 総件数6,940件、不搬送668件、医師搬送30件

3 収益的収支の状況

収益的収入及び支出予算の執行状況は、第135表のとおりである。

事業収益の決算額は8,986,924千円で、予算額に対し92.3%の執行率となっている。

また、事業費用の決算額10,069,111千円は予算額に対し98.6%の執行率となっている。

損益収支の状況は、第138表のとおりである。

(1) 総収益は8,959,287千円で、前年度に比べ89,057千円(1.0%)減少している。

(2) 総費用は10,048,191千円で、前年度に比べ439,214千円(4.2%)減少し、収支差し引き1,088,904千円の当年度純損失となっている。

(3) 医業収益は7,983,654千円で、前年度に比べ60,582千円(0.8%)減少している。これは、入院収益が11,462千円(0.2%)、他会計負担金が1,496千円(0.7%)増加したものの、外来収益が40,254千円(2.0%)、その他医業収益が33,286千円(7.3%)減少したことによるものである。

(4) 入院収益・外来収益の増減原因を、1人当たり診療単価と患者数から分析してみると第34表のとおりである。

1人当たりの診療単価の差額による増減額は、入院収益が310,544千円、外来収益が52,239千円の増加となっている。

また、患者数による増減額は、入院収益が299,082千円の減少、外来収益が92,493千円の減少となっている。

第34表 入院・外来収益の増減原因

項 目	入 院		外 来		
	平成20年度	平成19年度	平成20年度	平成19年度	
1人当たり診療単価の差額によるもの	前年度単価との差額 …… A (円)	2,180.19	405.91	228.97	188.98
	当年度患者数 …… B (人)	142,439	150,871	228,147	239,114
	A × B …… C (千円)	310,544	61,240	52,239	45,188
患者数の増減によるもの	患者数の対前年度増減数 …… D (人)	8,432	4,476	10,967	11,701
	前年度1人当たり診療単価 …… E (円)	35,469.87	35,063.96	8,433.74	8,244.76
	D × E …… F (千円)	299,082	156,947	92,493	96,471
増 収 額 (C + F) (千円)		11,462	95,707	40,254	141,659

(注) 平成20年度1人当たり診療単価 入院収益37,650円6銭、外来収益8,662円71銭

(5) 医業外収益は975,633千円で、前年度に比べ9,208千円(1.0%)増加している。これは、他会計補助金7,682千円(44.7%)、補助金1,036千円(2.9%)、負担金交付金2,699千円(0.3%)などが減少したものの、その他医業外収益20,573千円(18.0%)などが増加したことによるものである。

なお、一般会計からの繰入金の状況は第35表、100床当たり職員数は第36表のとおりである。

第35表 一般会計からの繰入金の状況 (単位：千円)

繰 入 の 目 的	繰 入 額	
	平成20年度	平成19年度
(収益的収入)		
救急医療運営経費に対するもの	202,944	204,006
保健衛生行政事務経費に対するもの	18,211	15,653
医師及び看護師等の研究研修に対するもの	9,518	16,500
経営研修に要する経費に対するもの	0	700
企業債償還利息に対するもの	284,884	297,094
精神病院運営経費に対するもの	200,198	199,663
小児医療経費に対するもの	34,682	37,233
高度特殊医療経費に対するもの	113,103	99,139
基礎年金拠出金負担金に対するもの	57,272	48,621
追加費用の負担に要する経費に対するもの	88,677	101,422
児童手当に要する経費に対するもの	6,036	4,465
公立病院施設整備支援交付金に対するもの	11,203	11,117
(資本的収入)		
企業債償還元金に対するもの	676,253	694,779
計	1,702,981	1,730,392

(6) 医業費用は9,303,067千円で、前年度に比べ89,542千円(1.0%)増加している。

また、医業外費用は745,124千円で、前年度に比べ28,703千円(3.7%)減少している。

費用別にみると、増加したのは、人件費154,542千円(3.6%)、研究研修費2,802千円(5.0%)、雑損失6,560千円(244.4%)などで、減少したのは、材料費28,317千円(1.4%)、経費7,239千円(0.5%)、減価償却費30,624千円(2.1%)、資産減耗費1,622千円(20.7%)、支払利息及び企業債取扱諸費14,375千円(3.1%)、繰延勘定償却4,728千円(3.5%)、雑支出16,160千円(9.1%)などである。

節別にみると、第137表のとおりである。

(7) 給与費の経常費用に占める割合は、第37表のとおり44.3%で、前年度より1.3ポイント高くなっている。

また、医業収益に対する給与費の割合は55.7%で、前年度より2.3ポイント高くなっている。

(8) 不納欠損金は、入院収益及び外来収益で9,426,684円(451件)である。

(9) 過去3年間の収支状況は、第142表のとおりである。

種別	松江市		類似団体	備考
	平成20年度	平成19年度	平成19年度	
医師	17.3	18.0	15.5	
看護部門職員	82.7	76.2	73.7	看護師、准看護師、看護助手
薬剤部門職員	3.8	3.5	3.5	薬剤師、補助員
事務部門職員	8.9	8.1	8.7	事務員
給食部門職員	1.1	1.3	3.6	栄養士、事務員
放射線部門職員	3.9	3.4	3.7	放射線技師、補助員
臨床検査部門職員	4.5	5.0	5.1	検査技師、補助員
その他職員	6.4	6.5	6.6	歯科衛生士、理学療法士ほか
計	128.6	122.0	120.4	

(注) 類似団体とは、地方公営企業年鑑の一般病院の400床～500床の計数を抜粋したものである。

種別	平成20年度			平成19年度			平成18年度		
	松江市	類似団体	全国平均	松江市	類似団体	全国平均	松江市	類似団体	全国平均
経常費用に占める割合	44.3	-	-	43.0	47.2	45.7	42.0	47.8	45.9
医業収益に対する比率	55.7	-	-	53.4	55.5	54.4	52.3	55.7	54.6

(注) 類似団体とは、地方公営企業年鑑の一般病院の400床～500床の計数を抜粋したものである。

また、職員給与費は損益勘定支弁職員の給与費と賃金及び収益的支出において執行された退職給与金を合算したものである。

4 患者1人当たりの収支

患者1人当たりの収支状況は、第141表のとおりである。

患者1人当たりの診療費用は27,114円33銭で、前年度より1,504円75銭(5.9%)高くなっている。

これは、修繕費109円31銭(57.6%)、雑支出19円70銭(4.3%)などが低くなったものの、給料402円76銭(9.3%)、手当等309円54銭(7.9%)、賃金76円10銭(7.1%)、法定福利費158円67銭(12.0%)、退職給与金46円22銭(11.4%)、薬品費111円68銭(4.3%)、光熱水費80円33銭(15.3%)、委託料148円90銭(6.7%)、減価償却費111円53銭(3.0%)、企業債利息27円2銭(2.4%)などが高くなったことによるものである。

5 経営分析

(1) 事業の収益性を表わす分析表は、第38表のとおりである。

収益性を前年度と比べると、医業収支比率は医業収益が減少し、医業費用が増加しているため1.5ポイント低下している。

総収支比率は、前年度に比べ2.9ポイント向上している。

(2) 投下した経営資本に対する営業利益等を示す表は、第39表のとおりである。

経営資本医業利益率は、前年度に比べ0.9ポイント低下している。また、資本の活動性及び回収速度を示す経営資本回転率は前年度と変わらず0.3回となっている。医業収益医業利益率は2.0ポイント低下している。

第38表 営業収支比率等の推移 (単位：%)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	備 考
医 業 収 支 比 率	96.9	89.7	87.6	87.3	85.8	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$
総 収 支 比 率	101.0	92.4	79.5	86.3	89.2	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$

第39表 経営資本営業利益率等の推移

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	備 考
経営資本医業利益率(%)	2.3	2.7	4.3	4.7	5.6	$\frac{\text{医業利益}}{\text{経営資本}} \times 100$
経営資本回転率(回)	0.7	0.2	0.3	0.3	0.3	$\frac{\text{医業収益}}{\text{経営資本}}$
医業収益医業利益率(%)	3.2	11.5	14.1	14.5	16.5	$\frac{\text{医業利益}}{\text{医業収益}} \times 100$

(注) 経営資本 = 資産合計 - (建設仮勘定 + 投資資産)

6 資本的収支の状況

資本的収入及び支出の執行状況は、第136表のとおりである。

資本的収入の決算額は728,406千円で、予算額に対して100.0%の執行率となっている。また、資本的支出の決算額は1,177,945千円で、予算額に対して97.4%の執行率となっている。

収入額が支出額に対し不足する額449,539千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額255千円、過年度分損益勘定留保資金335,652千円及び当年度分損益勘定留保資金113,632千円で補てんされている。

建設改良事業は、外来化学療法室の整備工事及び診療機能充実のための各種医療機器の整備が行われた。

企業債償還金は1,101,111千円で前年度に比べ9,057千円(0.8%)減少している。

7 財政状況

財政状況は、第139表比較貸借対照表のとおりである。

資産総額は、前年度に比べ1,383,891千円(5.6%)減少し、23,355,180千円となっている。

このうち有形固定資産は20,782,321千円で、前年度に比べ1,228,896千円(5.6%)の減少となり、資産総額の89.0%を占めている。

有形固定資産で減少したものは立木1,384千円(6.1%)、建物635,797千円(4.0%)、構築物4,759千円(7.7%)、器械備品488,911千円(21.3%)、その他有形固定資産98,045千円(24.2%)である。これらの減は病院建物、医療機器などの減価償却によるものである。

無形固定資産で減少したものはソフトウェア115,538千円(31.1%)で、情報システムのソフトウェアの減価償却によるものである。

流動資産は、前払金900千円(93.9%)が減少したものの、現金預金1,445千円(2.5%)、未収金80,763千円(5.9%)、貯蔵品8,260千円(11.9%)などが増加したため、1,584,505千円となっている。

繰延勘定については、退職給与金が55,741千円(皆減)、控除対象外消費税額が74,661千円(9.2%)減少し、732,750千円となっている。

負債総額は1,235,626千円で、前年度に比べ77,719千円(6.7%)増加している。これは、未払金67,760千円(14.4%)、預り金4,905千円(14.6%)が減少したものの、一時借入金150,000千円(23.1%)、未払費用384千円(10.0%)が増加したことによるものである。

資本総額は、前年度に比べ1,461,610千円(6.2%)減少し、22,119,554千円となっている。

資本金は、前年度に比べ374,859千円(1.3%)減少し、29,524,901千円となっている。これは、新病院建設に係る一般会計負担金による自己資本金676,252千円(9.3%)が増加したものの、借入資本金1,051,111千円(4.7%)が減少したことによるものである。

資本剰余金は795,591千円で、県補助金の増加により前年度に比べ2,153千円(0.3%)の増加となっている。

欠損金は前年度に比べ1,088,904千円(15.3%)増加し、8,200,938千円となっている。

財務分析比率の推移は、第40表のとおりである。

長期安定財源としての資本金の割合を自己資本構成比率で見ると、前年度に比べ1.6ポイント低下している。また、流動比率は0.8ポイント、当座比率は1.0ポイント低下している。

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	備 考
固定資産 構成比率	75.3	91.1	90.8	90.5	90.1	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延勘定}} \times 100$
自己資本 構成比率	16.3	13.1	6.5	4.0	2.4	$\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$
固定資産対 長期資本比率	93.4	93.8	95.0	94.9	95.1	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債}} \times 100$
流動比率	120.3	171.6	122.6	129.0	128.2	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
当座比率	118.1	160.1	114.8	122.7	121.7	$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$

8 むすび

当年度の入院・外来患者数及び収益の実績をみると、入院延患者数は142,439人(1日平均390.2人)で前年度に比べ8,432人(5.6%)減少した。病床利用率は83.0%で4.7ポイント低下したが、入院収益は20年6月から7対1看護体制を導入したため11,462千円(0.2%)増収となった。外来延患者数は228,147人(1日平均935.0人)で前年度に比べ10,967人(4.6%)減少し、外来収益も40,254千円(2.0%)の減収となった。また、その他医業外収益20,573千円(18.0%)などの増加により医業外収益は9,208千円(1.0%)増加した。事業収益全体では89,057千円(1.0%)減収の8,959,287千円となっている。

一方、費用においては、前年度に比べ材料費28,317千円(1.4%)、経費7,239千円(0.5%)、減価償却費30,624千円(2.1%)、資産減耗費1,622千円(20.7%)は減少したものの、給与費154,542千円(3.6%)、研究研修費2,802千円(5.0%)が増加した。また、支払利息及び企業債取扱諸費14,375千円(3.1%)、雑支出16,160千円(9.1%)などの減少により医業外費用は28,703千円(3.7%)減少した。事業費用全体では439,214千円(4.2%)減少の10,048,191千円となっている。

以上の結果、収支差し引き1,088,904千円の当年度純損失となっている。

建設改良事業は、外来化学療法室の整備工事及び診療機能充実のための各種医療機器整備が行われた。

審査意見

当年度の事業については、入院時の手厚い看護を提供するため20年6月からの7対1看護体制の導入や、地域がん診療連携拠点病院として専任の看護師と薬剤師を配置した外来化学療法室の整備など医療サービスの向上、高度医療体制の充実が図られている。本年3月には「松江市立病院改革プラン」を策定され、経営に関する目標値を設定し経営の効率化に取り組まれている。また、4月からはDPC(診断群分類包括評価)に移行し、医療の透明性を高め、良質で効果的な医療の提供を目指すなど、市民、地元医療機関から信頼される地域の中核病院としてますます機能の充実が図られている。しかし、20年4月の診療報酬改定では0.82%のマイナス改定となるなど、病院の置かれている経営環境は依然として厳しい状況が続いている。

そのような状況下で、入院については在院日数短縮の影響で延入院患者数は減少しているものの、収益は7対1看護の導入などにより増収となっている。外来については産婦人科など大きく患者数が増加した診療科がある反面、医師の減員など人的要因により患者数が減少した診療科もあり、外来全体としては患者数、収益ともに減少している。また費用においては経費節減の努力がなされているものの、7対1看護のための看護職員の増員などにより増加している。その結果、経常収支では前年度を上回る損失を計上することとなった。

今後の事業運営にあたっては、月毎の営業成績について残高試算表や経営指標等を用いた経営会議を定期的で開催し、全職員が経営状況についての共通認識を持って業務遂行に邁進されたい。また積極的に医療情報を開示することにより良質な医療の提供をアピールし、地域医療連携を推進することなどで病床利用率の向上を図り、市民から一層信頼される病院となるよう努力されたい。

救急医療を含む地域の医療体制の確保と充実については、全国各地域でその対応が試みられているが、市立病院としても各行政機関、医師団体等と密接な連携をとり、市民にとっての安全安心な医療の提供に努められたい。

喫緊の課題である医師、看護師の確保については、勤務環境の整備拡充を進めるなどの対策を講じられ、安定的な診療体制と病院経営を継続されたい。

決算審査資料

目 次

水道事業会計			
第 101 表	業務実績比較表	資	1
第 102 表	予算執行状況(収益的收入及び支出)	資	2
第 103 表	予算執行状況(資本的收入及び支出)	資	3
第 104 表	費用節別比較表	資	4
第 105 表	比較損益計算書	資	6
第 106 表	比較貸借対照表	資	8
第 107 表	口径別給水実績	資	10
第 108 表	1m ³ 当たりの収支	資	12
第 109 表	過去3年間の収支	資	14
ガス事業会計			
第 110 表	業務実績比較表	資	15
第 111 表	予算執行状況(収益的收入及び支出)	資	16
第 112 表	予算執行状況(資本的收入及び支出)	資	16
第 113 表	費用節別比較表	資	17
第 114 表	比較損益計算書	資	18
第 115 表	比較貸借対照表	資	20
第 116 表	1m ³ ・kg当たりの収支	資	22
第 117 表	過去3年間の収支	資	24
自動車運送事業会計			
第 118 表	業務実績比較表	資	25
第 119 表	予算執行状況(収益的收入及び支出)	資	26
第 120 表	予算執行状況(資本的收入及び支出)	資	26
第 121 表	費用節別比較表	資	27
第 122 表	比較損益計算書	資	28
第 123 表	比較貸借対照表	資	30
第 124 表	走行キロ当たりの収支	資	32
第 125 表	過去3年間の収支	資	33
駐車場事業会計			
第 126 表	業務実績比較表	資	34
第 127 表	予算執行状況(収益的收入及び支出)	資	35
第 128 表	予算執行状況(資本的收入及び支出)	資	35
第 129 表	費用節別比較表	資	36
第 130 表	比較損益計算書	資	37
第 131 表	比較貸借対照表	資	39
第 132 表	1台当たりの収支	資	41
第 133 表	過去3年間の収支	資	42
病院事業会計			
第 134 表	業務実績比較表	資	43
第 135 表	予算執行状況(収益的收入及び支出)	資	44
第 136 表	予算執行状況(資本的收入及び支出)	資	44
第 137 表	費用節別比較表	資	45
第 138 表	比較損益計算書	資	46
第 139 表	比較貸借対照表	資	48
第 140 表	科別患者数及び診療収入の推移	資	50
第 141 表	患者1人当たりの収支	資	52
第 142 表	過去3年間の収支	資	53

(注) 1. 本資料に用いる千円単位の数値は、単位未満を四捨五入、また比率は、少数点以下2位を四捨五入とした。したがって、合計と内訳の計、差し引き等が一致しない場合がある。

2. 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

「0.0」... 該当数値はあるが、単位未満のもの

「 - 」... 該当数値のないもの

3. 本資料における消費税及び地方消費税の取扱いは、予算執行状況については消費税及び地方消費税込み、その他については消費税及び地方消費税抜きの金額で表示した。

水道事業会計

業 務 実 績 比 較 表

第101表

項 目	単位	平成20年度 計画 A	平成20年度 実績 B	平成19年度 実績 C	B/A (%)	B/C (%)	備 考	
総人口	人	-	193,781	194,369	-	99.7	20年度末現在	
給水人口	"	151,989	151,396	151,349	99.6	100.0		
普及率	%	-	78.1	77.9	-	-	$\frac{\text{給水人口}}{\text{総人口}} \times 100$	
給	総給水量	m ³	19,019,753	18,900,836	19,159,335	99.4	98.7	3事業合計 - 補給水量
	松江水道事業	"	16,479,378	16,685,893	16,479,155	101.3	101.3	
	松江鹿島水道事業	"	1,645,708	1,614,568	1,645,223	98.1	98.1	
	玉湯水道事業	"	1,239,667	1,255,622	1,304,772	101.3	96.2	
水	有収水量	"	17,503,491	17,508,140	17,652,185	100.0	99.2	3事業合計 - 補給水量
	松江水道事業	"	15,243,425	15,514,704	15,272,089	101.8	101.6	
	松江鹿島水道事業	"	1,489,366	1,514,229	1,497,056	101.7	101.1	
	玉湯水道事業	"	1,115,700	1,134,454	1,152,855	101.7	98.4	
量	有収率	%	92.0	92.6	92.1	-	-	
	松江水道事業	"	92.5	93.0	92.7	-	-	
	松江鹿島水道事業	"	90.5	93.8	91.0	-	-	
	玉湯水道事業	"	90.0	90.3	88.4	-	-	
最大給水能力	m ³ /日	95,300	72,200	72,200	75.8	100.0		
1日最大給水量	"	-	61,638	59,812	-	103.1		
1日平均給水量	"	52,109	51,783	52,348	99.4	98.9		
給水戸数	戸	73,453	72,958	72,599	99.3	100.5	受水タンク以下の戸数含む	
給水新設戸数	"	1,430	1,353	1,661	94.6	81.5	給水新設竣工検査件数	
量	総設置数	個	59,655	59,746	59,389	100.2	100.6	
	年度中取替数	"	8,784	8,635	8,223	98.3	105.0	
	取替率	%	14.7	14.5	13.8	-	-	$\frac{\text{年度中取替数}}{\text{総設置数}} \times 100$
配水管延長	m	2,518	(709,244) 6,404	(702,840) 3,758	254.3	170.4	()は総延長	
給水原価	円	195.56	180.38	187.78	92.2	96.1		
供給単価	"	208.90	209.70	209.60	100.4	100.0	$\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}}$	
職員数	人	81	75	81	92.6	92.6	管理者を除く	

(注) 給水原価 = $\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料売却原価} + \text{不用品売却原価} + \text{松江鹿島・補給水費} + \text{付帯事業費等})}{\text{有 収 水 量}}$

予 算 執

第102表

収益的收入及び支出

(単位：円、%)

区 分		予算額 A	決算額 B	執行率 B/A	翌年度 繰越額	予算額に対 する増減額 又は不用額	備 考 (仮受消費税及び 地方消費税又は 仮払消費税及び 地方消費税)
収 入	第1款 松江水道事業収益	3,451,051,000	3,460,238,086	100.3	0	9,187,086	162,267,718
	第1項 営業収益	3,412,957,000	3,412,496,882	100.0	0	460,118	161,785,628
	第2項 営業外収益	38,094,000	44,861,411	117.8	0	6,767,411	482,090
	第3項 特別利益	0	2,879,793	-	0	2,879,793	0
	第2款 松江鹿島水道事業収益	387,446,000	383,731,723	99.0	0	3,714,277	18,070,856
	第1項 営業収益	384,866,000	381,148,760	99.0	0	3,717,240	18,069,666
	第2項 営業外収益	2,580,000	2,582,963	100.1	0	2,963	1,190
	第3款 玉湯水道事業収益	280,945,000	279,519,035	99.5	0	1,425,965	13,241,860
	第1項 営業収益	280,870,000	279,118,329	99.4	0	1,751,671	13,241,860
	第2項 営業外収益	75,000	400,706	534.3	0	325,706	0
	合 計	4,119,442,000	4,123,488,844	100.1	0	4,046,844	193,580,434
	支 出	第1款 松江水道事業費用	2,822,022,000	2,791,313,091	98.9	0	30,708,909
第1項 営業費用		2,534,796,000	2,504,087,428	98.8	0	30,708,572	50,862,456
第2項 営業外費用		287,226,000	287,225,663	100.0	0	337	0
第3項 予備費		0	0	-	0	0	0
第2款 松江鹿島水道事業費用		442,903,000	435,653,551	98.4	0	7,249,449	8,764,573
第1項 営業費用		383,664,000	376,416,777	98.1	0	7,247,223	8,764,573
第2項 営業外費用		59,239,000	59,236,774	100.0	0	2,226	0
第3項 予備費		0	0	-	0	0	0
第3款 玉湯水道事業費用		260,055,000	256,154,368	98.5	0	3,900,632	5,431,457
第1項 営業費用		232,765,000	229,498,061	98.6	0	3,266,939	5,431,457
第2項 営業外費用		26,658,000	26,656,307	100.0	0	1,693	0
第3項 予備費		632,000	0	-	0	632,000	0
合 計	3,524,980,000	3,483,121,010	98.8	0	41,858,990	65,058,486	

行 状 況

第103表

資本的收入及び支出

(単位：円、%)

区 分	予 算 額	前年度 繰越額	合 計 A	決算額 B	執行 率 B/A	翌年度 繰越額	予算額に 対する増減額 又は不用額	備 考 (仮受消費税 及び地方消 費税又は 仮払消費税 及び地方消 費税)
収								
第1款 松江資本的收入	852,532,000	0	852,532,000	784,047,761	92.0	0	68,484,239	4,471,900
第1項 企業債	0	0	0	0	-	0	0	0
第2項 工事負担金	147,100,000	0	147,100,000	70,528,559	47.9	0	76,571,441	0
第3項 分担金	85,936,000	0	85,936,000	93,909,900	109.3	0	7,973,900	4,471,900
第4項 一般会計繰入金	2,499,000	0	2,499,000	2,458,595	98.4	0	40,405	0
第5項 国庫補助金	117,000,000	0	117,000,000	115,895,000	99.1	0	1,105,000	0
第6項 投資有価証券	499,717,000	0	499,717,000	499,717,000	100.0	0	0	0
第7項 県交付金	280,000	0	280,000	280,000	100.0	0	0	0
第8項 固定資産売却代金	0	0	0	1,258,707	-	0	1,258,707	0
第2款 松江鹿島 資本的收入	45,662,000	0	45,662,000	47,279,418	103.5	0	1,617,418	176,000
第1項 工事負担金	43,518,000	0	43,518,000	43,518,418	100.0	0	418	0
第2項 分担金	2,079,000	0	2,079,000	3,696,000	177.8	0	1,617,000	176,000
第3項 一般会計繰入金	65,000	0	65,000	65,000	100.0	0	0	0
第3款 玉湯資本的收入	11,062,000	0	11,062,000	9,866,013	89.2	0	1,195,987	189,500
第1項 工事負担金	1,050,000	0	1,050,000	1,111,513	105.9	0	61,513	0
第2項 分担金	3,660,000	0	3,660,000	3,979,500	108.7	0	319,500	189,500
第3項 国庫補助金	6,352,000	0	6,352,000	4,775,000	75.2	0	1,577,000	0
合 計	909,256,000	0	909,256,000	841,193,192	92.5	0	68,062,808	4,837,400
支								
第1款 松江資本の支出	2,142,485,000	28,379,400	2,170,864,400	1,638,411,737	75.5	167,176,800	365,275,863	33,047,115
第1項 建設改良費	1,031,907,000	28,379,400	1,060,286,400	729,497,588	68.8	167,176,800	163,612,012	33,047,115
第2項 企業債償還金	609,528,000	0	609,528,000	609,526,149	100.0	0	1,851	0
第3項 投資	500,000,000	0	500,000,000	299,388,000	59.9	0	200,612,000	0
第4項 予備費	1,050,000	0	1,050,000	0	0.0	0	1,050,000	0
第2款 松江鹿島 資本の支出	195,435,000	42,247,800	237,682,800	234,170,888	98.5	0	3,511,912	6,165,169
第1項 建設改良費	103,518,000	42,247,800	145,765,800	142,255,224	97.6	0	3,510,576	6,165,169
第2項 企業債償還金	91,917,000	0	91,917,000	91,915,664	100.0	0	1,336	0
第3款 玉湯資本の支出	88,138,000	0	88,138,000	82,325,148	93.4	0	5,812,852	2,269,346
第1項 建設改良費	53,860,000	0	53,860,000	48,047,858	89.2	0	5,812,142	2,269,346
第2項 企業債償還金	34,278,000	0	34,278,000	34,277,290	100.0	0	710	0
合 計	2,426,058,000	70,627,200	2,496,685,200	1,954,907,773	78.3	167,176,800	374,600,627	41,481,630

科 目	松 江 水 道 事 業					松 江		
	平 成 20年度	構成比率	平 成 19年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率	平 成 20年度	構成比率
人件費	591,985	22.3	638,712	23.3	46,727	92.7	69,550	16.5
給料	256,072	9.7	275,876	10.1	19,804	92.8	31,540	7.5
手当等	153,509	5.8	172,950	6.3	19,441	88.8	17,607	4.2
賃金	40,528	1.5	43,588	1.6	3,060	93.0	5,451	1.3
法定福利費	81,418	3.1	85,341	3.1	3,923	95.4	9,952	2.4
退職給与金	60,000	2.3	60,000	2.2	0	100.0	5,000	1.2
報酬	458	0.0	957	0.0	499	47.9	0	-
諸経費	618,165	23.3	565,665	20.6	52,500	109.3	183,187	43.5
委託料	172,426	6.5	164,118	6.0	8,308	105.1	29,351	7.0
修繕費	218,322	8.2	171,796	6.3	46,526	127.1	25,935	6.2
動力費	80,819	3.1	72,297	2.6	8,522	111.8	14,466	3.4
薬品費	6,539	0.2	6,938	0.3	399	94.2	511	0.1
材料費	12,103	0.5	9,234	0.3	2,869	131.1	3,692	0.9
請負工事費	38,293	1.4	49,388	1.8	11,095	77.5	0	-
その他の諸経費	89,663	3.4	91,894	3.4	2,231	97.6	109,232	25.9
受水費	447,668	16.9	449,032	16.4	1,364	99.7	0	-
減価償却費	774,031	29.2	784,202	28.6	10,171	98.7	109,915	26.1
有形固定資産 減価償却費	774,031	29.2	784,202	28.6	10,171	98.7	107,383	25.5
無形固定資産 減価償却費	0	-	0	-	-	-	2,532	0.6
資産減耗費	21,376	0.8	13,275	0.5	8,101	161.0	5,001	1.2
固定資産除却費	21,376	0.8	13,275	0.5	8,101	161.0	5,001	1.2
たな卸資産減耗費	0	-	0	-	-	-	0	-
営業外費用	195,780	7.4	290,749	10.6	94,969	67.3	53,852	12.8
支払利息	184,646	7.0	290,625	10.6	105,979	63.5	50,598	12.0
雑支出	11,134	0.4	124	0.0	11,010	8,979.0	3,254	0.8
合 計	2,649,005	100.0	2,741,635	100.0	92,630	96.6	421,505	100.0

比 較 表

(単位：千円、%)

鹿 島 水 道 事 業				玉 湯 水 道 事 業					
平 成 19年度	構 成 比 率	増 減 額	対 前 年 度 比 率	平 成 20年度	構 成 比 率	平 成 19年度	構 成 比 率	増 減 額	対 前 年 度 比 率
79,426	19.8	9,876	87.6	22,359	9.1	22,432	9.4	73	99.7
31,061	7.7	479	101.5	8,476	3.5	8,361	3.5	115	101.4
18,290	4.6	683	96.3	4,828	2.0	4,776	2.0	52	101.1
5,484	1.4	33	99.4	1,365	0.6	1,714	0.7	349	79.6
9,591	2.4	361	103.8	2,690	1.1	2,581	1.1	109	104.2
15,000	3.7	10,000	33.3	5,000	2.0	5,000	2.1	0	100.0
0	-	-	-	0	-	0	-	-	-
156,608	39.0	26,579	117.0	57,279	23.4	51,070	21.4	6,209	112.2
33,849	8.4	4,498	86.7	13,186	5.4	14,180	6.0	994	93.0
29,721	7.4	3,786	87.3	24,044	9.8	17,220	7.2	6,824	139.6
15,588	3.9	1,122	92.8	12,562	5.1	11,927	5.0	635	105.3
344	0.1	167	148.5	1,190	0.5	919	0.4	271	129.5
6,369	1.6	2,677	58.0	0	-	0	-	-	-
7,284	1.8	7,284	0.0	0	-	0	-	-	-
63,453	15.8	45,779	172.1	6,297	2.6	6,824	2.9	527	92.3
0	-	-	-	74,868	30.6	81,982	34.4	7,114	91.3
110,909	27.6	994	99.1	62,960	25.7	58,692	24.6	4,268	107.3
107,950	26.9	567	99.5	62,960	25.7	58,692	24.6	4,268	107.3
2,959	0.7	427	85.6	0	-	0	-	-	-
2,351	0.6	2,650	212.7	6,600	2.7	1,424	0.6	5,176	463.5
2,351	0.6	2,650	212.7	6,600	2.7	1,424	0.6	5,176	463.5
0	-	-	-	0	-	0	-	-	-
52,659	13.1	1,193	102.3	20,655	8.4	22,593	9.5	1,938	91.4
52,234	13.0	1,636	96.9	20,364	8.3	22,580	9.5	2,216	90.2
425	0.1	2,829	765.6	291	0.1	13	0.0	278	2,238.5
401,953	100.0	19,552	104.9	244,721	100.0	238,193	100.0	6,528	102.7

		借		方		増 減 額	対前年度 比 率
科 目		平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
松江水道事業	営業費用	2,453,225	92.6	2,450,886	89.4	2,339	100.1
	原水	20,105	0.8	17,064	0.6	3,041	117.8
	浄水	158,238	6.0	178,733	6.5	20,495	88.5
	受水	447,668	16.9	449,032	16.4	1,364	99.7
	配水	456,477	17.2	460,589	16.8	4,112	99.1
	量水	39,198	1.5	34,718	1.3	4,480	112.9
	受託	56,471	2.1	12,070	0.4	44,401	467.9
	業務	184,455	7.0	180,207	6.6	4,248	102.4
	総係	295,206	11.1	320,996	11.7	25,790	92.0
	減価	774,031	29.2	784,202	28.6	10,171	98.7
	資産	21,376	0.8	13,275	0.5	8,101	161.0
	減耗	195,780	7.4	290,749	10.6	94,969	67.3
	営業外費用	184,646	7.0	290,625	10.6	105,979	63.5
支払利息及び企業債取扱諸費	11,134	0.4	124	0.0	11,010	8979.0	
雑支							
計		2,649,005	100.0	2,741,635	100.0	92,630	96.6
当年度純利益		648,965	-	532,763	-	116,202	-
合計		3,297,970	-	3,274,398	-	23,572	100.7
松江鹿島水道事業	営業費用	367,652	87.2	349,294	86.9	18,358	105.3
	原水	115,378	27.4	66,342	16.5	49,036	173.9
	浄水	37,004	8.8	43,352	10.8	6,348	85.4
	配水	45,835	10.9	61,037	15.2	15,202	75.1
	業務	27,759	6.6	27,868	6.9	109	99.6
	総係	26,760	6.3	37,435	9.3	10,675	71.5
	減価	109,915	26.1	110,909	27.6	994	99.1
	資産	5,001	1.2	2,351	0.6	2,650	212.7
	減耗						
	営業外費用	53,853	12.8	52,659	13.1	1,194	102.3
	支払利息及び企業債取扱諸費	50,598	12.0	52,234	13.0	1,636	96.9
	雑支	3,255	0.8	425	0.1	2,830	765.9
	合計		421,505	100.0	401,953	100.0	19,552
玉湯水道事業	営業費用	224,066	91.6	215,600	90.5	8,466	103.9
	原水	4,670	1.9	3,654	1.5	1,016	127.8
	浄水	18,982	7.8	17,107	7.2	1,875	111.0
	受水	74,868	30.6	81,982	34.4	7,114	91.3
	配水	33,741	13.8	29,392	12.3	4,349	114.8
	量水	506	0.2	619	0.3	113	81.7
	受託	14,133	5.8	14,549	6.1	416	97.1
	業務	7,606	3.1	8,181	3.4	575	93.0
	総係	62,960	25.7	58,692	24.6	4,268	107.3
	減価	6,600	2.7	1,424	0.6	5,176	463.5
	資産	20,655	8.4	22,593	9.5	1,938	91.4
	減耗	20,364	8.3	22,580	9.5	2,216	90.2
	営業外費用	291	0.1	13	0.0	278	2,238.5
支払利息及び企業債取扱諸費							
雑支							
計		244,721	100.0	238,193	100.0	6,528	102.7
当年度純利益		21,556	-	27,744	-	6,188	-
合計		266,277	-	265,937	-	340	100.1
水道事業会計 計		3,315,231	-	3,381,781	-	66,550	98.0
水道事業会計 当年度純利益		614,677	-	521,144	-	93,533	-
水道事業会計 合計		3,929,908	-	3,902,925	-	26,983	100.7

計 算 書

(単位：千円、%)

科 目	貸		方		増 減 額	対前年度 比 率	
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率			
松江水道事業	営業収益	3,250,711	98.6	3,242,138	99.0	8,573	100.3
	給水収益	3,044,879	92.3	3,082,475	94.1	37,596	98.8
	受託工事収益	41,537	1.3	83	0.0	41,454	50,044.6
	下水道使用料徴収受託収益	50,419	1.5	49,089	1.5	1,330	102.7
	その他の営業収益	113,876	3.5	110,491	3.4	3,385	103.1
	営業外収益	44,379	1.3	32,260	1.0	12,119	137.6
	受取利息及び配当金	27,566	0.8	17,633	0.5	9,933	156.3
	営業外雑収益	12,955	0.4	10,527	0.3	2,428	123.1
	一般会計繰入金	3,858	0.1	4,100	0.1	242	94.1
	特別利益	2,880	0.1	0	0.0	2,880	-
固定資産売却益	2,880	0.1	0	0.0	2,880	-	
合 計	3,297,970	100.0	3,274,398	100.0	23,572	100.7	
松江鹿島水道事業	営業収益	363,079	99.3	360,253	99.4	2,826	100.8
	給水収益	361,455	98.8	352,082	97.1	9,373	102.7
	受託工事収益	0	-	4	0.0	4	0.0
	その他の営業収益	1,624	0.4	8,167	2.3	6,543	19.9
	営業外収益	2,582	0.7	2,337	0.6	245	110.5
	営業外雑収益	1,342	0.4	1,107	0.3	235	121.2
	一般会計繰入金	1,240	0.3	1,230	0.3	10	100.8
計	365,661	100.0	362,590	100.0	3,071	100.8	
当年度純損失	55,844	-	39,363	-	16,481	-	
合 計	421,505	-	401,953	-	19,552	104.9	
玉湯水道事業	営業収益	265,876	99.8	265,813	100.0	63	100.0
	給水収益	265,047	99.5	265,365	99.8	318	99.9
	その他の営業収益	829	0.3	448	0.2	381	185.0
	営業外収益	401	0.2	124	0.0	277	323.4
	営業外雑収益	331	0.1	4	0.0	327	8,275.0
	一般会計繰入金	70	0.0	120	0.0	50	58.3
合 計	266,277	100.0	265,937	100.0	340	100.1	
水道事業会計 合計	3,929,908	-	3,902,925	-	26,983	100.7	

科 目	資 産		の 部		増 減 額	対前年度 比 率
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
固定資産	25,058,509	84.8	25,353,035	87.4	294,526	98.8
有形固定資産	24,704,611	83.6	24,800,805	85.5	96,194	99.6
土地	1,468,465	5.0	1,468,247	5.1	218	100.0
建物	821,688	2.8	834,271	2.9	12,583	98.5
建物附属設備	16,845	0.1	19,124	0.1	2,279	88.1
構築物	18,306,594	61.9	18,197,291	62.7	109,303	100.6
機械及び装置	3,370,641	11.4	3,624,775	12.5	254,134	93.0
車両及び運搬具	2,932	0.0	3,335	0.0	403	87.9
工具器具及び備品	31,285	0.1	31,342	0.1	57	99.8
建設仮勘定	686,161	2.3	622,420	2.1	63,741	110.2
無形固定資産	54,510	0.2	52,513	0.2	1,997	103.8
水利権	49,587	0.2	52,119	0.2	2,532	95.1
施設利用権	4,461	0.0	76	0.0	4,385	5,869.7
電話加入権	138	0.0	138	0.0	0	100.0
その他加入権	324	0.0	180	0.0	144	180.0
投資	299,388	1.0	499,717	1.7	200,329	59.9
投資有価証券	299,388	1.0	499,717	1.7	200,329	59.9
流動資産	4,507,365	15.2	3,656,385	12.6	850,980	123.3
現金預金	4,024,669	13.6	3,203,400	11.0	821,269	125.6
未収金	383,523	1.3	392,316	1.4	8,793	97.8
貯蔵品	29,847	0.1	27,498	0.1	2,349	108.5
前払金	66,262	0.2	27,202	0.1	39,060	243.6
仮払金	3,064	0.0	5,719	0.0	2,655	53.6
その他流動資産	0	-	250	0.0	250	0.0
資産合計	29,565,874	100.0	29,009,420	100.0	556,454	101.9

対 照 表

(単位：千円、%)

負 債 及 び 資 本 の 部						
科 目	平成20年度		平成19年度		増 減 額	対前年度 比 率
		構成比率		構成比率		
負債	1,809,200	6.1	1,475,385	5.1	333,815	122.6
固定負債	950,347	3.2	821,347	2.8	129,000	115.7
退職給与引当金	257,460	0.9	187,460	0.6	70,000	137.3
修繕引当金	692,887	2.3	633,887	2.2	59,000	109.3
流動負債	858,853	2.9	654,038	2.3	204,815	131.3
未払金	654,245	2.2	462,845	1.6	191,400	141.4
預り金	199,908	0.7	186,443	0.6	13,465	107.2
その他流動負債	4,700	0.0	4,750	0.0	50	98.9
資本	27,756,674	93.9	27,534,035	94.9	222,639	100.8
資本金	17,075,733	57.8	17,288,070	59.6	212,337	98.8
自己資本金	6,929,888	23.4	6,406,506	22.1	523,382	108.2
借入資本金	10,145,845	34.3	10,881,564	37.5	735,719	93.2
剰余金	10,680,941	36.1	10,245,965	35.3	434,976	104.2
資本剰余金	9,666,264	32.7	9,324,821	32.1	341,443	103.7
受贈財産評価額	1,789,029	6.1	1,780,728	6.1	8,301	100.5
工事負担金	3,602,660	12.2	3,487,501	12.0	115,159	103.3
分担金	3,459,335	11.7	3,362,587	11.6	96,748	102.9
国庫補助金	768,058	2.6	647,388	2.2	120,670	118.6
負担金	30,000	0.1	30,000	0.1	0	100.0
その他資本剰余金	17,182	0.1	16,617	0.1	565	103.4
利益剰余金	1,014,677	3.4	921,144	3.2	93,533	110.2
建設改良積立金	400,000	1.4	400,000	1.4	0	100.0
当年度未処分利益剰余金	614,677	2.1	521,144	1.8	93,533	117.9
負債・資本合計	29,565,874	100.0	29,009,420	100.0	556,454	101.9

区 分		松 江 水 道 事 業								松 江		
		調 定 戸 数			使 用 水 量			増 減		調 定 戸 数		
		(戸)	対前年度比率 (%)	構成比率 (%)	(m ³)	対前年度比率 (%)	構成比率 (%)	戸数 (戸)	水量 (m ³)	(戸)	対前年度比率 (%)	構成比率 (%)
13mm	平成20年度	29,301	100.5	58.4	4,416,564	98.3	29.7	140	76,461	3,108	98.5	69.5
	平成19年度	29,161	100.8	58.4	4,493,025	99.3	30.0	228	32,884	3,154	99.7	70.1
	平成18年度	28,933	100.3	58.4	4,525,909	99.3	30.0	76	30,092	3,162	99.2	70.4
20mm	平成20年度	18,363	100.7	36.6	4,407,377	99.2	29.7	136	35,058	1,208	101.4	27.0
	平成19年度	18,227	101.2	36.5	4,442,435	100.3	29.6	213	13,365	1,191	101.9	26.5
	平成18年度	18,014	101.3	36.4	4,429,070	101.0	29.3	230	43,227	1,169	100.9	26.0
25mm	平成20年度	1,542	99.5	3.1	1,112,883	98.0	7.5	7	23,136	68	104.6	1.5
	平成19年度	1,549	98.3	3.1	1,136,019	97.4	7.6	26	30,019	65	97.0	1.4
	平成18年度	1,575	99.4	3.2	1,166,038	98.6	7.7	10	16,604	67	95.7	1.5
30mm	平成20年度									10	90.9	0.2
	平成19年度									11	91.7	0.2
	平成18年度									12	100.0	0.3
40mm	平成20年度	628	99.4	1.3	1,525,973	101.4	10.3	4	21,148	52	96.3	1.2
	平成19年度	632	100.6	1.3	1,504,825	101.4	10.0	4	20,975	54	100.0	1.2
	平成18年度	628	99.7	1.3	1,483,850	101.2	9.8	2	17,123	54	101.9	1.2
50mm	平成20年度	276	99.6	0.5	1,457,691	100.4	9.8	1	5,273	16	100.0	0.4
	平成19年度	277	100.0	0.6	1,452,418	103.1	9.7	0	43,582	16	100.0	0.4
	平成18年度	277	101.5	0.6	1,408,836	101.6	9.3	4	21,896	16	100.0	0.4
75mm	平成20年度	71	100.0	0.1	858,890	98.2	5.8	0	15,608	7	100.0	0.2
	平成19年度	71	100.0	0.1	874,498	97.2	5.8	0	25,168	7	100.0	0.2
	平成18年度	71	93.4	0.1	899,666	92.1	6.0	5	76,647	7	100.0	0.2
100mm	平成20年度	18	100.0	0.0	744,889	98.7	5.0	0	9,790	3	100.0	0.1
	平成19年度	18	94.7	0.0	754,679	87.3	5.0	1	110,260	3	100.0	0.1
	平成18年度	19	95.0	0.0	864,939	97.6	5.7	1	21,607	3	100.0	0.1
150mm	平成20年度	1	100.0	0.0	12,850	101.5	0.1	0	192	0	-	0.0
	平成19年度	1	100.0	0.0	12,658	88.5	0.1	0	1,637	0	-	0.0
	平成18年度	1	100.0	0.0	14,295	92.9	0.1	0	1,095	0	-	0.0
200mm	平成20年度	1	100.0	0.0	320,868	97.4	2.2	0	8,557			
	平成19年度	1	100.0	0.0	329,425	103.5	2.2	0	11,142			
	平成18年度	1	100.0	0.0	318,283	105.8	2.1	0	17,490			
臨時用	平成20年度									0	-	0.0
	平成19年度									0	-	0.0
	平成18年度									0	0.0	0.0
計	平成20年度	50,201	100.5	100.0	14,857,985	99.1	100.0	264	141,997	4,472	99.4	100.0
	平成19年度	49,937	100.8	100.0	14,999,982	99.3	100.0	418	110,904	4,501	100.2	100.0
	平成18年度	49,519	100.6	100.0	15,110,886	99.7	100.0	292	46,309	4,490	99.5	100.0

(注) 戸数 = 年度末現在調定戸数
 使用水量 = 料金水量 + 分水量

水 実 績

鹿 島 水 道 事 業					玉 湯 水 道 事 業							
使 用 水 量			増 減		調 定 戸 数			使 用 水 量			増 減	
(m ³)	対前年度比率 (%)	構成比率 (%)	戸数 (戸)	水量 (m ³)	(戸)	対前年度比率 (%)	構成比率 (%)	(m ³)	対前年度比率 (%)	構成比率 (%)	戸数 (戸)	水量 (m ³)
664,933	97.9	43.9	46	14,252	1,497	100.8	75.1	332,079	97.2	29.3	12	9,454
679,185	97.7	45.4	8	15,950	1,485	99.9	74.7	341,533	97.3	29.6	2	9,612
695,135	100.0	46.5	27	260	1,487	99.9	75.4	351,145	99.1	30.1	1	3,127
335,960	100.4	22.2	17	1,489	372	99.7	18.7	130,785	100.9	11.5	1	1,191
334,471	100.1	22.3	22	207	373	104.5	18.8	129,594	100.0	11.2	16	42
334,264	100.0	22.4	11	90	357	102.3	18.1	129,636	100.5	11.1	8	623
54,579	101.0	3.6	3	530	58	93.5	2.9	63,277	98.5	5.6	4	973
54,049	97.7	3.6	2	1,259	62	100.0	3.1	64,250	93.3	5.6	0	4,582
55,308	100.1	3.7	3	62	62	95.4	3.1	68,832	92.7	5.9	3	5,453
17,856	97.4	1.2	1	479	9	100.0	0.5	26,590	88.5	2.3	0	3,441
18,335	114.4	1.2	1	2,309	9	90.0	0.5	30,031	106.5	2.6	1	1,837
16,026	116.8	1.1	0	2,309	10	100.0	0.5	28,194	105.0	2.4	0	1,335
158,521	96.3	10.5	2	6,145	32	100.0	1.6	142,009	94.5	12.5	0	8,216
164,666	100.2	11.0	0	330	32	106.7	1.6	150,225	104.2	13.0	2	6,004
164,336	106.7	11.0	1	10,340	30	100.0	1.5	144,221	93.6	12.4	0	9,780
75,713	97.2	5.0	0	2,166	22	100.0	1.1	379,507	101.1	33.5	0	4,311
77,879	91.5	5.2	0	7,225	22	100.0	1.1	375,196	97.8	32.5	0	8,547
85,104	101.7	5.7	0	1,447	22	100.0	1.1	383,743	92.7	32.9	0	30,005
125,054	144.4	8.3	0	38,436	3	100.0	0.2	15,282	119.7	1.3	0	2,517
86,618	140.7	5.8	0	25,051	3	100.0	0.2	12,765	107.1	1.1	0	845
61,567	143.8	4.1	0	18,750	3	100.0	0.2	11,920	141.6	1.0	0	3,502
81,600	99.7	5.4	0	205								
81,805	99.4	5.5	0	514								
82,319	100.0	5.5	0	10								
0	-	0.0	0	0	1	100.0	0.1	44,925	91.2	4.0	0	4,328
0	-	0.0	0	0	1	100.0	0.1	49,253	99.3	4.3	0	330
0	0.0	0.0	0	8,023	1	100.0	0.1	49,583	88.1	4.2	0	6,684
0	-	0.0	0	0								
0	-	0.0	0	0								
0	0.0	0.0	5	266								
1,514,216	101.1	100.0	29	17,208	1,994	100.4	100.0	1,134,454	98.4	100.0	7	18,393
1,497,008	100.2	100.0	11	2,949	1,987	100.8	100.0	1,152,847	98.8	100.0	15	14,427
1,494,059	101.7	100.0	23	24,959	1,972	100.2	100.0	1,167,274	95.9	100.0	4	49,589

科 目			松 江 水 道 事 業						松 江	
			平 成 20年度	構 成 比 率	平 成 19年度	構 成 比 率	増 減 額	対 前 年 度 比 率	平 成 20年度	構 成 比 率
給 水 収 益			202.75	100.0	205.43	100.0	2.68	98.7	238.71	100.0
業 費 用	直 接 原 価 （ 原 水 ・ 浄 水 ・ 配 給 水 ・ 量 水 器 費 ）	人 原 水 費	0.35	0.2	0.34	0.2	0.01	102.9	0.00	-
		件 浄 水 費	7.15	4.3	8.72	4.9	1.57	82.0	5.04	1.8
		配 水 及 び 給 水 費	9.55	5.7	10.06	5.6	0.51	94.9	13.26	4.8
		量 水 器 費	0.56	0.3	0.58	0.3	0.02	96.6	0.00	-
		小 計	17.60	10.5	19.70	11.0	2.10	89.3	18.30	6.6
	受 修 動 薬 請 負 工 事 材 料 委 託 の 他 計	水 費	28.85	17.3	29.40	16.4	0.55	98.1	0.00	-
		繕 費	13.62	8.2	11.07	6.2	2.55	123.0	17.13	6.2
		力 費	5.21	3.1	4.73	2.6	0.48	110.1	9.55	3.4
		品 費	0.42	0.3	0.45	0.3	0.03	93.3	0.34	0.1
		工 事 費	0.00	-	3.23	1.8	3.23	0.0	0.00	-
管 理 費 （ 業 務 ・ 総 係 費 ）	材 料 費	0.78	0.5	0.60	0.3	0.18	130.0	2.44	0.9	
	委 託 料	4.47	2.7	3.93	2.2	0.54	113.7	13.06	4.7	
	の 他	1.34	0.8	1.53	0.9	0.19	87.6	70.08	25.2	
	計	72.30	43.3	74.65	41.8	2.35	96.9	130.90	47.0	
	人 件 費	19.42	11.6	21.38	12.0	1.96	90.8	27.63	9.9	
管 理 費 （ 業 務 ・ 総 係 費 ）	旅 費	0.10	0.1	0.17	0.1	0.07	58.8	0.00	-	
	印 刷 製 本 費	0.22	0.1	0.24	0.1	0.02	91.7	0.16	0.1	
	委 託 料	6.65	4.0	6.82	3.8	0.17	97.5	6.32	2.3	
	の 他	4.52	2.7	4.20	2.3	0.32	107.6	1.89	0.7	
	計	30.92	18.5	32.82	18.4	1.90	94.2	36.00	12.9	
減 資 産	減 価 償 却 費	49.89	29.9	51.35	28.7	1.46	97.2	72.59	26.1	
	資 産 減 耗 費	1.38	0.8	0.87	0.5	0.51	158.6	3.30	1.2	
	計	51.27	30.7	52.22	29.2	0.95	98.2	75.89	27.3	
営 業 費 用 計			154.48	92.4	159.69	89.3	5.21	96.7	242.80	87.2
営 業 外 費 用	支 払 利 息	11.90	7.1	19.03	10.6	7.13	62.5	33.42	12.0	
	雑 支 出	0.72	0.4	0.01	0.0	0.71	7,200.0	2.15	0.8	
営 業 外 費 用 計			12.62	7.6	19.04	10.7	6.42	66.3	35.56	12.8
費 用 合 計			167.10	100.0	178.73	100.0	11.63	93.5	278.36	100.0
収 支 差 引			35.65	-	26.70	-	8.95	-	39.65	-

(注) m³当たり収支 = $\frac{\text{収支額（受託工事収支及び材料売却原価、不用品売却原価等を除く）}}{\text{有 収 水 量}}$

松江水道事業給水収益 = 給水収益 + その他の営業収益・雑収益(松江鹿島補給水)
特別利益及び特別損失は、計算から除外した。

りの収支

(単位：円、%)

鹿島水道事業				玉湯水道事業					
平成 19年度	構成比率	増減額	対前年度 比率	平成 20年度	構成比率	平成 19年度	構成比率	増減額	対前年度 比率
235.18	100.0	3.53	101.5	233.63	100.0	230.18	100.0	3.45	101.5
0.00	-	-	-	0.00	-	0.00	-	-	-
5.11	1.9	0.07	98.6	0.00	-	0.00	-	-	-
13.52	5.0	0.26	98.1	6.37	3.0	6.11	3.0	0.26	104.3
0.00	-	-	-	0.00	-	0.00	-	-	-
18.63	6.9	0.33	98.2	6.37	3.0	6.11	3.0	0.26	104.3
0.00	-	-	-	66.00	30.6	71.11	34.4	5.11	92.8
19.80	7.4	2.67	86.5	21.19	9.8	14.91	7.2	6.28	142.1
10.41	3.9	0.86	91.7	11.07	5.1	10.35	5.0	0.72	107.0
0.23	0.1	0.11	147.8	1.05	0.5	0.80	0.4	0.25	131.3
4.87	1.8	4.87	0.0	0.00	-	0.00	-	-	-
4.25	1.6	1.81	57.4	0.00	-	0.00	-	-	-
15.67	5.8	2.61	83.3	9.19	4.3	9.42	4.6	0.23	97.6
40.18	15.0	29.90	174.4	2.16	1.0	2.47	1.2	0.31	87.4
114.04	42.5	16.86	114.8	117.03	54.3	115.15	55.7	1.88	101.6
34.42	12.8	6.79	80.3	13.34	6.2	13.35	6.5	0.01	99.9
0.00	-	-	-	0.00	-	0.00	-	-	-
0.16	0.1	0.00	100.0	0.15	0.1	0.16	0.1	0.01	93.8
6.94	2.6	0.62	91.1	2.43	1.1	2.88	1.4	0.45	84.4
2.10	0.8	0.21	90.0	3.25	1.5	3.32	1.6	0.07	97.9
43.62	16.2	7.62	82.5	19.16	8.9	19.72	9.5	0.56	97.2
74.08	27.6	1.49	98.0	55.50	25.7	50.91	24.6	4.59	109.0
1.57	0.6	1.73	210.2	5.82	2.7	1.24	0.6	4.58	469.4
75.66	28.2	0.23	100.3	61.32	28.4	52.15	25.2	9.17	117.6
233.32	86.9	9.48	104.1	197.51	91.6	187.01	90.5	10.50	105.6
34.89	13.0	1.47	95.8	17.95	8.3	19.59	9.5	1.64	91.6
0.28	0.1	1.87	767.9	0.26	0.1	0.01	0.0	0.25	2,600.0
35.17	13.1	0.39	101.1	18.21	8.4	19.60	9.5	1.39	92.9
268.50	100.0	9.86	103.7	215.72	100.0	206.61	100.0	9.11	104.4
33.32	-	6.33	-	17.91	-	23.57	-	5.66	-

(単位：千円、%)

項 目	平成 20年度	平成 19年度	平成 18年度	対前年度比率			指 数			
				平成 20年度	平成 19年度	平成 18年度	平成 20年度	平成 19年度	平成 18年度	
収 入	給水収益	3,671,381	3,699,922	3,778,875	99.2	97.9	97.0	97.2	97.9	100.0
	営業収益									
	受託工事収益	41,537	87	1,571	47743.7	5.5	394.7	2644.0	5.5	100.0
	下水道使用料徴収受託収益	50,419	49,089	47,559	102.7	103.2	104.4	106.0	103.2	100.0
	営業雑益	116,330	119,106	83,942	97.7	141.9	73.6	138.6	141.9	100.0
小計	3,879,667	3,868,204	3,911,947	100.3	98.9	96.4	99.2	98.9	100.0	
営業外収益	受取利息	27,565	17,633	5,816	156.3	303.2	187.6	474.0	303.2	100.0
	営業外雑益	14,628	11,638	12,647	125.7	92.0	51.5	115.7	92.0	100.0
	一般会計繰入金	5,168	5,450	6,264	94.8	87.0	102.8	82.5	87.0	100.0
	小計	47,361	34,721	24,727	136.4	140.4	73.3	191.5	140.4	100.0
特別利益	2,880	0	1,431	-	0.0	846.7	201.3	0.0	100.0	
合計	3,929,908	3,902,925	3,938,105	100.7	99.1	96.3	99.8	99.1	100.0	
支 出	原水費	140,154	87,060	107,795	161.0	80.8	100.5	130.0	80.8	100.0
	浄水費	214,224	239,192	228,751	89.6	104.6	104.3	93.6	104.6	100.0
	受水費	522,536	531,014	535,207	98.4	99.2	77.4	97.6	99.2	100.0
	配水及び給水費	536,053	551,018	550,577	97.3	100.1	79.8	97.4	100.1	100.0
	営業費用									
	量水器費	39,703	35,337	32,512	112.4	108.7	108.2	122.1	108.7	100.0
	受託工事費	56,471	12,070	23,708	467.9	50.9	98.7	238.2	50.9	100.0
	業務費	226,347	222,624	243,554	101.7	91.4	115.4	92.9	91.4	100.0
	総係費	329,572	366,612	397,799	89.9	92.2	98.6	82.8	92.2	100.0
	減価償却費	946,906	953,803	945,030	99.3	100.9	98.8	100.2	100.9	100.0
	資産減耗費	32,978	17,050	27,607	193.4	61.8	191.2	119.5	61.8	100.0
	その他営業費用	0	0	0	-	-	0.0	-	-	100.0
	小計	3,044,944	3,015,780	3,092,540	101.0	97.5	92.4	98.5	97.5	100.0
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	255,607	365,439	401,230	69.9	91.1	90.3	63.7	91.1	100.0
	雑支出	14,680	562	130	2612.1	432.3	92.9	11292.3	432.3	100.0
	繰延勘定償却	0	0	0	-	-	-	-	-	100.0
	小計	270,287	366,001	401,360	73.8	91.2	90.3	67.3	91.2	100.0
特別損失	0	0	3,392	-	0.0	39.3	0.0	0.0	100.0	
合計	3,315,231	3,381,781	3,497,292	98.0	96.7	92.0	94.8	96.7	100.0	
収支差引額	614,677	521,144	440,813	-	-	-	-	-	-	
利益剰余金	1,014,677	921,144	740,813	110.2	124.3	143.9	137.0	124.3	100.0	
不良債務	流動資産(A)	4,507,365	3,656,385	4,776,602	123.3	76.5	102.9	94.4	76.5	100.0
	流動負債(B)	858,853	654,038	1,080,237	131.3	60.5	165.6	79.5	60.5	100.0
	差引(B-A)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 過去3年間の収支は松江水道事業、松江鹿島水道事業及び玉湯水道事業を合計した水道事業会計の数値。

ガ ス 事 業 会 計

業 務 実 績 比 較 表

第110表

項 目	単位	平成20年度 計 画 A	平成20年度 実 績 B	平成19年度 実 績 C	B/A (%)	B/C (%)	備 考	
(都市ガス)								
供給戸数	戸	15,158	14,881	15,098	98.2	98.6		
供給区域戸数	"	41,602	41,601	41,419	100.0	100.4		
供給新設戸数	"	275	354	104	128.7	340.4	メーター設置戸数	
総人口	人	191,524	192,613	193,207	100.6	99.7	年度末現在	
供給人口	"	39,411	38,691	39,255	98.2	98.6		
普及率	%	36.4	35.8	36.5	-	-	$\frac{\text{供給戸数}}{\text{供給区域戸数}} \times 100$	
製 造 量	総製造量	m ³	8,815,000	8,363,960	8,964,329	94.9	93.3	
	販売量	"	8,736,000	8,216,007	8,782,328	94.0	93.6	
	販売量率	%	99.1	98.2	98.0	-	-	
	自家使用量	m ³	34,000	55,804	60,843	164.1	91.7	
	勘定外量	"	45,000	91,919	118,469	204.3	77.6	
計 量 器	総設置数	個	16,570	16,385	16,511	98.9	99.2	
	年度中取替数	"	1,234	1,246	1,448	101.0	86.0	
	取替率	%	7.4	7.6	8.8	-	-	$\frac{\text{年度中取替数}}{\text{総設置数}} \times 100$
供給管延長数	m	244,907	245,161	244,141	100.1	100.4		
(液化石油ガス)								
販売量	kg	1,407,705.0	1,487,173.6	1,516,952.3	105.6	98.0		
供給戸数	戸	2,854	2,807	2,856	98.4	98.3		
供給人口	人	7,420	7,298	7,426	98.4	98.3		
普及率	%	3.7	3.6	3.7	-	-	$\frac{\text{供給戸数}}{\text{年度末世帯数}} \times 100$	
m ³ ・ kg 当 た り 収 支	費用							
	都市ガス	円	212.36	229.13	210.27	107.9	109.0	
	液化石油ガス	"	216.56	169.46	186.48	78.3	90.9	
	収益							
	都市ガス	円	185.05	198.73	185.66	107.4	107.0	
	液化石油ガス	"	196.13	189.68	170.41	96.7	111.3	
ガス売上								
都市ガス	円	180.66	192.42	180.29	106.5	106.7		
液化石油ガス	"	195.36	188.87	169.69	96.7	111.3		
職員数	人	40	40	42	100.0	95.2	管理者を除く	

予 算 執 行 状 況

第111表

収益的収入及び支出

(単位：円、%)

区 分		予算額 A	決算額 B	執行率 B/A	予算額に 対する増減額 又は不用額	備 考 (仮受消費税及び地方 消費税又は仮払消費税 及び地方消費税)
収 入	第1款 ガス事業収益	2,105,104,000	2,093,375,406	99.4	11,728,594	99,024,156
	第1項 営 業 収 益	2,054,462,000	2,037,933,091	99.2	16,528,909	96,936,430
	第2項 営 業 外 収 益	50,641,000	55,442,315	109.5	4,801,315	2,087,726
	第3項 特 別 利 益	1,000	0	0.0	1,000	0
支 出	第1款 ガス事業費用	2,496,635,000	2,464,089,327	98.7	32,545,673	17,796,625
	第1項 営 業 費 用	1,906,978,000	1,876,088,860	98.4	30,889,140	15,998,347
	第2項 営 業 外 費 用	382,117,000	381,936,587	100.0	180,413	0
	第3項 特 別 損 失	206,490,000	206,063,880	99.8	426,120	1,798,278
	第4項 予 備 費	1,050,000	0	0.0	1,050,000	0

第112表

資本的収入及び支出

(単位：円、%)

区 分		予算額	前年度 繰越額	合 計 A	決算額 B	執行率 B/A	繰越額	予算額に 対する増減額 又は不用額
収 入	第1款 ガス事業資本的収入	238,208,000	0	238,208,000	238,216,909	100.0	0	8,909
	第1項 その他資本剰余金	12,693,000	0	12,693,000	12,692,932	100.0	0	68
	第2項 企 業 債	48,800,000	0	48,800,000	48,800,000	100.0	0	0
	第3項 他 会 計 借 入 金	176,715,000	0	176,715,000	176,715,000	100.0	0	0
	第4項 固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0	8,977	-	0	8,977
支 出	第1款 ガス事業資本的支出	818,526,000	0	818,526,000	785,773,438	96.0	0	32,752,562
	第1項 建 設 改 良 費	373,053,000	0	373,053,000	341,356,725	91.5	0	31,696,275
	第2項 開 発 費	25,571,000	0	25,571,000	24,515,072	95.9	0	1,055,928
	第3項 企 業 債 償 還 金	419,902,000	0	419,902,000	419,901,641	100.0	0	359

(注) 資本的収入における仮受消費税及び地方消費税は、427円である。

資本的支出における仮払消費税及び地方消費税は、15,866,166円である。

(単位：千円、%)

科 目	平成20年度		平成19年度		増減額	対前年度 比率
		構成比率		構成比率		
人件費	304,450	12.6	356,735	16.3	52,285	85.3
給料等	147,268	6.1	148,865	6.8	1,597	98.9
手当	98,574	4.1	102,510	4.7	3,936	96.2
賃金	14,471	0.6	14,494	0.7	23	99.8
法定福利費	44,137	1.8	43,595	2.0	542	101.2
退職給与金	0	-	47,271	2.2	47,271	-
諸経費	1,054,874	43.6	930,042	42.4	124,832	113.4
原料費	688,872	28.5	597,041	27.2	91,831	115.4
厚生福利費	2,986	0.1	4,015	0.2	1,029	74.4
被服費	96	0.0	122	0.0	26	78.7
旅費	1,429	0.1	2,008	0.1	579	71.2
交際費	10	0.0	0	-	10	-
消耗品費	10,654	0.4	10,919	0.5	265	97.6
研修費	1,197	0.0	1,719	0.1	522	69.6
燃料費	3,612	0.1	3,254	0.1	358	111.0
光熱水費	7,999	0.3	7,840	0.4	159	102.0
使用力入費	2,149	0.1	1,798	0.1	351	119.5
印刷製本費	3,430	0.1	3,976	0.2	546	86.3
通信運搬費	7,015	0.3	7,304	0.3	289	96.0
賃借料	7,956	0.3	7,306	0.3	650	108.9
委託料	111,355	4.6	110,461	5.0	894	100.8
手数料	2,269	0.1	3,363	0.2	1,094	67.5
修繕費	56,052	2.3	67,015	3.1	10,963	83.6
必要開発費	62,966	2.6	36,036	1.6	26,930	174.7
材料費	1,922	0.1	1,765	0.1	157	108.9
工事請負費	2,601	0.1	10,019	0.5	7,418	26.0
広告費	6,945	0.3	9,193	0.4	2,248	75.5
保険料	1,039	0.0	1,277	0.1	238	81.4
自動車重量税	152	0.0	198	0.0	46	76.8
試験研究費	497	0.0	552	0.0	55	90.0
機器販売原価	70,525	2.9	41,045	1.9	29,480	171.8
負担金	4,838	0.2	3,300	0.2	1,538	146.6
食糧費	52	0.0	138	0.0	86	37.7
諸欠損	1,237	0.1	2,457	0.1	1,220	50.3
雑費	59	0.0	106	0.0	47	55.7
自家使用力入	5,040	0.2	4,185	0.2	855	120.4
減価償却費	493,057	20.4	501,154	22.8	8,097	98.4
資産減耗費	7,709	0.3	3,753	0.2	3,956	205.4
固定資産除却費	7,654	0.3	3,665	0.2	3,989	208.8
たな卸資産減耗費	55	0.0	88	0.0	33	62.5
支払利息	139,699	5.8	149,881	6.8	10,182	93.2
企業債利息	138,369	5.7	149,617	6.8	11,248	92.5
一時借入金利息	1,232	0.1	264	0.0	968	466.7
他会計借入金利息	98	0.0	0	-	98	-
繰延勘定償却	213,618	8.8	244,173	11.1	30,555	87.5
開発費償却	208,024	8.6	226,663	10.3	18,639	91.8
退職給与金償却	5,594	0.2	17,510	0.8	11,916	31.9
雑支出	94	0.0	102	0.0	8	92.2
消費税関係雑支出	94	0.0	102	0.0	8	92.2
特別損失	204,266	8.4	8,000	0.4	196,266	2,553.3
その他特別損失	204,266	8.4	8,000	0.4	196,266	2,553.3
合計	2,417,767	100.0	2,193,840	100.0	223,927	110.2

科 目	借		方		増 減 額	対前年度 比 率
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
営業費用	1,860,090	76.9	1,791,684	81.7	68,406	103.8
売上原価	688,204	28.5	577,272	26.3	110,932	119.2
供給販売費	748,876	31.0	738,726	33.7	10,150	101.4
液化石油ガス販売費	232,964	9.6	257,716	11.7	24,752	90.4
受注工事費	3,819	0.2	10,570	0.5	6,751	36.1
機器販売費	70,525	2.9	41,045	1.9	29,480	171.8
一般管理費	115,702	4.8	166,355	7.6	50,653	69.6
営業外費用	353,411	14.6	394,156	18.0	40,745	89.7
支払利息及び 企業債取扱諸費	139,699	5.8	149,881	6.8	10,182	93.2
繰延勘定償却	213,618	8.8	244,173	11.1	30,555	87.5
雑支出	94	0.0	102	0.0	8	92.2
特別損失	204,266	8.4	8,000	0.4	196,266	2,553.3
その他特別損失	204,266	8.4	8,000	0.4	196,266	2,553.3
合 計	2,417,767	100.0	2,193,840	100.0	223,927	110.2

計 算 書

(単位：千円、%)

科 目	貸		方		増 減 額	対前年度 比 率
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
営業収益	1,940,997	97.3	1,896,140	97.5	44,857	102.4
ガス売上	1,580,911	79.3	1,583,410	81.4	2,499	99.8
液化石油ガス売上	280,888	14.1	257,417	13.2	23,471	109.1
受注工事収益	4,539	0.2	11,617	0.6	7,078	39.1
機器販売収益	74,659	3.7	43,696	2.2	30,963	170.9
営業外収益	53,354	2.7	48,411	2.5	4,943	110.2
受 取 利 息	143	0.0	276	0.0	133	51.8
雑 収 益	45,120	2.3	40,463	2.1	4,657	111.5
他会計補助金	8,091	0.4	7,672	0.4	419	105.5
計	1,994,351	100.0	1,944,551	100.0	49,800	102.6
当年度純損失	423,416	-	249,289	-	174,127	-
合 計	2,417,767	-	2,193,840	-	223,927	110.2

科 目	資 産		の 部		増 減 額	対前年度 比 率
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
固定資産	6,526,732	94.0	6,869,318	92.2	342,586	95.0
有形固定資産	6,507,988	93.7	6,843,088	91.8	335,100	95.1
製造設備	1,497,242	21.6	1,620,723	21.7	123,481	92.4
供給設備	4,832,000	69.6	5,001,202	67.1	169,202	96.6
業務設備	66,167	1.0	89,097	1.2	22,930	74.3
液化石油ガス設備	112,579	1.6	132,066	1.8	19,487	85.2
無形固定資産	16,344	0.2	23,830	0.3	7,486	68.6
電話加入権	329	0.0	329	0.0	0	100.0
ソフトウェア	16,015	0.2	23,501	0.3	7,486	68.1
投資	2,400	0.0	2,400	0.0	0	100.0
出 資 金	2,400	0.0	2,400	0.0	0	100.0
流動資産	194,187	2.8	168,878	2.3	25,309	115.0
現金預金	68,663	1.0	58,335	0.8	10,328	117.7
未 収 金	92,213	1.3	81,718	1.1	10,495	112.8
製 品	1,854	0.0	1,437	0.0	417	129.0
貯 蔵 品	31,312	0.5	26,302	0.4	5,010	119.0
前 払 金	145	0.0	136	0.0	9	106.6
その他流動資産	0	-	950	0.0	950	0.0
繰延勘定	225,387	3.2	415,433	5.6	190,046	54.3
開 発 費	219,793	3.2	404,245	5.4	184,452	54.4
退職給与金	5,594	0.1	11,188	0.2	5,594	50.0
資産合計	6,946,306	100.0	7,453,629	100.0	507,323	93.2

対 照 表

(単位：千円、%)

科 目	平成20年度		平成19年度		増 減 額	対前年度 比 率
		構成比率		構成比率		
負債	486,343	7.0	211,842	2.8	274,501	229.6
固定負債	176,715	2.5	2,000	0.0	174,715	8,835.8
修繕引当金	0	-	2,000	0.0	2,000	0.0
他会計借入金	176,715	2.5	0	-	176,715	-
流動負債	309,628	4.5	209,842	2.8	99,786	147.6
未払金	154,355	2.2	181,134	2.4	26,779	85.2
預り金	5,273	0.1	27,758	0.4	22,485	19.0
その他流動負債	0	-	950	0.0	950	0.0
一時借入金	150,000	2.2	0	-	150,000	-
資本	6,459,963	93.0	7,241,787	97.2	781,824	89.2
資本金	6,516,365	93.8	6,887,467	92.4	371,102	94.6
自己資本金	429,788	6.2	429,788	5.8	0	100.0
借入資本金	6,086,577	87.6	6,457,679	86.6	371,102	94.3
剰余金	56,402	0.8	354,320	4.8	410,722	15.9
資本剰余金	1,628,530	23.4	1,615,836	21.7	12,694	100.8
受贈財産評価額	8,080	0.1	8,080	0.1	0	100.0
その他資本剰余金	1,620,450	23.3	1,607,756	21.6	12,694	100.8
利益剰余金(欠損金)	1,684,932	24.3	1,261,516	16.9	423,416	133.6
当年度未処理欠損金	1,684,932	24.3	1,261,516	16.9	423,416	133.6
負債・資本合計	6,946,306	100.0	7,453,629	100.0	507,323	93.2

第116表
都市ガス

1 m³ ・ kg 当

(単位：円、%)

科 目		m ³ 当 た り の 収 支				増 減 額	対前年度 比 率	
		平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率			
営業 収益	ガ 入 売 上	192.42	96.8	180.29	97.1	12.13	106.7	
	計	192.42	96.8	180.29	97.1	12.13	106.7	
営業 外 収益	受 取 利 息	0.01	0.0	0.03	0.0	0.02	33.3	
	雑 収 益 金	5.49	2.8	4.61	2.5	0.88	119.1	
	他 会 計 補 助 金	0.81	0.4	0.73	0.4	0.08	111.0	
	計	6.31	3.2	5.36	2.9	0.95	117.7	
収 益 合 計		198.73	100.0	185.66	100.0	13.07	107.0	
営 業 費 用	製 造 原 価	原 料 費	65.96	28.8	49.16	23.4	16.80	134.2
		人 件 費	1.82	0.8	1.73	0.8	0.09	105.2
		消 耗 品 費	0.13	0.1	0.09	0.0	0.04	144.4
		委 託 料	0.22	0.1	0.20	0.1	0.02	110.0
		修 繕 費	0.62	0.3	0.44	0.2	0.18	140.9
		使 用 ガ ス 費	0.26	0.1	0.20	0.1	0.06	130.0
		減価償却費及び資産減耗費	15.03	6.6	14.06	6.7	0.97	106.9
		そ の 他	0.33	0.1	0.32	0.1	0.01	103.1
		(製 品 控 除 額)	0.61	0.3	0.48	0.2	0.13	127.1
		小 計	83.76	36.6	65.73	31.2	18.03	127.4
供 給 販 売 費	人 件 費	25.04	10.9	24.48	11.6	0.56	102.3	
	消 耗 品 費	0.91	0.4	0.86	0.4	0.05	105.8	
	委 託 料	9.39	4.1	8.53	4.1	0.86	110.1	
	修 繕 費	4.85	2.1	5.06	2.4	0.21	95.8	
	需 要 開 発 費	7.59	3.3	4.07	1.9	3.52	186.5	
	燃 料 費	0.14	0.1	0.13	0.1	0.01	107.7	
	材 料 費	0.09	0.0	0.14	0.1	0.05	64.3	
	減価償却費及び資産減耗費	38.97	17.0	37.45	17.8	1.52	104.1	
そ の 他	4.18	1.8	3.41	1.6	0.77	122.6		
小 計	91.16	39.8	84.12	40.0	7.04	108.4		
一 般 管 理 費	人 件 費	6.85	3.0	10.67	5.1	3.82	64.2	
	旅 費	0.14	0.1	0.19	0.1	0.05	73.7	
	消 耗 品 費	0.14	0.1	0.21	0.1	0.07	66.7	
	委 託 料	0.32	0.1	0.54	0.3	0.22	59.3	
	減価償却費及び資産減耗費	2.93	1.3	3.12	1.5	0.19	93.9	
	そ の 他	1.15	0.5	1.15	0.5	0.00	100.0	
小 計	11.53	5.0	15.89	7.6	4.36	72.6		
計		186.45	81.4	165.74	78.8	20.71	112.5	
営業 外 費用	支 払 利 息	16.67	7.3	16.72	8.0	0.05	99.7	
	繰 延 勘 定 償 却	26.00	11.3	27.80	13.2	1.80	93.5	
	雑 支 出	0.01	0.0	0.01	0.0	0.00	100.0	
	計	42.68	18.6	44.53	21.2	1.85	95.8	
費 用 合 計		229.13	100.0	210.27	100.0	18.86	109.0	
収 支 差 引		30.40	-	24.61	-	5.79	-	

た り の 収 支

液化石油ガス

(単位：円、%)

科 目	kg 当 た り の 収 支				増 減 額	対前年度 比 率		
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率				
営業収益	液化石油ガス売上	188.87	99.6	169.69	99.6	19.18	111.3	
	計	188.87	99.6	169.69	99.6	19.18	111.3	
営業外収益	受取利息	0.02	0.0	0.02	0.0	0.00	100.0	
	他会計補助金	0.79	0.4	0.69	0.4	0.10	114.5	
	計	0.81	0.4	0.71	0.4	0.10	114.1	
収益合計		189.68	100.0	170.41	100.0	19.27	111.3	
営業費用	原料費	98.79	58.3	108.98	58.4	10.19	90.6	
	液人件費	10.08	5.9	9.78	5.2	0.30	103.1	
	石油消耗品費	0.48	0.3	0.23	0.1	0.25	208.7	
	ガス委託料	19.70	11.6	18.50	9.9	1.20	106.5	
	ガス手数料	0.19	0.1	0.16	0.1	0.03	118.8	
	修繕費	7.01	4.1	11.94	6.4	4.93	58.7	
	減価償却費及び資産減耗費	13.49	8.0	13.09	7.0	0.40	103.1	
	その他	6.91	4.1	7.22	3.9	0.31	95.7	
		小計	156.65	92.4	169.89	91.1	13.24	92.2
		計	167.62	98.9	184.48	98.9	16.86	90.9
営業外費用	人件費	6.52	3.8	9.79	5.2	3.27	66.6	
	旅費	0.13	0.1	0.18	0.1	0.05	72.2	
	一般消耗品費	0.13	0.1	0.19	0.1	0.06	68.4	
	委託料	0.30	0.2	0.50	0.3	0.20	60.0	
	減価償却費及び資産減耗費	2.79	1.6	2.87	1.5	0.08	97.2	
	その他	1.10	0.6	1.05	0.6	0.05	104.8	
	小計	10.97	6.5	14.59	7.8	3.62	75.2	
	計	169.46	100.0	186.48	100.0	17.02	90.9	
	支払利息	1.84	1.1	2.01	1.1	0.17	91.5	
	計	1.84	1.1	2.01	1.1	0.17	91.5	
費用合計		169.46	100.0	186.48	100.0	17.02	90.9	
収支差引		20.22	-	16.07	-	36.29	-	

(注) 営業外収益の受取利息、他会計補助金は営業収益によって按分し、雑収益は都市ガス部門へ算入した。

一般管理費は、事業収益によって按分した。

支払利息は、都市ガス及び液化石油ガス部門の固定資産額によって按分した。

繰延勘定償却及び雑支出は、都市ガス部門へ算入した。

特別利益及び特別損失は、計算から除外した。

(単位：千円、%)

項 目	平成 20年度	平成 19年度	平成 18年度	対前年度比率			指 数				
				平成 20年度	平成 19年度	平成 18年度	平成 20年度	平成 19年度	平成 18年度		
収	営業収益	ガス売上	1,580,911	1,583,410	1,601,669	99.8	98.9	98.5	98.7	98.9	100.0
		液化石油ガス売上	280,888	257,417	261,631	109.1	98.4	98.0	107.4	98.4	100.0
		受注工事収益	4,539	11,617	17,085	39.1	68.0	565.2	26.6	68.0	100.0
		機器販売収益	74,659	43,696	63,391	170.9	68.9	81.2	117.8	68.9	100.0
		小 計	1,940,997	1,896,140	1,943,776	102.4	97.5	98.5	99.9	97.5	100.0
入	営業外収益	受取利息	143	276	89	51.8	310.1	91.8	160.7	310.1	100.0
		雑 収 益	45,120	40,463	39,827	111.5	101.6	67.6	113.3	101.6	100.0
		他会計補助金	8,091	7,672	6,762	105.5	113.5	609.2	119.7	113.5	100.0
		小 計	53,354	48,411	46,678	110.2	103.7	77.7	114.3	103.7	100.0
合 計		1,994,351	1,944,551	1,990,454	102.6	97.7	97.9	100.2	97.7	100.0	
支	営業費用	売上原価	688,204	577,272	605,433	119.2	95.3	97.0	113.7	95.3	100.0
		供給販売費	748,876	738,726	800,645	101.4	92.3	104.2	93.5	92.3	100.0
		液化石油 ガス販売費	232,964	257,716	246,441	90.4	104.6	98.7	94.5	104.6	100.0
		受注工事費	3,819	10,570	15,607	36.1	67.7	572.9	24.5	67.7	100.0
		機器販売費	70,525	41,045	62,195	171.8	66.0	85.4	113.4	66.0	100.0
		一般管理費	115,702	166,355	136,332	69.6	122.0	99.9	84.9	122.0	100.0
		小 計	1,860,090	1,791,684	1,866,653	103.8	96.0	100.7	99.6	96.0	100.0
出	営業外費用	支払利息及び 企業債取扱諸費	139,699	149,881	159,209	93.2	94.1	90.9	87.7	94.1	100.0
		繰延勘定償却	213,618	244,173	257,107	87.5	95.0	81.1	83.1	95.0	100.0
		雑 支 出	94	102	103	92.2	99.0	109.6	91.3	99.0	100.0
		小 計	353,411	394,156	416,419	89.7	94.7	84.6	84.9	94.7	100.0
特別損失		204,266	8,000	17,834	2553.3	44.9	8.0	1145.4	44.9	100.0	
合 計		2,417,767	2,193,840	2,300,906	110.2	95.3	89.6	105.1	95.3	100.0	
収支差引額		423,416	249,289	310,452	-	-	-	-	-	-	
累積欠損金		1,684,932	1,261,516	1,012,227	133.6	124.6	144.2	166.5	124.6	100.0	
不良債務	流動資産 (A)		194,187	168,878	205,591	115.0	82.1	86.8	94.5	82.1	100.0
	流動負債 (B)		309,628	209,842	166,398	147.6	126.1	101.1	186.1	126.1	100.0
	差引 (B - A)		115,441	40,964	-	-	-	-	-	-	-

自動車運送事業会計

業 務 実 績 比 較 表

第118表

項 目		単位	平成20年度 計 画 A	平成20年度 実 績 B	平成19年度 実 績 C	B/A (%)	B/C (%)	備 考
(定期旅客運送事業)								
走行 キロ	総走行キロ	km	1,716,000	1,711,772	1,736,131	99.8	98.6	
	在籍車1日平均	"	-	95.2	97.2	-	97.9	
	実働車1日平均	"	-	118.0	115.2	-	102.4	
車 両	使用車両	両	50	50	49	100.0	102.0	
	在籍車延数	"	-	17,976	17,856	-	100.7	
	在籍車1日平均	"	-	49.2	48.8	-	100.8	
	実働車延数	"	-	14,510	15,068	-	96.3	
	実働車1日平均	"	-	39.8	41.2	-	96.6	
輸 送 人 員	総輸送人員	人	2,333,000	2,412,452	2,307,974	103.4	104.5	
	車内現金	"	-	1,054,658	963,994	-	109.4	
	バスカード	"	-	984,250	1,014,937	-	97.0	
	定期券	"	-	254,494	223,189	-	114.0	
	レイクラインバスカード	"	-	119,050	105,854	-	112.5	
	在籍車1日平均	"	-	134.2	129.3	-	103.8	
	実働車1日平均	"	-	166.3	153.2	-	108.6	
(貸切旅客運送事業)								
総走行キロ		km	370,000	362,791	373,355	98.1	97.2	
使用車両		両	11	11	10	100.0	110.0	
輸送人員		人	55,000	79,685	55,138	144.9	144.5	
保 有 車 両	車齢5年未満	両	-	5	7	-	71.4	
	車齢5年以上	"	-	56	52	-	107.7	
	計	"	-	61	59	-	103.4	
キ ロ 当 た り 収 支	費用	円	429.34	398.63	409.49	92.8	97.3	<u>経常費用</u> 総走行キロ
	収益	"	383.02	390.12	370.97	101.9	105.2	<u>経常収益</u> 総走行キロ
	定期旅客運送収益	"	238.00	242.37	233.28	101.8	103.9	<u>定期収益</u> 定期総走行キロ
	貸切旅客運送収益	"	321.75	352.89	322.12	109.7	109.6	<u>貸切収益</u> 貸切総走行キロ
職 員 数		人	34	34	34	100.0	100.0	管理者を除く

予 算 執 行 状 況

第119表

収益的收入及び支出

(単位：円、%)

区 分		予算額 A	決算額 B	執行率 B/A	予算額に 対する増減額 又は不用額	備 考 (仮受消費税及び地方 消費税又は仮払消費税 及び地方消費税)
収 入	第1款 自動車運送事業収益	829,704,000	836,911,735	100.9	7,207,735	24,809,797
	第1項 営業収益	585,001,000	593,723,507	101.5	8,722,507	24,640,677
	第2項 営業外収益	241,929,000	240,413,774	99.4	1,515,226	169,120
	第3項 特別利益	2,774,000	2,774,454	100.0	454	0
支 出	第1款 自動車運送事業費用	880,733,000	852,524,770	96.8	28,208,230	9,593,604
	第1項 営業費用	791,862,000	771,292,289	97.4	20,569,711	9,428,389
	第2項 営業外費用	85,921,000	80,280,981	93.4	5,640,019	143,715
	第3項 特別損失	1,950,000	951,500	48.8	998,500	21,500
	第4項 予備費	1,000,000	0	0.0	1,000,000	0

第120表

資本的收入及び支出

(単位：円、%)

区 分		予算額	前年度 繰越額	合 計 A	決算額 B	執行率 B/A	繰越額	予算額に 対する増減額 又は不用額
収 入	第1款 自動車運送事業資本的收入	74,879,000	0	74,879,000	74,722,273	99.8	0	156,727
	第1項 他会計補助金	74,695,000	0	74,695,000	74,537,973	99.8	0	157,027
	第2項 固定資産売却代金	184,000	0	184,000	184,300	100.2	0	300
支 出	第1款 自動車運送事業資本の支出	154,810,000	0	154,810,000	153,307,687	99.0	0	1,502,313
	第1項 建設改良費	28,842,000	0	28,842,000	27,341,016	94.8	0	1,500,984
	第2項 企業債償還金	27,030,000	0	27,030,000	27,029,457	100.0	0	543
	第3項 土地年賦購入費	42,729,000	0	42,729,000	42,729,000	100.0	0	0
	第4項 退職給与金	56,209,000	0	56,209,000	56,208,214	100.0	0	786

(注) 資本的收入における仮受消費税及び地方消費税は、2,463円である。
資本の支出における仮払消費税及び地方消費税は、57,000円である。

第121表

費用節別比較表

(単位：千円、%)

科 目	平成20年度		平成19年度		増減額	対前年度 比 率
		構成比率		構成比率		
人件費	508,438	61.4	534,952	61.9	26,514	95.0
給料等	142,561	17.2	154,567	17.9	12,006	92.2
手当	93,380	11.3	106,357	12.3	12,977	87.8
賃金	204,958	24.8	203,795	23.6	1,163	100.6
法定福利費	67,539	8.2	70,233	8.1	2,694	96.2
諸経費	213,509	25.8	205,408	23.8	8,101	103.9
厚生福利費	1,691	0.2	1,778	0.2	87	95.1
被服費	1,056	0.1	915	0.1	141	115.4
旅費	1,852	0.2	2,074	0.2	222	89.3
交際費	20	0.0	10	0.0	10	200.0
研修費	647	0.1	532	0.1	115	121.6
報償費	276	0.0	276	0.0	0	100.0
備品費	3,901	0.5	4,231	0.5	330	92.2
軽油費	59,660	7.2	58,605	6.8	1,055	101.8
油脂費	254	0.0	183	0.0	71	138.8
燃料費	10,285	1.2	10,646	1.2	361	96.6
光熱水費	5,377	0.6	5,459	0.6	82	98.5
印刷製本費	4,556	0.6	4,696	0.5	140	97.0
通信運搬費	1,948	0.2	1,945	0.2	3	100.2
委託料	7,990	1.0	7,631	0.9	359	104.7
賃借料	14,255	1.7	9,795	1.1	4,460	145.5
手数料	11,424	1.4	12,021	1.4	597	95.0
事故費	61	0.0	184	0.0	123	33.2
顧客誘致費	302	0.0	433	0.1	131	69.7
修繕費	1,299	0.2	3,187	0.4	1,888	40.8
外注修繕費	56,233	6.8	51,906	6.0	4,327	108.3
部分品費	5,345	0.6	3,611	0.4	1,734	148.0
タイヤチューブ費	7,574	0.9	7,184	0.8	390	105.4
広告費	4,093	0.5	3,593	0.4	500	113.9
保険料	11,087	1.3	11,479	1.3	392	96.6
施設使用料	334	0.0	951	0.1	617	35.1
負担金	1,989	0.2	2,083	0.2	94	95.5
自動車重量税	2,222	0.3	2,179	0.3	43	102.0
減価償却費	37,695	4.6	45,864	5.3	8,169	82.2
有形固定資産減価償却費	37,661	4.5	45,830	5.3	8,169	82.2
無形固定資産減価償却費	34	0.0	34	0.0	0	100.0
支払利息	7,122	0.9	8,362	1.0	1,240	85.2
企業債利息	342	0.0	519	0.1	177	65.9
一時借入金利息	4,573	0.6	4,744	0.5	171	96.4
長期借入金利息	0	-	75	0.0	75	0.0
土地年賦未払金利息	2,207	0.3	3,024	0.4	817	73.0
繰延勘定償却	47,479	5.7	56,817	6.6	9,338	83.6
退職給与金償却	47,479	5.7	56,817	6.6	9,338	83.6
雑支出	10,516	1.3	10,222	1.2	294	102.9
消費税関係雑支出	4,587	0.6	4,579	0.5	8	100.2
その他雑支出	5,929	0.7	5,643	0.7	286	105.1
特別損失	930	0.1	0	-	930	-
その他特別損失	930	0.1	0	-	930	-
合計	827,911	100.0	863,804	100.0	35,893	95.8

科 目	借		方		増 減 額	対前年度 比 率
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
営業費用	761,864	92.0	788,403	91.3	26,539	96.6
定期運転費	427,831	51.7	445,448	51.6	17,617	96.0
貸切運転費	69,109	8.3	65,244	7.6	3,865	105.9
車両修繕費	82,545	10.0	75,256	8.7	7,289	109.7
減価償却費	37,695	4.6	45,864	5.3	8,169	82.2
自動車重量税	2,172	0.3	2,072	0.2	100	104.8
運輸管理費	55,834	6.7	63,207	7.3	7,373	88.3
一般管理費	86,678	10.5	91,312	10.6	4,634	94.9
営業外費用	65,117	7.9	75,401	8.7	10,284	86.4
支払利息及び 企業債取扱諸費	7,122	0.9	8,362	1.0	1,240	85.2
繰延勘定償却	47,479	5.7	56,817	6.6	9,338	83.6
雑支出	10,516	1.3	10,222	1.2	294	102.9
特別損失	930	0.1	0	-	930	-
その他特別損失	930	0.1	0	-	930	-
合 計	827,911	100.0	863,804	100.0	35,893	95.8

計 算 書

(単位：千円、%)

科 目	貸		方		増減額	対前年度 比 率
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
営業収益	569,083	70.1	550,778	68.1	18,305	103.3
定期旅客運送収益	414,875	51.1	405,001	50.1	9,874	102.4
貸切旅客運送収益	128,027	15.8	120,267	14.9	7,760	106.5
営業雑益	26,181	3.2	25,510	3.2	671	102.6
営業外収益	240,245	29.6	231,786	28.7	8,459	103.6
受取利息	82	0.0	66	0.0	16	124.2
他会計補助金	209,862	25.8	205,020	25.3	4,842	102.4
県補助金	1,088	0.1	1,162	0.1	74	93.6
営業外雑益	29,213	3.6	25,538	3.2	3,675	114.4
特別利益	2,774	0.3	26,327	3.3	23,553	10.5
固定資産売却益	1,394	0.2	25,025	3.1	23,631	5.6
その他特別利益	1,380	0.2	1,302	0.2	78	106.0
計	812,102	100.0	808,891	100.0	3,211	100.4
当年度純損失	15,809	-	54,913	-	39,104	-
合計	827,911	-	863,804	-	35,893	95.8

科 目	資 産		の 部		増 減 額	対前年度 比 率
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
固定資産	1,210,864	85.7	1,221,318	86.0	10,454	99.1
有形固定資産	1,208,520	85.5	1,218,440	85.8	9,920	99.2
車 両	406,256	28.8	401,508	28.3	4,748	101.2
建 物	121,129	8.6	121,844	8.6	715	99.4
建物附属設備	43,411	3.1	48,432	3.4	5,021	89.6
構 築 物	12,387	0.9	15,793	1.1	3,406	78.4
機械及び装置	12,102	0.9	10,922	0.8	1,180	110.8
工具器具及び備品	161,919	11.5	168,492	11.9	6,573	96.1
土 地	451,316	31.9	451,449	31.8	133	100.0
無形固定資産	144	0.0	178	0.0	34	80.9
電話加入権	110	0.0	110	0.0	0	100.0
施設利用権	34	0.0	68	0.0	34	50.0
投資	2,200	0.2	2,700	0.2	500	81.5
出 資 金	2,200	0.2	2,700	0.2	500	81.5
流動資産	71,323	5.0	76,714	5.4	5,391	93.0
現金預金	16,984	1.2	30,871	2.2	13,887	55.0
未 収 金	46,174	3.3	38,502	2.7	7,672	119.9
貯 蔵 品	1,487	0.1	1,059	0.1	428	140.4
前 払 費 用	1,705	0.1	2,274	0.2	569	75.0
前 払 金	4,973	0.4	3,808	0.3	1,165	130.6
その他流動資産	0	-	200	0.0	200	0.0
繰延勘定	130,602	9.2	121,873	8.6	8,729	107.2
退職給与金	130,602	9.2	121,873	8.6	8,729	107.2
資産合計	1,412,789	100.0	1,419,905	100.0	7,116	99.5

対 照 表

(単位：千円、%)

科 目	負 債 及 び		資 本 の 部		増 減 額	対前年度 比 率
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
負債	638,554	45.2	680,162	47.9	41,608	93.9
固定負債	585,458	41.4	128,187	9.0	457,271	456.7
他会計借入金	500,000	35.4	0	-	500,000	-
その他固定負債	85,458	6.0	128,187	9.0	42,729	66.7
流動負債	53,096	3.8	551,975	38.9	498,879	9.6
一時借入金	0	-	480,000	33.8	480,000	0.0
未払金	37,241	2.6	57,448	4.0	20,207	64.8
前受金	363	0.0	0	-	363	-
預り金	13,392	0.9	12,427	0.9	965	107.8
その他流動負債	2,100	0.1	2,100	0.1	0	100.0
資本	774,235	54.8	739,743	52.1	34,492	104.7
資本金	260,488	18.4	287,517	20.2	27,029	90.6
自己資本金	231,772	16.4	231,772	16.3	0	100.0
借入資本金	28,716	2.0	55,745	3.9	27,029	51.5
剰余金	513,747	36.4	452,226	31.8	61,521	113.6
資本剰余金	1,047,378	74.1	970,048	68.3	77,330	108.0
負担金	2,500	0.2	2,500	0.2	0	100.0
国庫補助金	318,621	22.6	318,621	22.4	0	100.0
県補助金	84,757	6.0	85,207	6.0	450	99.5
他会計補助金	627,980	44.4	553,442	39.0	74,538	113.5
受贈財産評価額	13,520	1.0	10,278	0.7	3,242	131.5
利益剰余金(欠損金)	533,631	37.8	517,822	36.5	15,809	103.1
当年度未処理欠損金	533,631	37.8	517,822	36.5	15,809	103.1
負債・資本合計	1,412,789	100.0	1,419,905	100.0	7,116	99.5

科 目		キロ当たりの収支				増減額	対前年度 比率	
		平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率			
営業収益	定期旅客運送収益	242.37	-	233.28	-	9.09	103.9	
	貸切旅客運送収益	352.89	-	322.12	-	30.77	109.6	
	運送収益	261.69	67.1	249.00	67.1	12.69	105.1	
	雑益	12.62	3.2	12.09	3.3	0.53	104.4	
	計	274.31	70.3	261.10	70.4	13.21	105.1	
営業外収益	受取利息	0.04	0.0	0.03	0.0	0.01	133.3	
	他会計補助金	101.16	25.9	97.19	26.2	3.97	104.1	
	県補助金	0.52	0.1	0.55	0.1	0.03	94.5	
	営業外雑益	14.08	3.6	12.11	3.3	1.97	116.3	
	計	115.80	29.7	109.88	29.6	5.92	105.4	
収益合計		390.12	100.0	370.97	100.0	19.15	105.2	
営業費用	運 転 費	定期軽油及び燃料費	201.67	-	206.46	-	4.79	97.7
		人件費	26.90	-	26.73	-	0.17	100.6
		運保委託料	5.24	-	5.40	-	0.16	97.0
		その他	2.02	-	2.40	-	0.38	84.2
		小計	14.10	-	15.59	-	1.49	90.4
	計	249.93	-	256.58	-	6.65	97.4	
	費	貸切軽油及び燃料費	70.19	-	73.41	-	3.22	95.6
		人件費	4.14	-	4.59	-	0.45	90.2
		運保委託料	38.22	-	33.18	-	5.04	115.2
		その他	15.36	-	15.32	-	0.04	100.3
		小計	62.59	-	48.25	-	14.34	129.7
	計	190.49	-	174.75	-	15.74	109.0	
	業 費	車外注修繕費	6.18	1.6	5.74	1.4	0.44	107.7
		人件費	27.11	6.8	24.61	6.0	2.50	110.2
		部品費	2.58	0.6	1.71	0.4	0.87	150.9
タイヤチューブ費		3.65	0.9	3.41	0.8	0.24	107.0	
その他		0.28	0.1	0.21	0.1	0.07	133.3	
小計	39.79	10.0	35.68	8.7	4.11	111.5		
用 費	減価償却費	18.17	4.6	21.74	5.3	3.57	83.6	
	自動車重量税	1.05	0.3	0.98	0.2	0.07	107.1	
	管 理 費	運輸人件費	25.27	6.3	28.22	6.9	2.95	89.5
		燃備消品費	0.65	0.2	0.63	0.2	0.02	103.2
		その他	0.17	0.0	0.12	0.0	0.05	141.7
小計	0.84	0.2	0.99	0.2	0.15	84.8		
計	26.91	6.8	29.96	7.3	3.05	89.8		
理 費	一般委託料	34.96	8.8	36.71	9.0	1.75	95.2	
	光熱水費	2.09	0.5	2.12	0.5	0.03	98.6	
	委託金	1.52	0.4	1.16	0.3	0.36	131.0	
	負担金	0.82	0.2	0.83	0.2	0.01	98.8	
	その他	2.39	0.6	2.46	0.6	0.07	97.2	
小計	41.78	10.5	43.29	10.6	1.51	96.5		
計	68.69	17.2	73.25	17.9	4.56	93.8		
計		367.24	92.1	373.74	91.3	6.50	98.3	
営業外費用	支払利息	0.16	0.0	0.25	0.1	0.09	64.0	
	一時借入金利息	2.20	0.6	2.25	0.5	0.05	97.8	
	長期借入金利息	0.00	-	0.04	0.0	0.04	0.0	
	土地年賦未払金利息	1.06	0.3	1.43	0.3	0.37	74.1	
	小計	3.43	0.9	3.96	1.0	0.53	86.6	
雑 費	繰延勘定償却	22.89	5.7	26.93	6.6	4.04	85.0	
	支 出	5.07	1.3	4.85	1.2	0.22	104.5	
	計	31.39	7.9	35.74	8.7	4.35	87.8	
費用合計		398.63	100.0	409.49	100.0	10.86	97.3	
収支差引		8.51	-	38.52	-	30.01	-	

(注) キロ当たり定期旅客運送収益及び定期運転費は定期走行キロ数で、貸切旅客運送収益及び貸切運転費は貸切走行キロ数で除算した。その他共通の収支については、定期及び貸切走行キロ数の合計で除算した。特別利益及び特別損失は、計算から除外した。

(単位：千円、%)

項 目	平成 20年度	平成 19年度	平成 18年度	対前年度比率			指 数				
				平成 20年度	平成 19年度	平成 18年度	平成 20年度	平成 19年度	平成 18年度		
収 入	営業 収益	定期旅客運送収益	414,875	405,001	408,176	102.4	99.2	101.5	101.6	99.2	100.0
		貸切旅客運送収益	128,027	120,267	113,545	106.5	105.9	118.8	112.8	105.9	100.0
		営業雑益	26,181	25,510	27,806	102.6	91.7	113.6	94.2	91.7	100.0
		小 計	569,083	550,778	549,527	103.3	100.2	105.2	103.6	100.2	100.0
	営業 外収益	受 取 利 息	82	66	20	124.2	330.0	2,000.0	410.0	330.0	100.0
		他会計補助金	209,862	205,020	187,809	102.4	109.2	95.3	111.7	109.2	100.0
		県補助金	1,088	1,162	1,139	93.6	102.0	92.5	95.5	102.0	100.0
		営業外雑益	29,213	25,538	22,916	114.4	111.4	100.9	127.5	111.4	100.0
	小 計	240,245	231,786	211,884	103.6	109.4	95.9	113.4	109.4	100.0	
	特別 利益	固定資産売却益	1,394	25,025	0	5.6	-	-	-	-	100.0
		その他特別利益	1,380	1,302	1,306	106.0	99.7	-	105.7	99.7	100.0
		小 計	2,774	26,327	1,306	10.5	2,015.8	-	212.4	2,015.8	100.0
	合 計	812,102	808,891	762,717	100.4	106.1	102.6	106.5	106.1	100.0	
支 出	営業 費用	定期運転費	427,831	445,448	429,904	96.0	103.6	95.7	99.5	103.6	100.0
		貸切運転費	69,109	65,244	79,646	105.9	81.9	106.8	86.8	81.9	100.0
		車両修繕費	82,545	75,256	79,246	109.7	95.0	108.2	104.2	95.0	100.0
		減価償却費	37,695	45,864	54,406	82.2	84.3	96.8	69.3	84.3	100.0
		自動車重量税	2,172	2,072	2,135	104.8	97.0	105.6	101.7	97.0	100.0
		運輸管理費	55,834	63,207	51,291	88.3	123.2	85.6	108.9	123.2	100.0
		一般管理費	86,678	91,312	139,432	94.9	65.5	125.7	62.2	65.5	100.0
	小 計	761,864	788,403	836,060	96.6	94.3	101.2	91.1	94.3	100.0	
	営業 外費用	支払利息及び企業債 取 扱 諸 費	7,122	8,362	7,946	85.2	105.2	126.2	89.6	105.2	100.0
		繰延勘定償却	47,479	56,817	57,971	83.6	98.0	98.0	81.9	98.0	100.0
雑 支 出		10,516	10,222	11,067	102.9	92.4	139.7	95.0	92.4	100.0	
小 計	65,117	75,401	76,984	86.4	97.9	104.9	84.6	97.9	100.0		
特 別 損 失	930	0	7,405	-	0.0	-	12.6	0.0	100.0		
合 計	827,911	863,804	920,449	95.8	93.8	102.3	89.9	93.8	100.0		
収支差引額	15,809	54,913	157,732	-	-	-	-	-	-		
累積欠損金	533,631	517,822	462,909	103.1	111.9	151.7	115.3	111.9	100.0		
不良 債務	流動資産 (A)	71,323	76,714	56,301	93.0	136.3	43.2	126.7	136.3	100.0	
	流動負債 (B)	53,096	551,975	491,371	9.6	112.3	120.9	10.8	112.3	100.0	
	差引 (B - A)	-	475,261	435,070	-	-	-	-	-	-	

駐 車 場 事 業 会 計

業 務 実 績 比 較 表

第126表

項 目		単位	平成20年度 計画 A	平成20年度 実績 B	平成19年度 実績 C	B/A (%)	B/C (%)	備 考
駐 車 台 数	大型車	台	-	11,152	10,711	-	104.1	
	1日平均	"	-	30.6	29.3	-	104.4	
	普通車	"	-	135,488	130,519	-	103.8	
	1日平均	"	-	371.2	356.6	-	104.1	
	小 計	"	141,877	146,640	141,230	103.4	103.8	
	1日平均	"	388.7	401.8	385.9	103.4	104.1	
	定期駐車	"	60,482	53,382	58,087	88.3	91.9	
	1日平均	"	165.7	146.3	158.7	88.3	92.2	
	合 計	"	202,359	200,022	199,317	98.8	100.4	
	1日平均	"	554.4	548.0	544.6	98.8	100.6	
収容可能台数		"	355	355	355	100.0	100.0	
駐車回転率		"	1.56	1.54	1.53	98.7	100.7	$\frac{\text{年間延駐車台数}}{\text{年間延駐車可能台数}}$
1 台 当 た り 収 支	費 用	円	539.51	519.08	552.03	96.2	94.0	$\frac{\text{経常費用}}{\text{延駐車台数}}$
	収 益	"	542.64	554.70	563.26	102.2	98.5	$\frac{\text{経常収益}}{\text{延駐車台数}}$
	駐車収益	"	415.15	425.07	419.52	102.4	101.3	$\frac{\text{駐車収益}}{\text{延駐車台数}}$
職員数		人	1	1	1	100.0	100.0	管理者を除く

予 算 執 行 状 況

第127表

収益的收入及び支出

(単位：円、%)

区 分		予算額 A	決算額 B	執行率 B/A	予算額に 対する増減額 又は不用額	備 考 (仮受消費税及び地方 消費税又は仮払消費税 及び地方消費税)
収 入	第1款 駐車場事業収益	114,924,000	115,796,318	100.8	872,318	4,843,439
	第1項 営 業 収 益	88,488,000	89,274,406	100.9	786,406	4,250,096
	第2項 営 業 外 収 益	26,435,000	26,521,912	100.3	86,912	593,343
	第3項 特 別 利 益	1,000	0	0.0	1,000	0
支 出	第1款 駐車場事業費用	111,440,000	108,438,278	97.3	3,001,722	747,900
	第1項 営 業 費 用	85,033,000	82,752,748	97.3	2,280,252	747,900
	第2項 営 業 外 費 用	25,906,000	25,685,530	99.1	220,470	0
	第3項 特 別 損 失	1,000	0	0.0	1,000	0
	第4項 予 備 費	500,000	0	0.0	500,000	0

第128表

資本的收入及び支出

(単位：円、%)

区 分		予算額	前年度 繰越額	合 計 A	決算額 B	執行率 B/A	繰越額	予算額に 対する増減額 又は不用額
収 入	第1款 駐車場事業資本的收入	57,005,000	0	57,005,000	57,005,903	100.0	0	903
	第1項 他 会 計 補 助 金	57,005,000	0	57,005,000	57,005,903	100.0	0	903
支 出	第1款 駐車場事業資本的支出	90,859,000	0	90,859,000	90,857,533	100.0	0	1,467
	第1項 建 設 改 良 費	4,095,000	0	4,095,000	4,095,000	100.0	0	0
	第2項 企 業 債 償 還 金	86,764,000	0	86,764,000	86,762,533	100.0	0	1,467

(注) 資本的收入における仮受消費税及び地方消費税は、0円である。

資本的支出における仮払消費税及び地方消費税は、195,000円である。

第129表

費用節別比較表

(単位：千円、%)

科 目	平成20年度		平成19年度		増減額	対前年度 比率
		構成比率		構成比率		
人件費	24,155	23.3	24,956	22.7	801	96.8
給料	2,751	2.6	2,399	2.2	352	114.7
手当等	2,277	2.2	1,499	1.4	778	151.9
賃金	18,264	17.6	20,310	18.5	2,046	89.9
法定福利費	863	0.8	748	0.7	115	115.4
諸経費	37,338	36.0	35,002	31.8	2,336	106.7
厚生福利費	22	0.0	21	0.0	1	104.8
被服費	0	-	116	0.1	116	0.0
備用品費	971	0.9	1,196	1.1	225	81.2
燃料費	120	0.1	146	0.1	26	82.2
光熱水費	3,499	3.4	3,243	2.9	256	107.9
印刷製本費	721	0.7	446	0.4	275	161.7
通信運搬費	194	0.2	199	0.2	5	97.5
賃借料	1,905	1.8	1,905	1.7	0	100.0
委託料	6,237	6.0	6,321	5.7	84	98.7
手数料	904	0.9	829	0.8	75	109.0
修繕費	619	0.6	1,506	1.4	887	41.1
保険料	317	0.3	314	0.3	3	101.0
負担金	21,790	21.0	18,724	17.0	3,066	116.4
自動車重量税	39	0.0	0	-	39	-
固定資産除却費	0	-	36	0.0	36	0.0
減価償却費	20,512	19.8	25,126	22.8	4,614	81.6
有形固定資産減価償却費	20,512	19.8	25,126	22.8	4,614	81.6
支払利息	20,684	19.9	23,806	21.6	3,122	86.9
企業債利息	20,684	19.9	23,806	21.6	3,122	86.9
雑支出	1,139	1.1	1,139	1.0	0	100.0
合 計	103,828	100.0	110,029	100.0	6,201	94.4

科 目	借		方		増 減 額	対前年度 比 率
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
営業費用	82,005	79.0	85,084	77.3	3,079	96.4
駐 車 場 管 理 費	61,493	59.2	59,958	54.5	1,535	102.6
減 価 償 却 費	20,512	19.8	25,126	22.8	4,614	81.6
営業外費用	21,823	21.0	24,945	22.7	3,122	87.5
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	20,684	19.9	23,806	21.6	3,122	86.9
雑 支 出	1,139	1.1	1,139	1.0	0	100.0
計	103,828	100.0	110,029	100.0	6,201	94.4
当年度純利益	7,125	-	2,238	-	4,887	-
合 計	110,953	-	112,267	-	1,314	98.8

計 算 書

(単位：千円、%)

科 目	貸		方		増 減 額	対前年度 比 率
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
営業収益	85,024	76.6	83,618	74.5	1,406	101.7
駐 車 収 益	85,022	76.6	83,617	74.5	1,405	101.7
営 業 雑 益	2	0.0	1	0.0	1	200.0
営業外収益	25,929	23.4	28,649	25.5	2,720	90.5
受 取 利 息	498	0.4	522	0.5	24	95.4
他 会 計 補 助 金	13,561	12.2	16,042	14.3	2,481	84.5
雑 収 益	11,870	10.7	12,085	10.8	215	98.2
合 計	110,953	100.0	112,267	100.0	1,314	98.8

科 目	資 産		の 部		増 減 額	対前年度 比 率
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
固定資産	1,575,793	92.7	1,592,406	92.4	16,613	99.0
有形固定資産	1,575,575	92.7	1,592,188	92.3	16,613	99.0
土地	1,074,213	63.2	1,074,213	62.3	0	100.0
建物	428,721	25.2	443,406	25.7	14,685	96.7
建物附属設備	20,453	1.2	22,688	1.3	2,235	90.1
構築物	29,050	1.7	30,192	1.8	1,142	96.2
機械及び装置	11,334	0.7	8,672	0.5	2,662	130.7
車両	86	0.0	136	0.0	50	63.2
立木	8,498	0.5	8,498	0.5	0	100.0
工具器具及び備品	3,220	0.2	4,383	0.3	1,163	73.5
無形固定資産	218	0.0	218	0.0	0	100.0
電話加入権	218	0.0	218	0.0	0	100.0
流動資産	123,297	7.3	131,889	7.6	8,592	93.5
現金預金	121,953	7.2	90,607	5.3	31,346	134.6
未収金	1,042	0.1	1,042	0.1	0	100.0
貯蔵品	271	0.0	8	0.0	263	3,387.5
短期貸付金	0	0.0	40,000	2.3	40,000	0.0
前払費用	20	0.0	11	0.0	9	181.8
前払金	11	0.0	21	0.0	10	52.4
その他流動資産	0	-	200	0.0	200	0.0
資産合計	1,699,090	100.0	1,724,295	100.0	25,205	98.5

対 照 表

(単位：千円、%)

科 目	平成20年度		平成19年度		増 減 額	対前年度 比 率
		構成比率		構成比率		
負債	22,229	1.3	24,802	1.4	2,573	89.6
流動負債	22,229	1.3	24,802	1.4	2,573	89.6
未 払 金	15,182	0.9	17,397	1.0	2,215	87.3
預 り 金	4,958	0.3	5,250	0.3	292	94.4
前 受 金	489	0.0	555	0.0	66	88.1
その他流動負債	1,600	0.1	1,600	0.1	0	100.0
資本	1,676,861	98.7	1,699,493	98.6	22,632	98.7
資本金	1,181,503	69.5	1,268,266	73.6	86,763	93.2
自己資本金	513,500	30.2	513,500	29.8	0	100.0
借入資本金	668,003	39.3	754,766	43.8	86,763	88.5
剰余金	495,358	29.2	431,227	25.0	64,131	114.9
資本剰余金	638,389	37.6	581,383	33.7	57,006	109.8
受贈財産評価額	49,406	2.9	49,406	2.9	0	100.0
他会計補助金	588,983	34.7	531,977	30.9	57,006	110.7
利益剰余金(欠損金)	143,031	8.4	150,156	8.7	7,125	95.3
建設改良積立金	4,050	0.2	4,050	0.2	0	100.0
減債積立金	369	0.0	369	0.0	0	100.0
当年度未処理欠損金	147,450	8.7	154,575	9.0	7,125	95.4
負債・資本合計	1,699,090	100.0	1,724,295	100.0	25,205	98.5

(単位：円、%)

科 目		1 台 当 た り の 収 支				増 減 額	対前年度 比 率	
		平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率			
営業収益	駐 車 収 益	425.07	76.6	419.52	74.5	5.55	101.3	
	営 業 雑 益	0.01	0.0	0.01	0.0	0.00	100.0	
	計	425.07	76.6	419.52	74.5	5.55	101.3	
営業外収益	受 取 利 息	2.49	0.4	2.62	0.5	0.13	95.0	
	他 会 計 補 助 金	67.80	12.2	80.48	14.3	12.68	84.2	
	営 業 外 雑 益	59.34	10.7	60.63	10.8	1.29	97.9	
	計	129.63	23.4	143.73	25.5	14.10	90.2	
収 益 合 計		554.70	100.0	563.26	100.0	8.56	98.5	
営 業 費 用	駐 車 場 管 理 費	給 料	13.75	2.6	12.03	2.2	1.72	114.3
		人 件 費	11.38	2.2	7.52	1.4	3.86	151.3
		賃 金	91.31	17.6	101.90	18.5	10.59	89.6
		法 定 福 利 費	4.31	0.8	3.75	0.7	0.56	114.9
		小 計	120.76	23.3	125.21	22.7	4.45	96.4
	経 費	備 消 品 費	4.86	0.9	6.00	1.1	1.14	81.0
		光 熱 水 費	17.49	3.4	16.27	2.9	1.22	107.5
		印 刷 製 本 費	3.60	0.7	2.24	0.4	1.36	160.7
		通 信 運 搬 費	0.97	0.2	1.00	0.2	0.03	97.0
		委 託 料	31.18	6.0	31.72	5.7	0.54	98.3
		修 繕 費	3.09	0.6	7.55	1.4	4.46	40.9
		保 険 料	1.59	0.3	1.57	0.3	0.02	101.3
	負 担 金	108.94	21.0	93.94	17.0	15.00	116.0	
	そ の 他	14.95	2.9	15.32	2.8	0.37	97.6	
	小 計	186.67	36.0	175.61	31.8	11.06	106.3	
計	307.43	59.2	300.82	54.5	6.61	102.2		
減 価 償 却 費	102.55	19.8	126.06	22.8	23.51	81.4		
計	409.98	79.0	426.88	77.3	16.90	96.0		
営業外費用	企 業 債 利 息	103.41	19.9	119.44	21.6	16.03	86.6	
	雑 支 出	5.69	1.1	5.72	1.0	0.03	99.5	
計	109.10	21.0	125.15	22.7	16.05	87.2		
費 用 合 計		519.08	100.0	552.03	100.0	32.95	94.0	
収 支 差 引		35.62	-	11.23	-	24.39	-	

(注) 特別利益及び特別損失は、計算から除外した。

(単位：千円、%)

項 目	平成 20年度	平成 19年度	平成 18年度	対前年度比率			指 数			
				平成 20年度	平成 19年度	平成 18年度	平成 20年度	平成 19年度	平成 18年度	
収 入	営業収益	85,022	83,617	80,903	101.7	103.4	97.6	105.1	103.4	100.0
	営業雑益	2	1	0	200.0	-	-	-	-	100.0
	小計	85,024	83,618	80,903	101.7	103.4	97.6	105.1	103.4	100.0
営業外収益	受取利息	498	522	278	95.4	187.8	114.9	179.1	187.8	100.0
	他会計補助金	13,561	16,042	18,504	84.5	86.7	88.3	73.3	86.7	100.0
	雑収益	11,870	12,085	15,283	98.2	79.1	133.3	77.7	79.1	100.0
	小計	25,929	28,649	34,065	90.5	84.1	104.3	76.1	84.1	100.0
合計	110,953	112,267	114,968	98.8	97.7	99.5	96.5	97.7	100.0	
支 出	営業費用	61,492	59,958	52,890	102.6	113.4	93.4	116.3	113.4	100.0
	減価償却費	20,513	25,126	26,415	81.6	95.1	95.9	77.7	95.1	100.0
	小計	82,005	85,084	79,305	96.4	107.3	94.2	103.4	107.3	100.0
	営業外費用	20,684	23,806	26,895	86.9	88.5	89.8	76.9	88.5	100.0
	雑支出	1,139	1,139	0	100.0	-	0.0	-	-	100.0
	小計	21,823	24,945	26,895	87.5	92.7	85.9	81.1	92.7	100.0
	特別損失	0	0	44	-	0.0	-	0.0	0.0	100.0
	その他特別損失	0	0	44	-	0.0	-	0.0	0.0	100.0
	合計	103,828	110,029	106,244	94.4	103.6	92.0	97.7	103.6	100.0
	収支差引額	7,125	2,238	8,724	-	-	-	-	-	-
累積欠損金	147,450	154,575	156,813	95.4	98.6	94.7	94.0	98.6	100.0	
不良債務	流動資産 (A)	123,297	131,889	95,012	93.5	138.8	116.8	129.8	138.8	100.0
	流動負債 (B)	22,229	24,802	10,480	89.6	236.7	50.5	212.1	236.7	100.0
	差引 (B - A)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

病 院 事 業 会 計

業務実績比較表

第134表

項目		単位	平成20年度 計画 A	平成20年度 実績 B	平成19年度 実績 C	B/A (%)	B/C (%)	備考
病床数	一般	床	420	420	420	100.0	100.0	
	精神	"	50	50	50	100.0	100.0	
	計	"	470	470	470	100.0	100.0	
患者数	入院	人	157,899	142,439	150,871	90.2	94.4	入院日数 20年度 365 日
	1日平均	"	432.6	390.2	412.2	90.2	94.7	19年度 366 日
	外来	"	236,160	228,147	239,114	96.6	95.4	外来日数 20年度 244 日
	1日平均	"	967.9	935.0	976.0	96.6	95.8	19年度 245 日
	計	"	394,059	370,586	389,985	94.0	95.0	
病床利用率		%	92.0	83.0	87.7	90.2	94.7	$\frac{\text{延入院患者数}}{\text{延病床数}} \times 100$
外来・入院患者比率		"	149.6	160.2	158.5	107.1	101.1	$\frac{\text{延外来患者数}}{\text{延入院患者数}} \times 100$
患者1人当たり収支	費用	円	25,881	27,114	25,610	104.8	105.9	$\frac{\text{経常費用}}{\text{延入院・外来患者数}}$
	収益	"	24,630	24,176	23,105	98.2	104.6	$\frac{\text{経常収益}}{\text{延入院・外来患者数}}$
	入院収益	"	38,557	37,650	35,470	97.6	106.1	$\frac{\text{入院収益}}{\text{延入院患者数}}$
	外来収益	"	8,408	8,663	8,434	103.0	102.7	$\frac{\text{外来収益}}{\text{外来患者数}}$
職員数	医師	人	69	70	69	101.4	101.4	
	その他医療技術職員	"	63	63	63	100.0	100.0	
	看護師	"	289	309	289	106.9	106.9	看護局技師(看護助手)を含む
	事務職員	"	30	30	29	100.0	103.4	
	給食職員	"	3	3	3	100.0	100.0	
	計	"	454	475	453	104.6	104.9	管理者を除く

予 算 執 行 状 況

第135表

収益的收入及び支出

(単位：円、%)

区 分		予算額 A	決算額 B	執行率 B/A	予算額に 対する増減額 又は不用額	備 考 (仮受消費税及び地方 消費税又は仮払消費税 及び地方消費税)
収 入	第1款 病院事業収益	9,736,439,000	8,986,924,400	92.3	749,514,600	27,637,496
	第1項 医 業 収 益	8,783,083,000	8,005,106,870	91.1	777,976,130	21,452,563
	第2項 医 業 外 収 益	953,355,000	981,817,530	103.0	28,462,530	6,184,933
	第3項 特 別 利 益	1,000	0	0.0	1,000	0
支 出	第1款 病院事業費用	10,216,468,000	10,069,111,476	98.6	147,356,524	78,125,155
	第1項 医 業 費 用	9,546,004,000	9,381,009,183	98.3	164,994,817	77,942,158
	第2項 医 業 外 費 用	665,463,000	688,102,293	103.4	22,639,293	182,997
	第3項 特 別 損 失	1,000	0	0.0	1,000	0
	第4項 予 備 費	5,000,000	0	0.0	5,000,000	0

第136表

資本的收入及び支出

(単位：円、%)

区 分		予算額	前年度 繰越額	合 計 A	決算額 B	執行率 B/A	翌年度 繰越額	予算額に 対する増減額 又は不用額
収 入	第1款 病院事業資本的收入	728,413,000	0	728,413,000	728,405,500	100.0	0	7,500
	第1項 企 業 債	50,000,000	0	50,000,000	50,000,000	100.0	0	0
	第2項 他 会 計 負 担 金	676,253,000	0	676,253,000	676,253,000	100.0	0	0
	第3項 県 補 助 金	2,160,000	0	2,160,000	2,152,500	99.7	0	7,500
支 出	第1款 病院事業資本的支出	1,208,940,000	0	1,208,940,000	1,177,945,069	97.4	0	30,994,931
	第1項 建 設 改 良 費	104,160,000	0	104,160,000	76,833,835	73.8	0	27,326,165
	第2項 企 業 債 償 還 金	1,104,780,000	0	1,104,780,000	1,101,111,234	99.7	0	3,668,766

(注) 資本的收入における仮受消費税及び地方消費税は、0円である。

また、資本的支出における仮払消費税及び地方消費税は、3,652,135円(建設改良費)である。

(単位：千円、%)

科 目	平成20年度		平成19年度		増減額	対前年度 比率
		構成比率		構成比率		
人件費	4,447,807	44.3	4,293,265	40.9	154,542	103.6
給料等	1,746,245	17.4	1,680,585	16.0	65,660	103.9
手当	1,557,638	15.5	1,518,461	14.5	39,177	102.6
賃金	426,202	4.2	418,834	4.0	7,368	101.8
法定福利費	550,293	5.5	517,220	4.9	33,073	106.4
退職給与金	167,429	1.7	158,165	1.5	9,264	105.9
材料費	2,027,249	20.2	2,055,566	19.6	28,317	98.6
薬品費	1,000,292	10.0	1,009,100	9.6	8,808	99.1
診療材料費	939,074	9.3	956,000	9.1	16,926	98.2
給食材料費	79,971	0.8	79,336	0.8	635	100.8
医療消耗備品費	7,912	0.1	11,130	0.1	3,218	71.1
経費	1,346,622	13.4	1,353,861	12.9	7,239	99.5
厚生福利費	20,845	0.2	21,419	0.2	574	97.3
旅費交通費	2,795	0.0	2,457	0.0	338	113.8
職員被服費	923	0.0	931	0.0	8	99.1
消耗品費	16,967	0.2	16,997	0.2	30	99.8
消耗備品費	3,771	0.0	4,176	0.0	405	90.3
光熱水費	224,331	2.2	204,745	2.0	19,586	109.6
燃費	568	0.0	438	0.0	130	129.7
食糧費	157	0.0	127	0.0	30	123.6
印刷製本費	5,207	0.1	5,375	0.1	168	96.9
修繕費	29,872	0.3	74,067	0.7	44,195	40.3
保険料	13,542	0.1	10,564	0.1	2,978	128.2
賃借料	125,620	1.3	123,230	1.2	2,390	101.9
通信運搬費	7,962	0.1	8,032	0.1	70	99.1
委託料	877,646	8.7	865,517	8.3	12,129	101.4
交際費	227	0.0	159	0.0	68	142.8
手数料	2,801	0.0	2,838	0.0	37	98.7
諸会費	1,888	0.0	2,162	0.0	274	87.3
雑費	11,500	0.1	10,627	0.1	873	108.2
減価償却費	1,415,892	14.1	1,446,516	13.8	30,624	97.9
有形固定資産減価償却費	1,293,373	12.9	1,324,822	12.6	31,449	97.6
無形固定資産減価償却費	122,519	1.2	121,694	1.2	825	100.7
資産減耗費	6,217	0.1	7,839	0.1	1,622	79.3
固定資産除却費	1,723	0.0	1,908	0.0	185	90.3
たな卸資産減耗費	4,494	0.0	5,931	0.1	1,437	75.8
研究研修費	59,280	0.6	56,478	0.5	2,802	105.0
研究材料費	2	0.0	1	0.0	1	200.0
謝金	10,968	0.1	11,831	0.1	863	92.7
図書費	12,423	0.1	12,102	0.1	321	102.7
旅費	22,308	0.2	18,073	0.2	4,235	123.4
研究雑費	13,579	0.1	14,471	0.1	892	93.8
支払利息	443,544	4.4	457,919	4.4	14,375	96.9
企業債利息	434,035	4.3	446,217	4.3	12,182	97.3
一時借入金利息	9,509	0.1	11,702	0.1	2,193	81.3
繰延勘定償却	130,402	1.3	135,130	1.3	4,728	96.5
退職給与金償却	55,741	0.6	60,468	0.6	4,727	92.2
控除対象外消費税償却	74,661	0.7	74,662	0.7	1	100.0
雑損失	9,244	0.1	2,684	0.0	6,560	344.4
雑支出	161,934	1.6	178,094	1.7	16,160	90.9
消費税関係雑支出	161,934	1.6	175,065	1.7	13,131	92.5
その他雑支出	0	-	3,029	0.0	3,029	0.0
特別損失	0	-	500,053	4.8	500,053	0.0
その他特別損失	0	-	500,053	4.8	500,053	0.0
合計	10,048,191	100.0	10,487,405	100.0	439,214	95.8

科 目	借		方		増 減 額	対前年度 比 率
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
医業費用	9,303,067	92.6	9,213,525	87.9	89,542	101.0
給 与 費	4,447,807	44.3	4,293,265	40.9	154,542	103.6
材 料 費	2,027,249	20.2	2,055,566	19.6	28,317	98.6
経 費	1,346,622	13.4	1,353,861	12.9	7,239	99.5
減 価 償 却 費	1,415,892	14.1	1,446,516	13.8	30,624	97.9
資 産 減 耗 費	6,217	0.1	7,839	0.1	1,622	79.3
研 究 研 修 費	59,280	0.6	56,478	0.5	2,802	105.0
医業外費用	745,124	7.4	773,827	7.4	28,703	96.3
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	443,544	4.4	457,919	4.4	14,375	96.9
繰 延 勘 定 償 却	130,402	1.3	135,130	1.3	4,728	96.5
雑 損 失	9,244	0.1	2,684	0.0	6,560	344.4
雑 支 出	161,934	1.6	178,094	1.7	16,160	90.9
特別損失	0	-	500,053	4.8	500,053	0.0
そ の 他 特 別 損 失	0	-	500,053	4.8	500,053	0.0
合 計	10,048,191	100.0	10,487,405	100.0	439,214	95.8

計 算 書

(単位：千円、%)

科 目	貸		方		増 減 額	対前年度 比 率
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
医業収益	7,983,654	89.1	8,044,236	88.9	60,582	99.2
入院収益	5,362,837	59.9	5,351,375	59.1	11,462	100.2
外来収益	1,976,370	22.1	2,016,624	22.3	40,254	98.0
その他医業収益	423,292	4.7	456,578	5.0	33,286	92.7
他会計負担金	221,155	2.5	219,659	2.4	1,496	100.7
医業外収益	975,633	10.9	966,425	10.7	9,208	101.0
受取利息配当金	194	0.0	142	0.0	52	136.6
他会計補助金	9,518	0.1	17,200	0.2	7,682	55.3
補助金	34,841	0.4	35,877	0.4	1,036	97.1
負担金交付金	796,055	8.9	798,754	8.8	2,699	99.7
その他医業外収益	135,025	1.5	114,452	1.3	20,573	118.0
特別利益	0	-	37,683	0.4	37,683	0.0
固定資産売却益	0	-	37,683	0.4	37,683	0.0
計	8,959,287	100.0	9,048,344	100.0	89,057	99.0
当年度純損失	1,088,904	-	1,439,061	-	350,157	-
合計	10,048,191	-	10,487,405	-	439,214	95.8

科 目	資 産		の 部		増 減 額	対前年度 比 率
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
固定資産	21,037,925	90.1	22,382,359	90.5	1,344,434	94.0
有形固定資産	20,782,321	89.0	22,011,217	89.0	1,228,896	94.4
土地	3,323,612	14.2	3,323,612	13.4	0	100.0
立木	21,246	0.1	22,630	0.1	1,384	93.9
建物	15,265,011	65.4	15,900,808	64.3	635,797	96.0
構築物	56,946	0.2	61,705	0.2	4,759	92.3
器械備品	1,808,972	7.7	2,297,883	9.3	488,911	78.7
車両	102	0.0	102	0.0	0	100.0
その他有形固定資産	306,432	1.3	404,477	1.6	98,045	75.8
無形固定資産	255,604	1.1	371,142	1.5	115,538	68.9
ソフトウェア	255,604	1.1	371,142	1.5	115,538	68.9
流動資産	1,584,505	6.8	1,493,560	6.0	90,945	106.1
現金預金	58,994	0.3	57,549	0.2	1,445	102.5
未収金	1,444,341	6.2	1,363,578	5.5	80,763	105.9
貯蔵品	77,382	0.3	69,122	0.3	8,260	111.9
前払金	58	0.0	958	0.0	900	6.1
仮払金	3,730	0.0	2,353	0.0	1,377	158.5
繰延勘定	732,750	3.1	863,152	3.5	130,402	84.9
退職給与金	0	-	55,741	0.2	55,741	0.0
控除対象外消費税額	732,750	3.1	807,411	3.3	74,661	90.8
資産合計	23,355,180	100.0	24,739,071	100.0	1,383,891	94.4

対 照 表

(単位：千円、%)

科 目	負 債 及 び		資 本 の 部		増 減 額	対前年度 比 率
	平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
負債	1,235,626	5.3	1,157,907	4.7	77,719	106.7
流動負債	1,235,626	5.3	1,157,907	4.7	77,719	106.7
一時借入金	800,000	3.4	650,000	2.6	150,000	123.1
未払金	402,619	1.7	470,379	1.9	67,760	85.6
未払費用	4,235	0.0	3,851	0.0	384	110.0
預り金	28,772	0.1	33,677	0.1	4,905	85.4
資本	22,119,554	94.7	23,581,164	95.3	1,461,610	93.8
資本金	29,524,901	126.4	29,899,760	120.9	374,859	98.7
自己資本金	7,974,183	34.1	7,297,931	29.5	676,252	109.3
借入資本金	21,550,718	92.3	22,601,829	91.4	1,051,111	95.3
剰余金	7,405,347	31.7	6,318,596	25.5	1,086,751	117.2
資本剰余金	795,591	3.4	793,438	3.2	2,153	100.3
受贈財産評価額	51,405	0.2	51,405	0.2	0	100.0
寄附金	2,263	0.0	2,263	0.0	0	100.0
国庫補助金	412,526	1.8	412,526	1.7	0	100.0
県補助金	150,523	0.6	148,370	0.6	2,153	101.5
その他補助金	5,859	0.0	5,859	0.0	0	100.0
県交付金	173,015	0.7	173,015	0.7	0	100.0
利益剰余金(欠損金)	8,200,938	35.1	7,112,034	28.7	1,088,904	115.3
当年度未処理欠損金	8,200,938	35.1	7,112,034	28.7	1,088,904	115.3
負債・資本合計	23,355,180	100.0	24,739,071	100.0	1,383,891	94.4

第140表

科別患者数及び

項 目	患 者 数 (単位:人、%)								
	平成 20年度	対前年度		平成 19年度	対前年度		平成 18年度	対前年度	
		増 減	比 率		増 減	比 率		増 減	比 率
(第一内科)	入院 外来							121 3,204	99.5 112.1
総合診療科	入院 外来	5,205	117	97.8	5,322	1,526	140.2	3,796	
内 科	入院 外来	3,648 7,974	306 50	92.3 99.4	3,954 8,024	39 167	101.0 98.0	3,915 8,191	
消化器内科	入院 外来	19,230 17,187	715 1,216	96.4 93.4	19,945 18,403	853 608	95.9 103.4	20,798 17,795	
(第二内科)	入院 外来	9,990 12,646	1,941 1,042	124.1 92.4	8,049 13,688	380 644	105.0 104.9	7,669 13,044	1,517 1,013
循環器内科	入院 外来	10,992 5,759	1,868 1,420	85.5 80.2	12,860 7,179	47 69	100.4 99.0	12,813 7,248	1,824 304
呼吸器内科	入院 外来	6,976 6,189	2,146 526	76.5 92.2	9,122 6,715	265 39	103.0 100.6	8,857 6,676	528 420
神 経 内 科	入院 外来	5,080 14,590	437 641	92.1 95.8	5,517 15,231	600 688	112.2 95.7	4,917 15,919	1,084 4,176
小 児 科	入院 外来	560 4,646	188 47	74.9 99.0	748 4,693	523 1,048	58.9 128.8	1,271 3,645	70 530
放 射 線 科	入院 外来	16,275 18,141	381 1,989	97.7 90.1	16,656 20,130	111 944	99.3 104.9	16,767 19,186	236 2,706
精神神経科	入院 外来	2,828 10,503	594 643	82.6 94.2	3,422 11,146	189 1,256	105.8 89.9	3,233 12,402	138 487
皮 膚 科	入院 外来								930 218
(第一外科)	入院 外来								107.1 103.9
一 般 外 科	入院 外来	50	1	98.0	51	3	94.4	54	
消化器外科	入院 外来	10,075 5,200	1,556 203	86.6 96.2	11,631 5,403	2,320 423	83.4 92.7	13,951 5,826	
(第二外科)	入院 外来								161 1,310
血管・胸部・ 内分泌外科	入院 外来	3,023 9,144	652 691	82.3 93.0	3,675 9,835	1,567 590	70.1 106.4	5,242 9,245	
心臓血管外科	入院 外来	857 658	366 66	70.1 111.1	1,223 592	585 17	67.6 103.0	1,808 575	
脳神経外科	入院 外来	6,530 4,526	1,544 767	80.9 85.5	8,074 5,293	455 996	94.7 84.2	8,529 6,289	410 572
整 形 外 科	入院 外来	22,044 24,779	3,034 697	116.0 102.9	19,010 24,082	53 2,611	99.7 112.2	19,063 21,471	1,909 1,089
形 成 外 科	入院 外来	269 4,215	75 463	78.2 112.3	344 3,752	144 1,217	70.5 148.0	488 2,535	488 2,532
産 婦 人 科	入院 外来	7,496 19,335	854 6,193	112.9 147.1	6,642 13,142	881 1,838	115.3 116.3	5,761 11,304	848 2,538
泌 尿 器 科	入院 外来	4,268 15,420	489 820	89.7 95.0	4,757 16,240	655 1,717	116.0 111.8	4,102 14,523	431 1,018
耳鼻いんこう科	入院 外来	2,258 8,204	279 2,188	89.0 78.9	2,537 10,392	499 597	83.6 106.1	3,036 9,795	94 715
眼 科	入院 外来	990 13,128	108 755	90.2 94.6	1,098 13,883	2 1,476	100.2 111.9	1,096 12,407	326 2,056
麻 酔 科	入院 外来	264 636	86 141	75.4 81.9	350 777	81 219	130.1 139.2	269 558	1,668 1,170
緩和ケア・ペイン クリニック科	入院 外来	6,501 4,318	529 705	92.5 86.0	7,030 5,023	605 576	92.1 89.7	7,635 5,599	
救急診療科	入院 外来	227	57	79.9	284	59	126.2	225	
歯科口腔外科	入院 外来	2,285 12,179	1,386 3,371	62.2 78.3	3,671 15,550	264 337	93.3 97.9	3,935 15,887	7 39
リハビリ テーション科	入院 外来	0 3,288	556 996	0.0 76.8	556 4,284	364 1,066	289.6 133.1	192 3,218	538 6,971
計	入院 外来 合計	142,439 228,147 370,586	8,432 10,967 19,399	94.4 95.4 95.0	150,871 239,114 389,985	4,476 11,701 7,225	97.1 105.1 101.9	155,347 227,413 382,760	10,304 15,648 25,952

(注) 平成18年度の対前年度比較は、旧病院診療科(括弧書き)分の数値での比較による。

診療収入の推移

診療収入 (単位:千円、%)								
平成 20年度	対前年度		平成 19年度	対前年度		平成 18年度	対前年度	
	増減	比率		増減	比率		増減	比率
							140,441	111.6
							98,309	124.1
45,665	723	98.4	46,388	7,495	119.3	38,893		
105,681	5,736	94.9	111,417	1,011	99.1	112,428		
93,100	30	100.0	93,130	5,855	106.7	87,275		
599,223	2,245	100.4	596,978	10,772	98.2	607,750		
266,561	13,662	95.1	280,223	25,215	109.9	255,008		
668,478	83,049	114.2	585,429	40,664	93.5	626,093		
129,599	1,553	101.2	128,046	2,359	101.9	125,687		
329,261	25,007	92.9	354,268	1,389	99.6	355,657	41,805	113.3
59,794	15,321	79.6	75,115	890	98.8	76,005	8,113	111.9
217,288	49,376	81.5	266,664	12,415	104.9	254,249	3,173	101.3
44,149	5,020	89.8	49,169	75	100.2	49,094	11,447	130.4
174,156	11,687	93.7	185,843	16,625	109.8	169,218	50,336	142.3
97,115	1,054	101.1	96,061	1,862	102.0	94,199	33,140	154.3
25,971	6,454	80.1	32,425	16,166	66.7	48,591	2,098	95.9
76,392	5,676	108.0	70,716	13,109	122.8	57,607	11,432	83.4
243,090	34,468	87.6	277,558	28,285	111.3	249,273	6,354	102.6
101,661	7,330	93.3	108,991	625	99.4	109,616	22,377	125.7
81,664	13,304	119.5	68,360	1,409	98.0	69,769	5,712	108.9
25,564	3,622	87.6	29,186	2,198	93.0	31,384	2,261	107.8
							45,781	109.6
							6,312	112.3
	280	0.0	280	280	-			
488	108	128.4	380	339	52.9	719		
489,129	22,030	95.7	511,159	11,754	97.8	522,913		
68,553	17,000	133.0	51,553	5,312	90.7	56,865		
							47,763	112.8
							39,351	140.4
164,955	12,015	93.2	176,970	84,291	67.7	261,261		
140,698	1,356	101.0	139,342	8,683	106.6	130,659		
70,977	6,252	91.9	77,229	80,999	48.8	158,228		
8,936	1,116	114.3	7,820	1,774	129.3	6,046		
257,052	69,793	78.6	326,845	8,581	97.4	335,426	50,897	117.9
38,665	7,044	84.6	45,709	4,326	91.4	50,035	11,183	128.8
894,030	186,220	126.3	707,810	42,118	106.3	665,692	116,055	121.1
169,838	12,039	107.6	157,799	27,028	120.7	130,771	25,629	124.4
10,168	2,652	79.3	12,820	8,310	60.7	21,130	21,130	-
18,406	1,136	106.6	17,270	1,746	111.2	15,524	15,512	129,366.7
383,445	65,977	120.8	317,468	72,208	129.4	245,260	41,232	120.2
104,618	27,610	135.9	77,008	10,549	115.9	66,459	7,410	112.5
158,358	204	99.9	158,562	22,635	116.7	135,927	10,931	108.7
268,755	9,152	96.7	277,907	37,861	115.8	240,046	9,468	104.1
82,401	3,178	96.3	85,579	13,111	86.7	98,690	3,193	103.3
43,171	8,163	84.1	51,334	839	101.7	50,495	10,648	126.7
50,256	596	98.8	50,852	1,859	103.8	48,993	13,865	139.5
76,869	2,207	97.2	79,076	10,279	114.9	68,797	21,796	146.4
10,630	12,608	45.7	23,238	6,150	79.1	29,388	66,166	126.2
1,727	578	74.9	2,305	1,158	201.0	1,147	8,334	85.1
269,754	8,687	96.9	278,441	11,222	96.1	289,663		
33,365	5,255	86.4	38,620	3,988	90.6	42,608		
2,972	445	87.0	3,417	546	86.2	3,963		
76,879	48,141	61.5	125,020	9,111	93.2	134,131	12,412	110.2
50,370	24,784	67.0	75,154	746	101.0	74,408	59	99.9
9	20,169	0.0	20,160	12,808	274.2	7,352	13,629	35.0
9,339	5,566	62.7	14,905	3,250	127.9	11,655	1,529	115.1
5,362,837	11,462	100.2	5,351,375	95,707	98.2	5,447,082	661,519	113.8
1,976,370	40,254	98.0	2,016,624	141,659	107.6	1,874,965	304,660	119.4
7,339,207	28,792	99.6	7,367,999	45,952	100.6	7,322,047	966,179	115.2

(単位：円、%)

科 目		患者1人当たりの収支				増減額	対前年度 比率
		平成20年度	構成比率	平成19年度	構成比率		
医業 収益	入院収益	37,650.06	-	35,469.87	-	2,180.19	106.1
	外来収益	8,662.71	-	8,433.74	-	228.97	102.7
	小計	19,804.33	81.9	18,893.03	81.8	911.30	104.8
	その他医業収益	1,142.22	4.7	1,170.76	5.1	28.54	97.6
	他会計負担金	596.77	2.5	563.25	2.4	33.52	106.0
	計	21,543.32	89.1	20,627.04	89.3	916.28	104.4
医業外 収益	受取利息配当金	0.52	0.0	0.36	0.0	0.16	144.4
	他会計補助金	25.68	0.1	44.10	0.2	18.42	58.2
	補助金	94.02	0.4	92.00	0.4	2.02	102.2
	負担金交付金	2,148.10	8.9	2,048.17	8.9	99.93	104.9
	その他医業外収益	364.35	1.5	293.48	1.3	70.87	124.1
	計	2,632.68	10.9	2,478.11	10.7	154.57	106.2
収益合計		24,176.00	100.0	23,105.15	100.0	1,070.85	104.6
医業 費用	人件費	4,712.12	17.4	4,309.36	16.8	402.76	109.3
	手当等	4,203.18	15.5	3,893.64	15.2	309.54	107.9
	賃金	1,150.08	4.2	1,073.98	4.2	76.10	107.1
	法定福利費	1,484.93	5.5	1,326.26	5.2	158.67	112.0
	退職給与金	451.79	1.7	405.57	1.6	46.22	111.4
	小計	12,002.09	44.3	11,008.80	43.0	993.29	109.0
	材料費	2,699.22	10.0	2,587.54	10.1	111.68	104.3
	薬品費	2,534.03	9.3	2,451.38	9.6	82.65	103.4
	診療材料費	215.80	0.8	203.43	0.8	12.37	106.1
	給食材料費	21.35	0.1	28.54	0.1	7.19	74.8
	医療消耗備品費	5,470.39	20.2	5,270.89	20.6	199.50	103.8
	小計	605.34	2.2	525.01	2.1	80.33	115.3
	経費	80.61	0.3	189.92	0.7	109.31	42.4
賃借料	338.98	1.3	315.99	1.2	22.99	107.3	
委託料	2,368.26	8.7	2,219.36	8.7	148.90	106.7	
その他	240.57	0.9	221.30	0.9	19.27	108.7	
小計	3,633.76	13.4	3,471.57	13.6	162.19	104.7	
減価償却費	3,820.69	14.1	3,709.16	14.5	111.53	103.0	
資産減耗費	16.78	0.1	20.10	0.1	3.32	83.5	
研究研修費	159.96	0.6	144.82	0.6	15.14	110.5	
計	25,103.67	92.6	23,625.33	92.3	1,478.34	106.3	
医業外 費用	支払利息	1,171.21	4.3	1,144.19	4.5	27.02	102.4
	一時借入金利息	25.66	0.1	30.01	0.1	4.35	85.5
	小計	1,196.87	4.4	1,174.20	4.6	22.67	101.9
	繰延勘定償却	351.88	1.3	346.50	1.4	5.38	101.6
	雑損損失	24.94	0.1	6.88	0.0	18.06	362.5
雑支出	436.97	1.6	456.67	1.8	19.70	95.7	
計	2,010.66	7.4	1,984.25	7.7	26.41	101.3	
費用合計		27,114.33	100.0	25,609.58	100.0	1,504.75	105.9
収支差引		2,938.33	-	2,504.43	-	433.90	-

(注) 患者1人当たり入院収益 = 入院収益 / 入院患者数
患者1人当たり外来収益 = 外来収益 / 外来患者数
患者1人当たり平均収入額 = 各収入額 / (入院患者数 + 外来患者数)
患者1人当たり平均費用 = 各費用 / (入院患者数 + 外来患者数)
特別利益・特別損失は計算から除外した。

(単位：千円、%)

項 目	平成 20年度	平成 19年度	平成 18年度	対前年度比率			指 数			
				平成 20年度	平成 19年度	平成 18年度	平成 20年度	平成 19年度	平成 18年度	
収 入	入院収益	5,362,837	5,351,375	5,447,082	100.2	98.2	113.8	98.5	98.2	100.0
	医療収益 外来収益	1,976,370	2,016,624	1,874,965	98.0	107.6	119.4	105.4	107.6	100.0
	その他医療収益	423,292	456,578	441,981	92.7	103.3	123.5	95.8	103.3	100.0
	他会計負担金	221,155	219,659	216,876	100.7	101.3	113.1	102.0	101.3	100.0
	小 計	7,983,654	8,044,236	7,980,904	99.2	100.8	115.6	100.0	100.8	100.0
	医療外収益 受取利息配当金	194	142	51	136.6	278.4	728.6	380.4	278.4	100.0
	他会計補助金	9,518	17,200	17,173	55.3	100.2	95.0	55.4	100.2	100.0
	補助金	34,841	35,877	35,472	97.1	101.1	168.2	98.2	101.1	100.0
	負担金交付金	796,055	798,754	819,299	99.7	97.5	114.7	97.2	97.5	100.0
	その他医療外収益	135,025	114,452	109,702	118.0	104.3	105.2	123.1	104.3	100.0
	小 計	975,633	966,425	981,697	101.0	98.4	114.4	99.4	98.4	100.0
	特別利益	0	37,683	64,250	0.0	58.7	-	0.0	58.7	100.0
	合 計	8,959,287	9,048,344	9,026,851	99.0	100.2	116.3	99.3	100.2	100.0
支 出	給与費	4,447,807	4,293,265	4,172,031	103.6	102.9	101.2	106.6	102.9	100.0
	材料費	2,027,249	2,055,566	2,040,771	98.6	100.7	111.7	99.3	100.7	100.0
	医療費用 経 費	1,346,622	1,353,861	1,318,318	99.5	102.7	111.3	102.1	102.7	100.0
	減価償却費	1,415,892	1,446,516	1,523,383	97.9	95.0	418.3	92.9	95.0	100.0
	研究研修費	59,280	56,478	48,435	105.0	116.6	110.7	122.4	116.6	100.0
	資産減耗費	6,217	7,839	5,610	79.3	139.7	3.6	110.8	139.7	100.0
	小 計	9,303,067	9,213,525	9,108,548	101.0	101.2	118.3	102.1	101.2	100.0
	医療外費用 支払利息及び 企業債取扱諸費	443,544	457,919	471,673	96.9	97.1	136.6	94.0	97.1	100.0
	繰延勘定償却	130,402	135,130	171,826	96.5	78.6	123.4	75.9	78.6	100.0
	雑損失	9,244	2,684	2,631	344.4	102.0	35.9	351.3	102.0	100.0
	雑支出	161,934	178,094	171,251	90.9	104.0	120.0	94.6	104.0	100.0
	小 計	745,124	773,827	817,381	96.3	94.7	128.8	91.2	94.7	100.0
	特別損失	0	500,053	1,422,168	0.0	35.2	1,910.1	0.0	35.2	100.0
合 計	10,048,191	10,487,405	11,348,097	95.8	92.4	135.0	88.5	92.4	100.0	
収支差引額	1,088,904	1,439,061	2,321,246	-	-	-	-	-	-	
累積欠損金	8,200,938	7,112,034	5,672,973	115.3	125.4	169.3	144.6	125.4	100.0	
不良 債務	流動資産(A)	1,584,505	1,493,560	1,451,773	106.1	102.9	101.7	109.1	102.9	100.0
	流動負債(B)	1,235,626	1,157,907	1,183,790	106.7	97.8	142.3	104.4	97.8	100.0
	差引(B-A)	-	-	-	-	-	-	-	-	-